

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

REGZA

レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 **DBR-Z420**
DBR-Z410



ルームトウシバ
お客様登録サービス「Room1048」に登録をお願いします！

Room1048 は東芝デジタル商品のお客様登録サービス*です。
ご登録いただくと、さまざまなサービスやサポートが受けられます。

※ お客様登録は、Web 限定のサービスです。

>>> ご登録はこちらから！ <<<

<http://toshibadirect.jp/room1048/>

キャンペーン情報も
こちらをご覧ください。

操作編

はじめに： 2

視聴する： 17

録画する： 20

再生する： 41

編集する： 56

ダビングする： 69

外部機器を使う： 80

さまざまな情報： 90

❖ 電源を「入」にしたとき

電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

❖ 本機の操作で「わからない」「困った！」そんなときは…

「困ったときは」[118](#)、「総合さくいん・用語解説」[133](#)をご覧ください。

❖ 必ず最初に「安全上のご注意」(準)[6](#)～(準)[9](#)をご覧ください。

本書では「本機の操作」などについて説明しています。

❖ このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

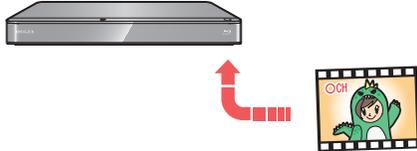
お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

便利な録画機能

2番組を同時に録画

番組が重なっても大丈夫!



- ハイビジョンのまま、2つの番組を同時に録画できます。 **31円**

USB-HDDに録画

外付け
USB-HDD



- USB-HDDをつなぐと、USB-HDDにも録画したり、ダビングしたりできます。

83円

「番組表」で録画予約



● 録画 ● を押すだけ

- お好きな番組を選んで、簡単に予約できます。 **25円**

スカパー!プレミアムサービス Link (スカパー! HD 録画)

スカパー!プレミアムサービスチューナー

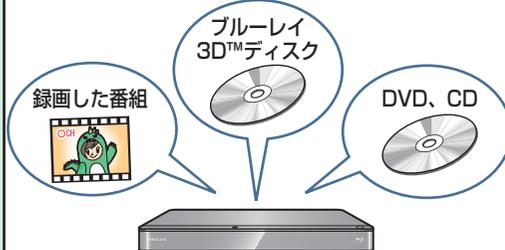


- スカパー!プレミアムサービスチューナーの番組をハイビジョンで録画やダビングできます。 **38円**

※ 2012年10月より「スカパー!HD録画」は「スカパー!プレミアムサービス Link」へ名称変更いたしました。

番組やディスクの再生

ブルーレイなどの再生

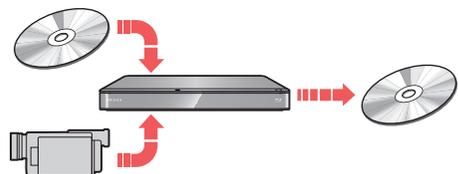


- 録画した番組や、3D映像のブルーレイディスクなど、さまざまな映像を再生できます。

41円 **45円**

さまざまなダビング

さまざまな方法でダビング



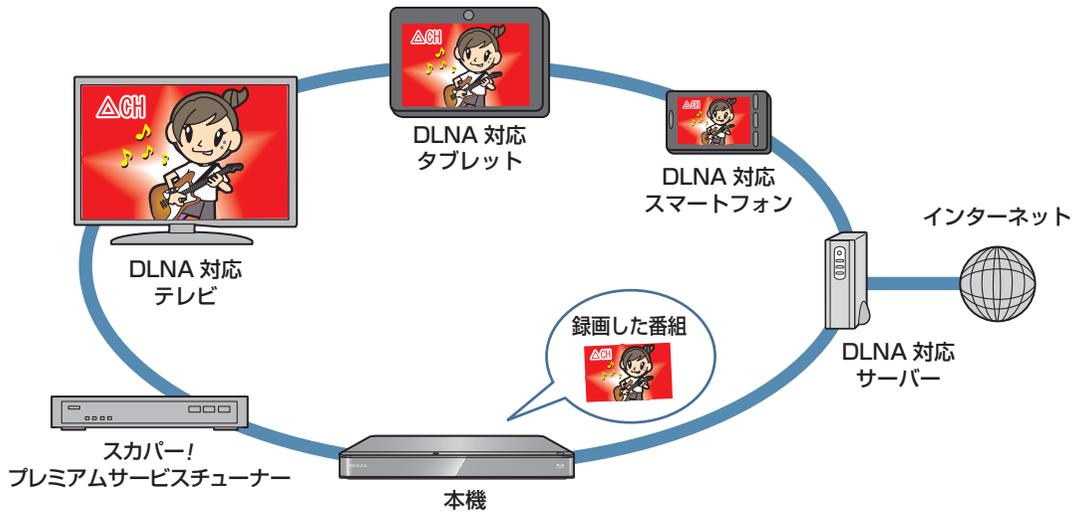
- ディスクにダビングした映像やビデオカメラの映像を、内蔵 HDD にダビングできます。

69円

- ディスクの容量に合わせてダビング(ぴったりダビング)できます。 **71円**

ネットワークにつなぐ便利機能

ネットワーク環境につないで本機を使いこなす



■ ネットワーク環境につなぐと、さまざまな機能をお楽しみいただけます。[準42](#)

- ・本機に録画した映像を、タブレットやスマートフォン、メディアプレーヤーなどのDLNA対応機器で視聴できます。(レグザリンク・シェア機能)
- ・本機に録画した映像を、別の部屋のテレビなどで視聴できます。(ネットdeサーバーHD)
- ・東芝レコーダー(またはレグザサーバー)との間でダビングできます。[81](#)

レグザリンクで広がる機能

HDMI ケーブルやネットワークでレグザとつなぐ



■ 対応する東芝テレビ「レグザ」シリーズと接続すると、

以下の機能などをお使いいただけます。

- ・リモコン1つで、テレビと本機を操作できます。[準54](#)
- ・テレビに録画した番組を、本機のHDDにダビングできます。[80](#)

はじめに 2

本機の機能について.....	2
お使いになる前に.....	7
本書で使用するマークの意味.....	7
各部のなまえとはたらき.....	8
本機前面.....	8
リモコン.....	9
メディアを用意する.....	10
ディスクの入れかた.....	10
USB機器と接続する.....	10
画面表示の見かた.....	11
表示されるアイコンについて.....	12
スタートメニューについて.....	13
簡単モードについて.....	14
「簡単モード」に切り換える.....	14
「簡単モード」を使う.....	14

視聴する 17

テレビ番組を見る.....	17
放送中の番組を見る.....	17
チャンネルを選ぶ.....	17
選局ガイドからチャンネルを選ぶ.....	17
番組表からチャンネルを選ぶ.....	17
テレビ放送に連動したデータ放送を見る.....	18
独立データ放送やラジオ放送を楽しむ.....	18
視聴中の番組の音声を切り換える.....	19
視聴中の番組の字幕を切り換える.....	19
視聴中の番組のアングルを切り換える.....	19
マルチ番組の映像、音声などを切り換える.....	19
視聴中の番組の画質を切り換える.....	19
視聴中の放送のアンテナレベルを確認する.....	19
デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する.....	19

録画する 20

録画の前に.....	20
録画するメディアについて.....	20
録画モードについて.....	20
放送中の番組を録画する.....	21
番組表について.....	22
番組表を表示する.....	22
番組表の表示を切り換える.....	23
番組のジャンルを色分けして表示する.....	24
番組の詳細内容を確認する.....	24
番組表からワンタッチで録画を予約する (一発予約).....	25
番組表での録画モードを変更する.....	25
番組を検索して予約する.....	26
同じ番組名を検索して予約する.....	27
番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)....	28
手動で入力して予約する(時刻指定予約).....	30
番組を同時に録画する.....	31
予約を確認・変更・削除する.....	32
設定済みの予約を確認する.....	32
設定済みの予約の内容を変更する.....	33
一時的に毎週/毎日録画をやめる.....	34
不要な予約を取り消す.....	34
録画を一時停止・停止する.....	35
自動で録画する(おまかせ自動録画).....	36
スカパー！プレミアムサービスLink (スカパー！HD録画).....	38
録画についての補足説明.....	39



● 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

再生する 41

録画した番組を再生する	41
再生開始位置について	42
録画した番組の一覧(録画リスト画面)について ..	43
ディスクを再生する	45
ブルーレイディスクやDVDを再生する	45
ブルーレイ3D™ディスクを再生する	45
AVCHD方式の動画が記録されたディスクを 再生する	46
音楽用CDを再生する	46
タイトル番号を指定して再生する	46
再生するときの操作	47
速度を変えて再生する	47
見たい番組(タイトル)や場面までとばす(頭出し) ..	48
繰り返し見て見る	49
プレイリストを再生する	49
録画中の番組を最初から見る	49
再生するとき便利な機能	50
音声(言語)、字幕(言語)、カメラアングル(映像)を 切り換える	50
再生映像のノイズを低減する	51
再生映像の標準画質を鮮明な画質に補正する	51
BD-Videoの子画面を切り換える	51
BD-Videoのバーチャル・パッケージを利用する ..	52
PINコードを入力する	52
写真を再生する(スライドショー)	53
再生についての補足説明	55

編集する 56

編集の前に	56
本機のできる編集について	56
CHAPTERを編集する	57
CHAPTERを分割する	57
CHAPTERを結合する	57
CHAPTERを削除する	57
CHAPTER表示からCHAPTERを編集する	58
番組を分割・結合する	59
番組を分割する	59
番組を結合する	59
気に入った場面だけを集める(プレイリスト作成) ..	60
プレイリストを自動で作る	60
偶数または奇数番号のCHAPTERで プレイリストを作る	60
お好みのプレイリストを作る	60
番組名を変更する・番組を保護する	62
番組名を変更する	62
番組を保護する	62
見終わった番組を削除する	63
番組を1つだけ削除する	63
複数の番組を一括削除する	63
番組をフォルダで管理する	64
フォルダを作る	64
フォルダの名前を変更する	64
番組を他のフォルダに追加する	64
フォルダから番組やプレイリストを削除する	65
フォルダを解体する	66
フォルダの順番を変更する	66
録画した番組の画質を変換する(録画モード変換) ..	67
文字入力のみ	68

ダビングする 69

目的別ダビングガイド.....	69
番組を1つだけダビングする(かんたんダビング).....	70
複数の番組をまとめてダビングする.....	71
ダビングについての補足説明.....	73
画質(録画モード)とダビング速度について.....	73
ダビング制限について.....	76
ダビング速度について.....	77
「コピー」と「移動」について.....	77

外部機器を使う 80

東芝テレビからダビングする (レグザリンクダビング).....	80
テレビから本機へダビングする.....	80
本機からネットワーク上の機器にダビングする.....	81
AVCHD方式の動画を取り込む.....	82
USB-HDDを使う.....	83
USB-HDDに切り換える.....	83
USB-HDDに録画する.....	83
USB-HDDに録画予約する.....	83
USB-HDDに録画した番組を再生する.....	83
USB-HDDにダビングする.....	83
タブレットやスマートフォンで視聴する.....	84
本機で録画した番組を視聴する.....	85
現在放送中の番組を配信する.....	85
録画した番組を持ち出す.....	85
持ち出し番組を作成する.....	86
ネットdeナビの機能を使う.....	87
パソコンで録画予約する.....	87
eメールで録画予約する.....	88

さまざまな情報 90

本機や放送局からのお知らせを確認する.....	90
視聴制限を設定する.....	91
パスワードを変更する.....	91
いろいろな設定を変える(本体設定).....	92
【本体設定】を使う.....	92
【本体設定】の項目と設定内容.....	92
言語コード一覧.....	97
本機で使えるメディアについて.....	98
本機を初期化する.....	100
ディスクを初期化する.....	101
新品のブルーレイディスクを初期化 (フォーマット)する.....	101
新品のDVDを初期化(フォーマット)する.....	101
メディアを管理する.....	102
ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する.....	102
ディスクまたはUSB-HDDを保護する・ 保護を解除する.....	102
本機で記録したディスクをファイナライズする... ファイナライズを解除する.....	103
HDDまたはUSB-HDDの録画内容を 全部消去する.....	104
ディスクを初期化(フォーマット)し直す.....	104
同時にできること.....	105
二カ国語・マルチ番組・字幕について.....	108
本機で受信できる放送の種類.....	109
各メディアに関する其他のお知らせ.....	110
HDDについて.....	110
USB-HDDについて.....	110
ディスクについて.....	111
USB機器について.....	112
本機で再生できるJPEGファイルについて.....	112
番組(タイトル)・チャプター・トラック・ ファイル・フォルダについて.....	113
記録時間一覧表.....	114
テレビ画面に表示されるメッセージ.....	116
困ったときは.....	118
よくあるご質問.....	118
症状に合わせて解決法を調べる.....	121
おかしいな?と思ったときの調べかた.....	121
仕様.....	131
総合さくいん・用語解説.....	133

お使いになる前に

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 本機や本機の操作画面などで、「ブルーレイディスク」を「BD」と表現していることがあります。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。それらの用語については「総合さくいん・用語解説」[133](#)をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本機背面の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるお客様登録サービスにご協力ください。
(インターネットによるお客様登録アドレス <http://toshibadirect.jp/room1048/>)

本書で使用するマークの意味



機能などの補足説明、参考にしていただきたいこと、制限事項などを記載しています。



取扱上のご注意を記載しています。



関連する内容が記載されている本書のページ番号を記載しています。



関連する内容が記載されている準備編のページ番号を記載しています。

メディアやフォーマットを表すマーク

HDD 内蔵ハードディスク

USB-HDD 外付けUSBハードディスク

BD BDAV方式で記録されたBD-RE/-Rディスク

BD-Video 映画ソフトなど、市販のBD-Videoディスク

DVD-Video 映画ソフトなど、市販のDVD-Videoディスク

CD 音楽用CD

**AVC
フォーマット**

AVCREC™方式で記録されたDVD-RW/-Rディスク

**VR
フォーマット**

VR方式で記録されたDVD-RW/-RまたはDVD-RAMディスク

**Video
フォーマット**

Video方式で記録されたDVD-RW/-Rディスク

**AVCHD
フォーマット**

AVCHD方式の映像が記録された以下のメディア

- DVD-RW/-Rディスク
- DVD-RAMディスク
- USB機器*

**JPEG
フォーマット**

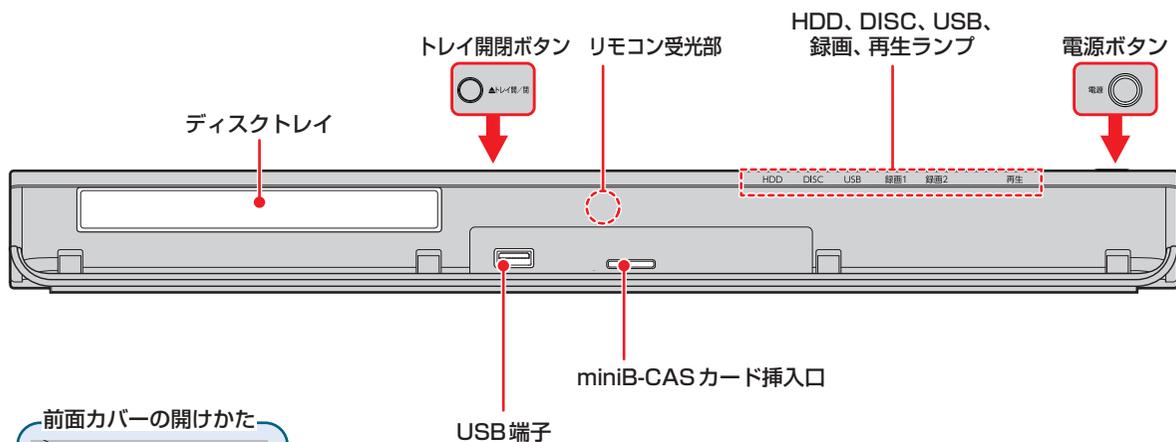
JPEGが記録された以下のメディア

- BD-RE/-Rディスク
- DVD-RW/-Rディスク
- CD-RW/-Rディスク
- USB機器

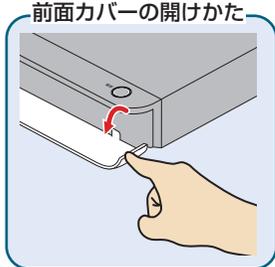
* USB機器から直接AVCHDファイルを再生できません。本機のHDDに取り込んでから再生してください。(詳しくは、[82](#)をご覧ください。)

各部のなまえとはたらき

本機前面



前面カバーの開けかた



本機が動作中のとき

以下のようにランプが点灯します。

HDD、DISC、USBランプ

点灯： 電源「入」のときに操作できるメディア
点滅(HDD)：ダウンロードしたソフトウェアの更新中

録画ランプ(録画1、録画2)

点灯： 録画中、等速ダビング中
点滅： 録画一時停止中、高速ダビング中、ネットワークを使ったダビング中

再生ランプ

点灯： 再生中、等速ダビング中
点滅： 再生一時停止中、高速ダビング中

電源ボタン

点灯(緑)： 動作中
点滅(橙)： 電源「入」にしてから動作可能になるまで(起動中)
点灯(橙)： 【瞬速起動】スタンバイ中、ソフトウェアのダウンロード中、番組データ取得中

メディアを用意する

ディスクの入れかた

1  を押して、ディスクトレイを開く

2 ディスクのラベル面を上にして、ディスクトレイの上に置く



両面ディスクを再生するときは

再生する面を下にしてください。

3  を押して、ディスクトレイを閉める

- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。
- ディスクのメニュー画面が表示される場合は画面の指示に従って操作してください。

USB機器と接続する

本機ではUSBメモリなどのUSB機器に記録されたJPEGファイルを再生できます。[53](#)

また、AVCHD方式の動画を本機へ取り込むことができます。[82](#)

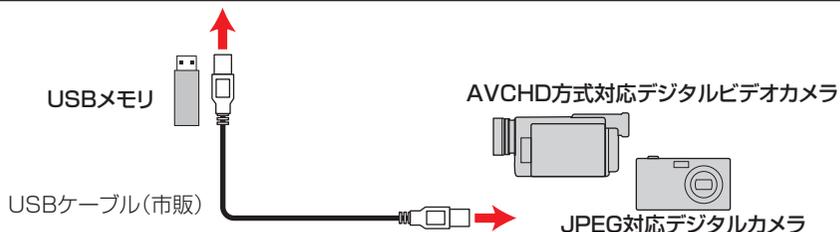
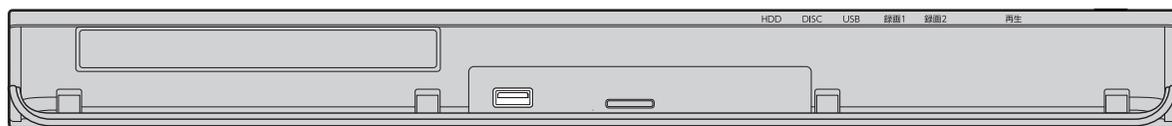
USBメモリやUSB機器とUSB-HDD(外付けHDD)は、接続するUSB端子が異なります。USB-HDDは、必ず背面の「USB端子(HDD専用)」に接続してください。[39](#)

- USBメモリやUSB機器は必ず前面のUSB端子に接続してください。
- 接続する機器に専用のケーブルが指定されている場合は、そのケーブルを使用してください。
- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は、パソコンを接続するモードに設定してください。(詳しくは、接続するUSB機器の取扱説明書をご覧ください。)
- 認識するまでに、数十秒かかる場合があります。

USB機器を取り外すには

再生が停止していることを確認し、ゆっくりと引き抜いてください。

本機前面

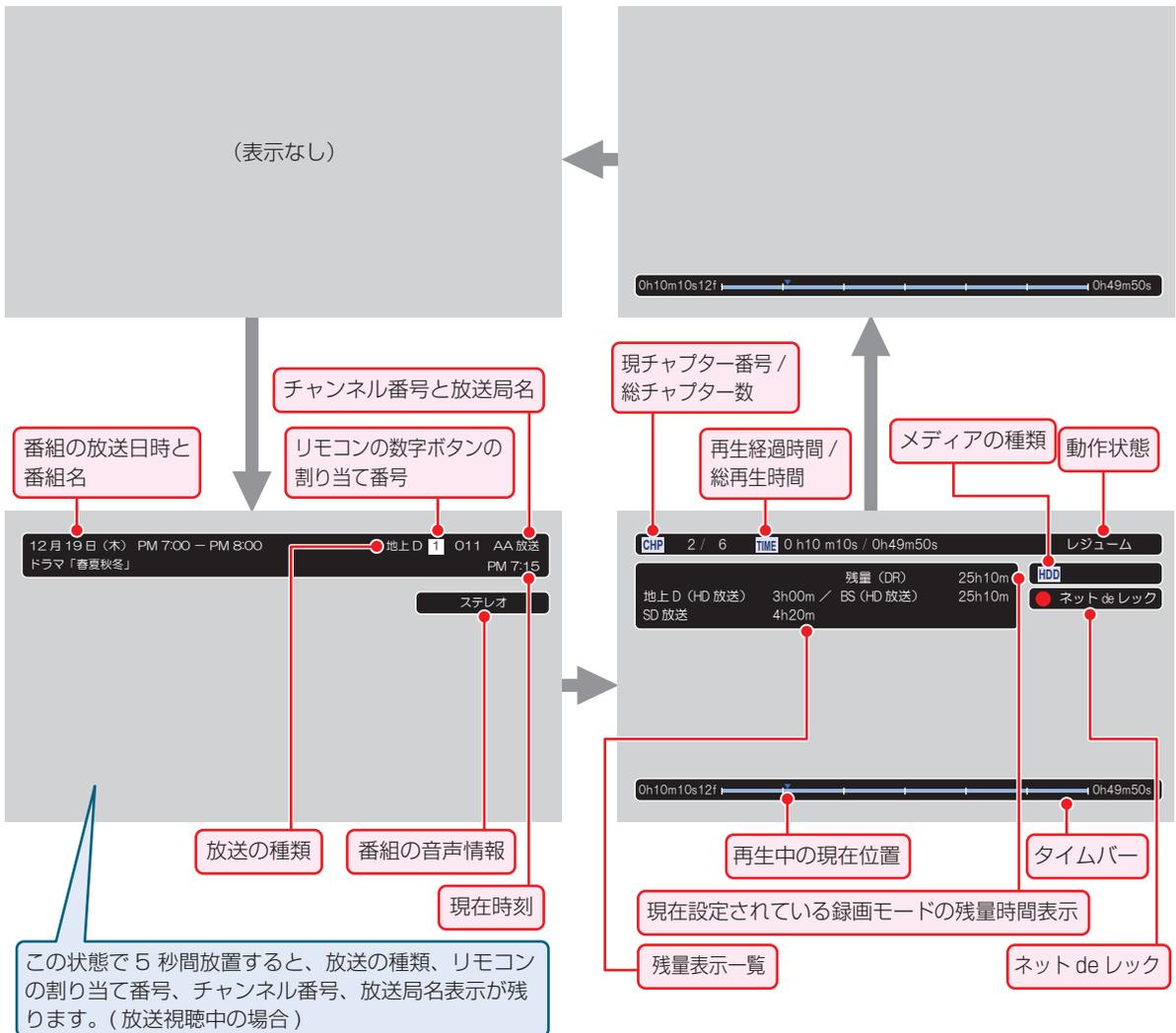


- USB機器は、本機のすべての動作を停止させてから抜いてください。
- USB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。USB機器や本機の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
 - 本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりする
 - USBケーブルを抜く

画面表示の見かた

現在の本機の状態や情報を表示する

リモコンの **画面表示** を押すたびに、次のように表示されます。
(例)



- 時間表示は、h(時間)、m(分)、s(秒)になります。
- 残量表示一覧では、録画中のメディアの種類/チャンネル番号/録画時間/録画モードを表示します。停止中は各放送における残量を一覧表示します。(録画モード【DR】以外の場合は表示されません。)

お知らせ

- 本機の動作状態(放送の視聴中や再生中、録画中など)によって、表示される情報が変わります。
- 残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。現在、本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。
- チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときは、該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。該当しない項目は表示されません。また、他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。

表示されるアイコンについて

メディアの種類

	HDD
	USB-HDD
	ディスク
	BD-RE
	BD-R
	BD-Video
	BDAV (オリジナル)
	BDAV (プレイリスト)
	DVD-RW
	DVD-R
	DVD-Video
	DVD-RAM
	VRモード(オリジナル)
	VRモード(プレイリスト)
	ビデオモード
	AVCREC™モード(オリジナル)
	AVCREC™モード(プレイリスト)
 DATA	USB機器
	音楽用CD
 DATA	データCD
	AVCHD方式のディスク
 ディスクなし	ディスクが入っていないとき

主な動作

	録画
	録画一時停止
しばらくお待ちください 	録画停止処理中
	停止
レジューム 	つづき再生の停止(レジューム停止)
	再生
 おまかせ	おまかせプレイ
	再生一時停止
 × 1.3	早見早聞再生(音声付き早送り)
	早送り、早戻し
	スロー、逆スロー再生
	正方向、逆方向のスキップ
	ワンタッチスキップ、リプレイ
 1/20、  1/20	1/20スキップ、リプレイ
HDD → DISC	ダビング 例：HDDからディスクへダビングするとき
USB-HDD → HDD	ダビング 例：USB-HDDからHDDへダビングするとき

その他

 起動中…	電源が入ったとき
	ディスクトレイ開、閉
読み込み中 	メディアの読み込み中
	番組(タイトル)
	チャプター
	トラック
	再生時間(タイム)

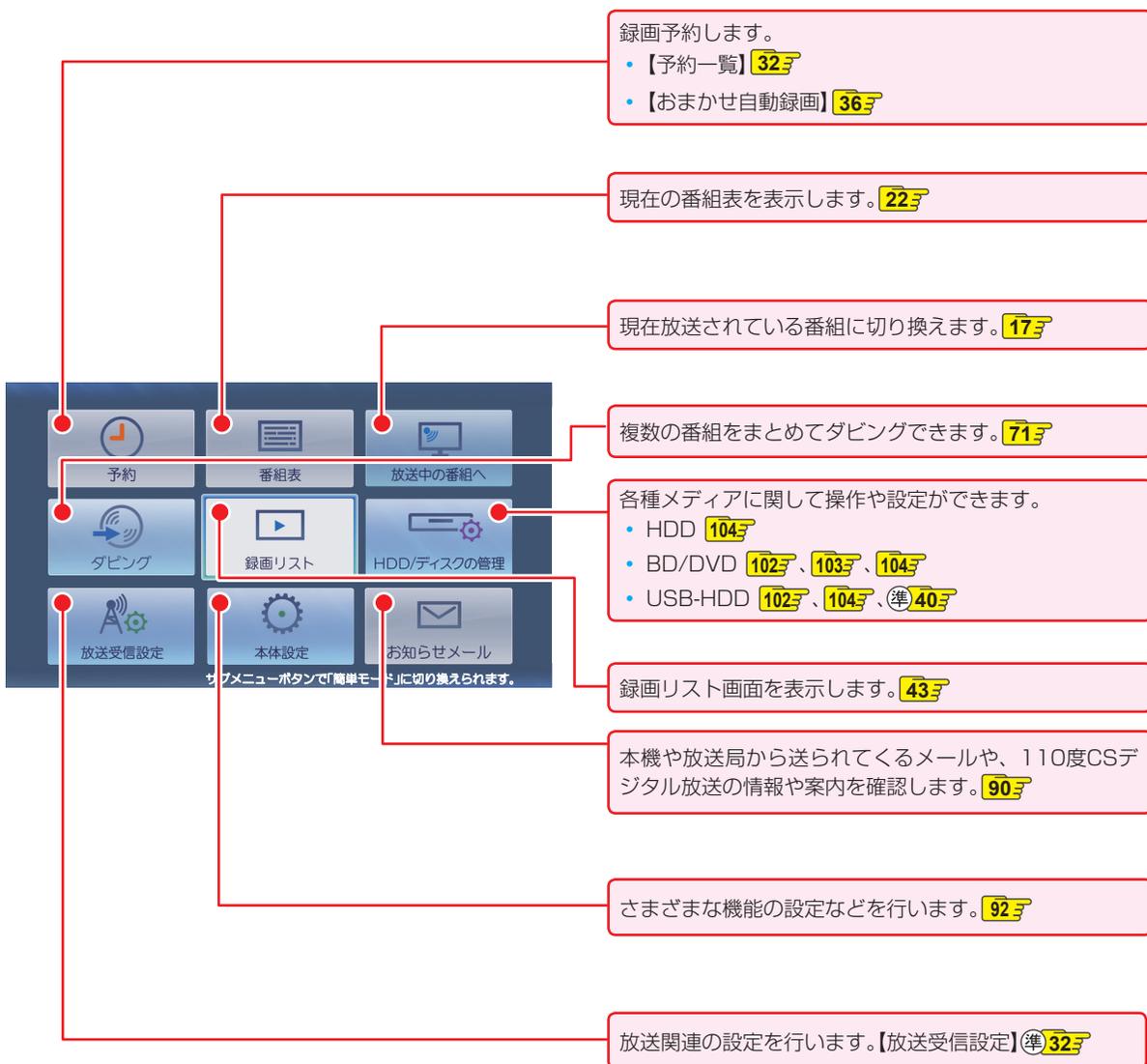


- テレビ画面に  が表示されるときは、現在その操作を行うことができません。

スタートメニューについて

本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示してから操作します。

- スタートメニュー画面は、リモコンの **START** を押すと表示されます。
(再生中は再生を停止してから、**START** を押してください。)
- 操作ができない項目はグレー表示されます。



簡単モードについて

「簡単モード」では、本機の基本操作をかんたんに操作できるようにご案内します。

「簡単モード」に切り換える

1 スタートメニュー表示中に、**サブメニュー** を押す

- 「通常モード」に戻すには、「簡単モード」表示中にもう一度 **サブメニュー** を押してください。



「簡単モード」を使う

録画した番組を見る

1 ▲・▼・◀・▶で【録画した番組を見る】を選んで**決定**を押す

2 ▲・▼でメディアを選んで**決定**を押す

- フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で見たい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。

▲・▼で選ぶ

録画した番組を見る

HDD

USB-HDD

ディスク

USB



録画した番組を一覧で表示します。
サブメニューで、好きなジャンルの番組だけを表示したり、
好みの並び順に変更することもできます。

3 ▲・▼で見たい番組を選んで**決定**を押す

- 再生が始まります。

番組を録画予約する

1 ▲・▼・◀・▶で【番組を録画予約する】を選んで**決定**を押す

2 ▲・▼で予約方法を選んで**決定**を押す

▲・▼で選ぶ



【番組表から予約】を選んだときは

録画したい番組を選んで、**録画**を押してください。

【日付を選択して予約】を選んだときは

録画したい番組の日付を選んでください。

▲・▼で選ぶ



- 日付を選んだあとは、録画したい番組を選んで、**録画**を押してください。

【番組を検索して予約】を選んだときは

録画したい番組を検索して、録画できます。検索方法は、**26**手順4以降をご覧ください。

【予約一覧】を選ぶと・・・

何の番組がいつ録画予約されているかなどを確認できます。

ダビングする

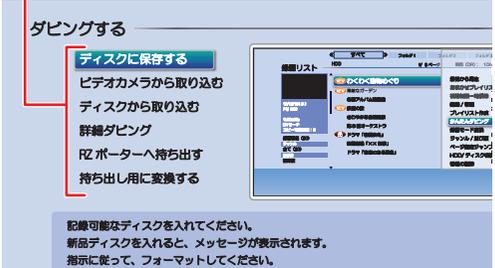
≫ 準備

- ディスクにダビングするときは、あらかじめディスクを入れておく
 - ビデオカメラから取り込むときは、あらかじめビデオカメラと本機を接続しておく
 - タブレットやスマートフォンへダビングするときは、本機とタブレットやスマートフォンなどの機器を同じルーターに接続し、同一ホームネットワークに接続しておく
- 準**42**

1 ▲・▼・◀・▶で【ダビングする】を選んで**決定**を押す

2 ▲・▼でダビング方法を選んで**決定**を押す

▲・▼で選ぶ



【ディスクに保存する】を選んだときは

HDDに録画した番組をブルーレイディスクなどに1つだけ保存します。詳しくは、**70**手順2以降をご覧ください。

【ビデオカメラから取り込む】を選んだときは

ビデオカメラの動画を、本機のHDDに取り込みます。詳しくは、**82**をご覧ください。

【ディスクから取り込む】を選んだときは

ブルーレイディスクなどから本機のHDDに取り込みたい番組を1つだけダビングします。詳しくは、**70**をご覧ください。

【詳細ダビング】を選んだときは

2つ以上の番組をダビングしたり、ネットワークを使ってダビングしたりすることができます。詳しくは、**71**、**81**をご覧ください。

【RZポーターへ持ち出す】を選んだときは

HDDに録画した番組を外先などで見ることができます。詳しくは、「録画した番組を持ち出す」**85**をご覧ください。

【持ち出し用に変換する】を選んだときは

HDDに録画した番組を持ち出し用に変換することができます。詳しくは、「録画した番組を持ち出し番組に変換する」**86**手順5以降をご覧ください。

簡単モードについて・つづき

放送中の番組を見る

1 ▲・▼・◀・▶で【放送中の番組を見る】を選んで**決定**を押す

2 ▲・▼で放送の種類を選んで**決定**を押す

チャンネルを選ぶときは

「チャンネルを選ぶ」**17** 手順**2**以降をご覧ください。

録画した番組を消す

1 ▲・▼・◀・▶で【録画した番組を消す】を選んで**決定**を押す

2 ▲・▼で消したい番組が入っているメディアを選んで**決定**を押す

▲・▼で選ぶ



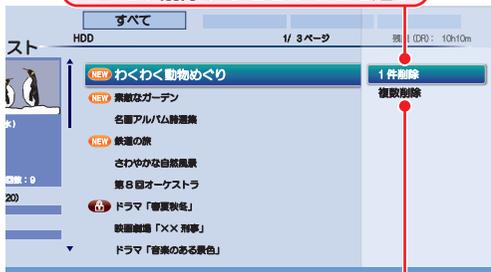
3 ▲・▼で【番組の削除】を選んで**決定**を押す

消したい番組を変更するときは

- 1 **戻る**を押す
- 2 ▲・▼で消したい番組を選んで**メニュー**を押す
- 3 ▲・▼で【番組の削除】を選んで**決定**を押す

4 ▲・▼で削除方法を選んで**決定**を押す

1つだけ削除するときはこちらを選ぶ



2つ以上削除するときはこちらを選ぶ

【1件削除】を選んだときは

確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。

- 削除が終わったら、**終了**を押してください。

【複数削除】を選んだときは

消したい番組を選んでください。

- 1 ▲・▼で消したい番組を選んで**決定**を押す
 - 手順**1**を繰り返し、消したい番組をすべて消してください。
- 2 **▶**を押して、【決定】を選んで**決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
 - 削除が終わったら、**終了**を押してください。

テレビ番組を見る

放送中の番組を見る

- 1 **サブメニュー** を押す
 - 2 ▲・▼・◀・▶ で【放送中の番組へ】を選んで **決定** を押す
 - 3 ▲・▼ で放送の種類を選んで **決定** を押す
- チャンネルを選ぶときは**
下記「チャンネルを選ぶ」の手順2以降をご覧ください。

チャンネルを選ぶ

- 1 **地デジ** または **BS/CS** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
 - 2 チャンネルを選ぶ
- 順送り/逆送りで選ぶときは**
▲・▼ を使います。
- リモコンの1～12ボタンに設定されているチャンネルを選ぶときは**
1 ～ 12 を使います。
- 102チャンネルのようにデジタル放送の3けたのチャンネルを選ぶときは、以下のように押してください。


選局ガイドからチャンネルを選ぶ

- 1 **地デジ** または **BS/CS** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
 - 2 **サブメニュー** を押して、▲・▼ で【選局ガイド】を選んで **決定** を押す
 - 3 1 ～ 12 を押す、または ▲・▼・◀・▶ でお好みのチャンネルを選んで **決定** を押す
- ▲・▼ で「ページ1」「ページ2」「ページ3」を切り換えることができます。ページへのチャンネル割り当ては、【チャンネルの割り当て設定】で設定できます。(準34)

番組表からチャンネルを選ぶ

- 1 **番組表** を押す
(番組表の見かたは22Fをご覧ください。)
- 2 **地デジ** または **BS/CS** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
- 3 ▲・▼・◀・▶ で現在放送中の視聴したい番組を選んで **決定** を押す
- 4 ◀・▶ で【見る】を選んで **決定** を押す

番組の詳細内容を確認するには

以下の方法で確認できます。

- 番組表で確認したい番組を選んだ状態で、**番組説明** または **決定** を押す。
- 番組視聴中に **番組説明** を押す。
 - 表示を消すには、**番組説明** または **戻る** を押してください。



- 2番組を同時録画中の場合、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えられません。
- 再生中は放送やチャンネルの切換えはできません。



- 枝番号があるチャンネルを選局した場合
 - 枝番号とは、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。
(例)入力した3けたチャンネルに枝番号がある場合、【チャンネルの枝番号の選局】画面が表示されるので、◀・▶ でお好みのチャンネルを選んでください。



テレビ番組を見る・つづき

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っているような情報やサービスを利用できます。

- 本機では、データ放送を録画できません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。

1 データ放送のある番組を視聴中に、**dデータ**を押す

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

2 **おまかせ** **▲・▼・◀・▶**や **青**・**赤**・**緑**・**黄**、または **1** ~ **10.0** などを使って、画面の案内に従って操作する

データ放送での文字入力について

- **戻る**を押すと、入力した文字を消去できます。
- 漢字や半角カナは入力できません。

3 データ放送を見終わったら、**dデータ**を押してテレビ放送に戻す

独立データ放送やラジオ放送を楽しむ

BS デジタル放送などで運用される独立データ放送チャンネルやラジオ放送チャンネルを選ぶことができます。

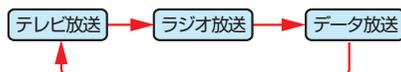
1 **地デジ**または**BS/CS**を押して、見たい放送の種類を選ぶ

- BSデジタルの独立データ放送を見たい場合は、**BS/CS**を押してBSデジタル放送を選んでください。

2 **サブメニュー**を押す

3 **▲・▼**で**【サービス切替】**を選んで**決定**を押す

- この操作を繰り返すたびに下記の順でサービスが切り換わります。(存在していないサービスはスキップされます。)



チャンネルを切り換えるときは

▲・**▼**を使います。

- データ放送やラジオ放送を終了するには、上記手順を繰り返して、テレビ放送に切り換えてください。



- データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
 - ネットワークの接続と設定
 - miniB-CASカードの登録
 - 放送局との受信契約
- 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴できません。
- デジタル放送録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴できません。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。詳しくは放送事業者へお問い合わせください。

視聴中の番組の音声を切り換える

複数の音声がある番組は、視聴中に音声の切り換えができます。

- 1 番組を視聴中に、を押す
 - を押して、【音声】を選んでも表示できます。
- 2 ▲・▼・◀・▶でお好みの設定を選ぶ
 - 設定が終わったら、を押してください。

視聴中の番組の字幕を切り換える

字幕がある番組は、視聴中に字幕の表示/非表示、言語の切り換えができます。

- 1 番組を視聴中に、を押す
- 2 ▲・▼で【字幕】を選んでを押す
- 3 ▲・▼でお好みの設定を選ぶ
 - 字幕言語は、【日本語】または【英語】を選んでください。
 - 設定が終わったら、を押してください。

視聴中の番組のアングルを切り換える

アングルが複数ある番組は、視聴中にアングルの切り換えができます。

- 1 番組を視聴中に、を押す
- 2 ▲・▼で【映像】を選んでを押す
 - アングル情報が表示されます。
- 3 ▲・▼でお好みの設定を選ぶ
 - 設定が終わったら、を押してください。

マルチ番組の映像、音声などを切り換える

視聴中の番組が、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある【マルチビュー】のときは、この項目を切り換えることで、それぞれの項目が一度に切り換わります。

- 1 番組を視聴中に、を押す
- 2 ▲・▼で【マルチビュー】を選んでを押す
 - 設定情報が表示されます。
- 3 ▲・▼でお好みの設定を選ぶ
 - 設定が終わったら、を押してください。

XDE

視聴中の番組の画質を切り換える

HDMI端子から1080i/1080pで出力時、標準画質(480i/p)の映像を精細感の高い画質に補正します。

- 1 標準画質の番組を視聴中に、を押す
- 2 ▲・▼で【XDE】を選んでを押す
 - 設定情報が表示されます。
- 3 ▲・▼で【オン】または【オフ】を選ぶ
 - 設定が終わったら、を押してください。

視聴中の放送のアンテナレベルを確認する

視聴中の放送のアンテナレベルを確認できます。

- 1 番組を視聴中に、を押す
- 2 ▲・▼で【アンテナレベル表示】を選んで、を押す
 - アンテナレベルが表示されます。
 - 確認が終わったら、を押してください。

デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する

番組の視聴中にパスワード入力画面が表示されたときは、パスワードを入力すると、その番組を視聴できるようになります。

- 1  ～  で、 で設定したパスワードを入力する
 - 制限を解除するには、を押し、【放送受信設定】⇒【共通設定】⇒【視聴年齢制限】を【無制限】に設定してください。
 - 設定が終わったら、を押してください。

録画の前に

録画するメディアについて

下記の表を参照のうえ、目的に合ったメディアを選んでください。

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

- ブルーレイディスクに録画するときは、HDDに録画してから、ブルーレイディスクにダビングをおすすめします。

番組の録画制限	HDD	BD-RE
	USB-HDD	BD-R
制限なしに録画可能	○	○
1回だけ録画可能	○	○
ダビング10	○	○*
録画禁止	×	×

○：できる

×：できない

* ダビング10の番組をブルーレイディスクに直接録画すると、コピー禁止番組になります。(移動はできます。)



- USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。
- DVDには直接録画できません。
- デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、録画できません。
- 録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢の制限がかかっている番組になったときは、録画を一時停止します。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。
- ニカ国語・マルチ番組・字幕を含む番組の録画制限については、**108**をご覧ください。
- ブルーレイディスクに直接録画すると、【チャプター自動生成】を【マジックチャプター】に設定しても無効になります。**94**

録画モードについて

録画モードとは番組の画質のことです。録画する番組の画質を優先するか、録画時間を優先するかによって使い分けすることができます。

- 一度録画した番組の録画モードを、変更することもできます。**67**

DR	DR	放送そのままの画質になります。 ● デジタル放送を、そのままの画質で録画したいときにおすすめです。
AVC (HD画質)	AF 高画質	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質になります。 ● デジタル放送をきれいなまま、容量を節約して録画したいときにおすすめです。 ● 画質レートを選ぶことができます。
	AN	
	AS	
	AL	
	AE 長時間	
VR (標準画質)	XP 高画質	標準画質になります。 ● 容量を節約して録画したいときにおすすめです。 ● 画質レートを選ぶことができます。
	SP	
	LP	
	EP	
	EP 長時間	

録画モード【AF】～【AE】で録画すると…

- 録画モード【DR】よりも電波の影響を受けやすく、録画できないことや失敗することがあります。
- 録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画することをおすすめします。
- ディスクにダビングするときは、録画モード【DR】で録画することをおすすめします。

録画モード【SKP】や【AVC】とは

スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)で録画すると、番組に応じて録画モードが【SKP】または【AVC】になります。



[SKP] または [AVC]



- 録画モード別の記録時間については、**114**をご覧ください。
- 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

放送中の番組を録画する

HDD

USB-HDD

BD

>> 準備

- USB-HDD に録画するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

1 **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、録画したいメディアを選ぶ

2 **地デジ** または **BS/CS** を押して、録画したい放送を選ぶ

3 **▲**・**▼**、**1** ~ **12** で録画したいチャンネルを選ぶ

4 **録画** を押す

- 【番組終了時の録画自動停止】を【する】に設定しているときは、番組が終了すると自動的に録画を停止します。

録画モードを変更するときは

録画を始める前に、あらかじめ録画モード(画質)を設定してください。録画している番組の録画モードは変更できません。

- 1 番組を視聴中に、**サブメニュー** を押す
- 2 **▲**・**▼** で【録画モード】を選んで **決定** を押す
- 3 **▲**・**▼** でお好みの設定を選んで **決定** を押す
 - 録画先メディアがUSB-HDDの場合、【XP】 ~ 【EP】は設定できません。

残量 (HDD) 28h05m	
放送画質	DR
HD 画質	AF 高画質
	AN
	AS
	AL 高画質
標準画質	AE 長時間
	XP 高画質
	SP
	LP 長時間
EP	長時間

録画を一時停止するには(HDD/USB-HDDのみ)

録画中のメディアとチャンネルに切り換えてから、**II** を押します。もう一度押すと、再び録画が始まります。

録画を停止するときは

- を押します。
- 停止した位置までが、1つの番組となります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)
- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。



- 録画モード【XP】 ~ 【EP】で録画中は、録画モードを変更できません。
- 同時録画中の録画モードについては **31** をご覧ください。
- 新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されるので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。 **101**
- ダビング中は、**録画** を押して録画できません。
- USB-HDDに録画モード【AF】 ~ 【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- USB-HDDに録画モード【XP】 ~ 【EP】で直接録画できません。



- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネルを確認したいときは、**画面表示** を2回押して画面表示を表示すると確認できます。

指定した時間で録画を終了するには(ワンタッチタイマー録画)

録画中に来客があったり、録画の途中で外出したりすると共に便利です。

- ワンタッチタイマー録画を使用するときは、【番組終了時の録画自動停止】を【しない】に設定してください。 **95**

「放送中の番組を録画する」の**手順4**で、**録画** を2回以上押すと、15分単位で録画が終了するまでの時間を設定できます。(2回押すと15分後、3回押すと30分後に録画を終了します。)

- 最大4時間まで設定できます。
- 通常の録画に戻りたいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か **録画** を押してください。
- 録画時間を設定しない場合は、8時間で録画が自動的に停止します。
- ワンタッチタイマー録画の録画中に録画が終了するまでの時間を確認したいときは、**画面表示** を2回押してください。

ワンタッチタイマー録画で設定した録画を停止するときは

- 1番組だけ録画中の場合は、■ を押してください。
 - 同時録画中／追っかけ再生中の場合は、**35** をご覧ください。
- ワンタッチタイマー録画中の一時停止はできません。

ご注意

- 録画中や停電したとき、電源プラグを抜いたときは、番組データを受信できず、番組表が空欄になるか前回の内容が残ります。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは、番組データを新たに受信するまでは番組表が利用できなくなります。
 - ・ チャンネル設定をやり直したとき
 - ・ 約1週間以上、本機の電源プラグを抜いて使用していなかったとき
- 地上デジタル放送で番組情報が表示されない放送局がある場合は、そのチャンネルを選局して数分間視聴したあと、再度番組表を開いてください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 【表示サイズ切り換え】を「9列表示」以上にしたときは、高精細テレビでご覧ください。

お知らせ

- 番組表は、最大8日分まで表示できます。
- 地上デジタル放送/BSデジタル放送/CSデジタル放送の番組表を表示できます。
- 番組表から録画予約した番組には【予】が表示されます。(番組表に【予】を表示するスペースがない場合は、代わりに赤い線(|))が表示されます。毎週/毎日録画の番組の場合は、1回目の予約にだけ表示されます。)
- 番組表の表示対象は、テレビ/ラジオ/データの中から選べます。

番組表の表示を切り換える

サブメニューを使うと、以下の表示を切り換えることができます。

- ・ 表示するチャンネルの数(表示サイズ切り換え)
- ・ 番組名などの文字の大きさ(文字サイズ切り換え)
- ・ 表示する日付(日付切り換え)
- ・ テレビ放送のサービス(表示対象切り換え)

- 1 サブメニューを押す
- 2 ▲・▼で切り換えたい項目を選んで決定を押す
- 3 ▲・▼でお好みの表示を選んで状況を押す

日付を切り換える

- 青を押すと、前日の番組表に切り換えます。
- 赤を押すと、翌日の番組表に切り換えます。

日付を指定して切り換える

- 1 サブメニューを押す
- 2 ▲・▼で【日付切り換え】を選んで状況を押す
- 3 ▲・▼でお好みの日付を選んで状況を押す

現在の番組を表示する

番組表を再度表示すると、前回選んでいた番組を選んだ状態で番組表が表示されます。

- 戻るを押すと、現在放送されている時間帯の番組表に切り換えます。

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1つの放送局で複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。

- 1 ▲・▼・◀・▶でマルチチャンネルを表示したい番組を選んで緑を押す
 - ・ 押すたびに、マルチチャンネルの表示/非表示が切り換わります。
 - ・ マルチチャンネル放送を行っていない放送局や、【チャンネルスキップ設定】で【スキップ】に設定されている放送局は、緑で切り換えることはできません。

チャンネル表示を切り換える

【全CH表示】と【CH毎表示】を切り換えることができます。

- 1 ▲・▼・◀・▶で表示したいチャンネルを選んで黄を押す
 - ・ 押すたびに、【全CH表示】と【CH毎表示】が切り換わります。
 - ・ 【CH毎表示】では、選んでいるチャンネルの8日分の番組表を表示します。

ページを切り換える

- 上・下を押すと、日時を切り換えます。
- 左・右を押すと、チャンネルを切り換えます。

番組表について・つづき

番組のジャンルを色分けして表示する

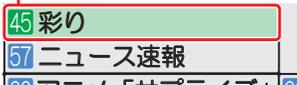
- 番組をジャンル別に色分けすれば、見たい番組を探すのに便利です。
- お買い上げ時に設定されている色分けを、以下の操作で変更できます。

- 1 サブメニューを押す
- 2 ▲・▼で【ジャンル色分け】を選んで決定を押す
 - 色分け設定一覧が表示されます。
- 3 ▲・▼で表示する色を選んで決定を押す
- 4 ▲・▼・◀・▶で【ジャンル項目】と【詳細ジャンル項目】を選んで決定を押す

- 番組表に戻るには戻るを2回押してください。

番組表に戻ると、設定したジャンルと一致する番組の番組欄が色分けして表示されます。

色が変わります



他の色を続けて設定するときは

手順③～④を繰り返してください。

色分けを解除したいときは

手順④で【指定しない】を選んでください。



- 番組情報に複数のジャンルが存在する場合、色分け設定一覧の上側から優先して表示されます。

番組の詳細内容を確認する

- 1 ▲・▼・◀・▶で確認したい番組を選んで番組説明または決定を押す

- 表示を消すには、番組説明または戻るを押してください。

番組のジャンルアイコン一覧

1080i 16:9	:	番組の映像信号情報(上:信号方式/下:画面の縦横比)
有料	¥	: 有料放送未契約/有料放送契約済み
D コピー	D 出力	: デジタルコピー禁止/デジタル出力禁止
コピー 制限	:	ダビング10または1回だけ録画可能番組
A コピー	A 出力	: アナログコピー禁止/アナログ出力禁止
4才+	20才+	: 4歳から視聴可能～20歳から視聴可能
信号	:	マルチ番組(映像や音声などが複数ある番組)
モノラル	ステレオ	: モノラル音声/ステレオ音声
主+副	サラウンド	: 主+副音声/マルチチャンネル音声
字幕	:	字幕有り



- 番組を視聴しているときに番組説明を押すと、視聴している番組の詳細内容を確認できます。

番組表からワンタッチで録画を予約する(一発予約)

HDD

1 **番組表** を押す

2 **地デジ** または **BS/CS** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ

3 ▲・▼・◀・▶ で予約したい番組を選んで ●録画 を押す

- HDDへの録画予約が確定し、選んだ番組に【予】が表示されます。(番組表に【予】が表示するスペースがない場合は、代わりに赤色の線(|)が表示されます。)

予が付きます



- ●録画 を使った一発予約では、録画先はHDDになります。
- 右記「番組表での録画モードを変更する」の手順③で設定した録画モードで録画されます。
- 放送中の番組を選んだ場合、ただちに録画が始まり、予約も登録されます。
- 他の番組も予約したいときはこの手順を繰り返します。
- 予約の設定が終わったら、●終了 を押してください。
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。

予約の内容を変更したいときは

- ① 一発予約した番組を選んで●決定を押す
- ② ◀・▶ で【予約修正】を選んで●決定を押す
- ③ 予約の内容を変更する
 - 詳しくは、**28** 手順**5**以降をご覧ください。

予約の確認・削除や録画停止をするときは

32、**34**、**35** をご覧ください。

番組表での録画モードを変更する

番組表から録画する場合の録画モードを変更できます。

- ① **サブメニュー** を押す
- ② ▲・▼ で【録画モード設定】を選んで●決定を押す
- ③ ▲・▼ でお好みの設定を選んで●決定を押す
 - 設定が終わったら、●終了 を押してください。

操作編

録画する

注意

- 録画中の予約の内容は変更できません。

お知らせ

- スタートメニュー画面の【番組表】からも同じ操作が行えます。
- 予約が重なったときは、**39** をご覧ください。

番組を検索して予約する

録画したい番組を検索して予約できます。

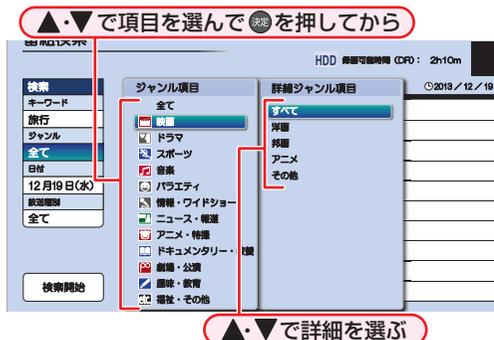
【キーワード】や【ジャンル】などで検索、または【キーワード】と【ジャンル】を組み合わせて検索することもできます。

- 1 **番組表** を押す
- 2 番組表を表示中に、**サブメニュー** を押す
- 3 ▲・▼で【番組検索】を選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼で【キーワード】を選んで **決定** を押す
 - ・【キーワード】を【指定なし】にすると、【ジャンル】だけで検索します。
- 8 ▼で【日付】を選んで **決定** を押す
- 9 ▲・▼で検索する日付を選んで **決定** を押す
- 10 ▼で【放送種別】を選んで **決定** を押す
- 11 ▲・▼で検索する放送種別を選んで **決定** を押す

- 5 キーワードを入力して、**決定** を押す
 - ・文字の入力方法については、「文字入力のしかた」[68頁](#)をご覧ください。



- 6 ▼で【ジャンル】を選んで **決定** を押す
 - ・【ジャンル】を【全て】にすると、【キーワード】だけで検索します。
- 7 ▲・▼で【ジャンル項目】と【詳細ジャンル項目】を選んで **決定** を押す



- 12 ▼で【検索開始】を選んで **決定** を押す
 - ・検索が始まり、検索結果一覧が表示されます。
 - ・検索にはしばらく時間がかかります。

番組の詳細内容を確認するには

内容を確認したい番組を選んで **決定** を押ししてください。[24頁](#)

今すぐ番組を見たいときは

現在放送中の番組を選んで **決定** を押して【番組説明】画面を表示してから ◀▶で【見る】を選んで **決定** を押ししてください。

- 13 ▲・▼で予約したい番組を選ぶ

「一発予約」をするには

- **録画** を押してください。
- ・選んだ番組に【**予**】が表示されます。
- ・設定が終わったら、**終了** を押ししてください。

お好みの設定で予約するには

決定 を押して【番組説明】画面を表示してから「番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)」[28頁](#)の手順 **4**以降を行ってください。

同じ番組名を検索して予約する

番組表の【番組説明】から、選んだ番組の名前をキーワードにした検索条件を設定できます。

- 1  を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で検索したい番組を選んで  を押す
- 3 ◀・▶ で【同一番組名検索】を選んで  を押す
- 4 「番組を検索して予約する」の手順5～13を行う

ご注意

- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、ジャンルが一致しても検索できない場合があります。
- 検索結果は最大300件まで表示できます。目的の番組が表示されない場合は、条件を絞り込んで再検索してください。

番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)

HDD

USB-HDD

BD

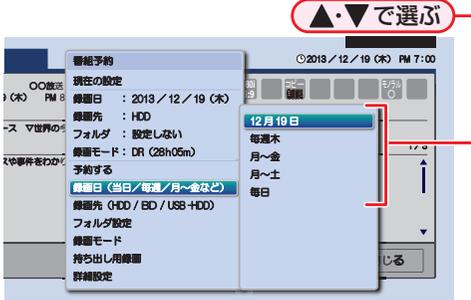
番組表から録画予約したい番組を選んで、お好みの設定で録画予約できます。

≫ 準備

- USB-HDD に録画するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

1 **番組表** を押す2 **地デジ** または **BS/CS** を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ3 **▲・▼・◀・▶** で録画予約したい番組を選んで **決定** を押す4 **◀・▶** で **【録画予約】** を選んで **決定** を押す5 **▲・▼** で **【録画日】** を選んで **決定** を押す

- 選択可能な録画日のリストが表示されます。

6 **▲・▼** でお好みの録画日を選んで **決定** を押す

毎週/毎日録画をするときは

【毎週○】(○は録画予約する番組の曜日が表示されます。)や【月～金】、【月～土】、【毎日】を選んでください。

7 **▼** で **【録画先】** を選んで **決定** を押す

- 録画先のリストが表示されます。

8 **▲・▼** でお好みの録画先メディアを選んで **決定** を押す

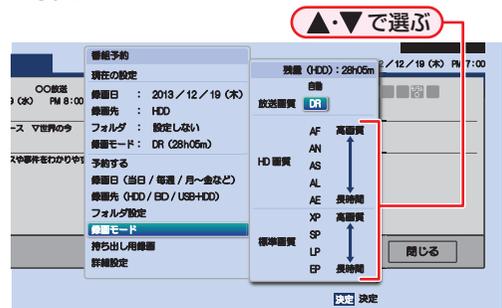
- 録画先が【BD】(ブルーレイディスク)の場合は、手順 11 へ進んでください。

9 **▼** で **【フォルダ設定】** を選んで **決定** を押す10 **▲・▼** で、お好みのフォルダを選んで **決定** を押す

- 【新規フォルダ(番組名)】を選ぶと、録画予約する番組と同じ名前前でフォルダを作成して、録画できます。

11 **▼** で **【録画モード】** を選んで **決定** を押す

- 録画モードのリストが表示されます。

12 **▲・▼** でお好みの録画モードを選んで **決定** を押す

- 録画先がUSB-HDDの場合、録画モードを【自動】、【XP】～【EP】に設定できません。
- 録画モードを【自動】に設定するときは「ディスクの容量に合わせて録画する」**29** をご覧ください。
- 録画モードを【DR】以外に設定したときは、記録する音声・字幕・映像を設定してください。**29**
- 【持ち出し用録画】については、**86** をご覧ください。

13 すべて設定し終わったら、**▲・▼** で **【予約する】** を選んで **決定** を押す

- 番組表に戻り、選んだ番組に【予】が表示されます。
- 設定が終わったら、**終了** を押してください。
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源を切った状態でも予約の録画は実行されます。)

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」**39** をご覧ください。

他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順 2～13 を繰り返します。

予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは

32 ～ **35** をご覧ください。

- 録画先メディアがUSB-HDDの場合、録画モードを【AF】～【AE】に設定しても一時的に【DR】で録画されます。(電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。)

詳細設定

音声・字幕・映像を選んで録画する

HDD USB-HDD BD

録画モードを【DR】以外に設定したときは、記録する音声・字幕・映像を選んでください。

- 設定できる内容は、録画モードによって異なります。

108P

- ① 手順 12 のあと、▲・▼で【詳細設定】を選んで 決定 を押す
- ② ▲・▼で変更する項目を選んで 決定 を押す
- ③ ▲・▼でお好みの設定を選んで 決定 を押す
- ④ ▲・▼で【確定して前の画面へ】を選んで 決定 を押す
 - ・ 手順 13 に進んでください。

ぴったり録画

ディスクの容量に合わせて録画する

HDD BD

【録画モード】を【自動】に設定すると、ディスクの容量ぴったりに収まるように、自動的に画質を調節して録画します。

録画先メディアがブルーレイディスクの場合

本機でディスクの容量を自動的に計算し、その容量に合わせて録画します。

録画先メディアがHDDの場合

【録画モード】で【自動】を選んだあと、【録画モード自動設定】画面が表示されます。録画したあとにダビングするときのブルーレイディスクやDVDの容量を選んでください。

- ① 手順 12 で、【録画モード】を選ぶときに、▲・▼で【自動】を選んで \blacktriangleright を押し、つづけて 決定 を押す
 - ・ 【録画モード自動設定】画面が表示されます。
- ② ▲・▼で、ディスクの容量を選んで 決定 を押す

録画モード自動設定	
	4.7GB
HD画質	8.5GB
	25GB
	50GB
標準画質	4.7GB

- ディスク容量と対応しているディスクは以下になります。(BD-RE (3層)とBD-R (3層/4層)もダビングはできますが、ディスク容量に合わせることはできません。)

HD画質	4.7GB	DVD-RW/-R (AVCREC™) (1層)
	8.5GB	DVD-R (AVCREC™) (2層)
	25GB	BD-RE/-R (1層)
	50GB	BD-RE/-R (2層)
標準画質	4.7GB	DVD-RW/-R (VR) (1層)

- ・ 手順 13 に進んでください。

番組表から録画予約した場合の自動追跡について

- デジタル放送の番組を番組表から予約した場合 (eメールの番組表予約を含む)、次のようなときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。

(例)

- 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
- 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
- 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
- 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。
- 自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。
- 野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。(イベントリレー)

(例)

- 昼の時間帯に「NHK 総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK Eテレ」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。
- 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、「予約が重なったときは」39Pの例に従って録画されます。
- 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

手動で入力して予約する(時刻指定予約)

HDD

USB-HDD

BD

番組表が利用できない番組を録画予約したいときに、手動で番組を録画予約できます。

» 準備

- USB-HDD に録画するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

1 **スタートメニュー** を押す

2 ▲・▼・◀・▶ で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す

- 【予約一覧】画面が表示されます。

3 **サブメニュー** を押す

4 ▲・▼ で【新規予約】を選んで **決定** を押す

- 【予約設定】画面が表示されます。



6 ▲・▼・◀・▶ で【フォルダ設定】を選んで **決定** を押す

7 ▲・▼で、お好みのフォルダを選んで **決定** を押す

8 ▲・▼・◀・▶ で【録画モード】を選んで **決定** を押す

- 録画モードのリストが表示されます。

9 ▲・▼でお好みの録画モードを選んで **決定** を押す

録画モードを【自動】にするときは

「ディスクの容量に合わせて録画する」**29** をご覧ください。

- 録画先がUSB-HDDの場合、録画モードを【自動】、【XP】～【EP】に設定できません。

10 ▲・▼で【決定】を選んで **決定** を押す

- 予約が確定し、【予約一覧】画面に戻ります。
- 設定が終わったら、**終了** を押してください。
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源を切った状態でも予約の録画は実行されます。)

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」**39** をご覧ください。

他の番組を続けて予約するときは

手順 **3** ~ **10** を繰り返します。



- 録画先メディアがUSB-HDDの場合、録画モードを【AF】～【AE】に設定しても一時的に【DR】で録画されます。(電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。)



- 予約は100件まで登録できます。

5 ◀・▶ で各項目を選んで ▲・▼ で設定する



▲・▼ で時刻やチャンネルなどを設定します。

- 昼の12時は「PM0:00」に、夜の12時は「AM0:00」に合わせてください。

毎週/毎日録画をするときは

【録画日】のところで ▼ を押していくと、【毎日】、【月～土】、【月～金】、【毎週○】(○は録画予約する番組の曜日が表示されます。)などを選べます。

- 録画先が【BD】(ブルーレイディスク)の場合は、手順 **8** へ進んでください。

番組を同時に録画する

本機では、デジタル放送をハイビジョン画質で2番組まで同時に録画でき、スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)を含めると最大3番組まで同時に録画できます。

録画方法について

- 視聴している番組を録画するときは **21** をご覧ください。
- 番組表を使って録画予約するときは **28** をご覧ください。
- 時刻を指定して録画予約するときは **30** をご覧ください。

スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)で録画するには

「スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)」 **38** をご覧ください。

同時録画を一時停止または停止するには

「録画を一時停止・停止する」 **35** をご覧ください。

同時録画について



- USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。
- ブルーレイディスクに2番組以上を同時に録画できません。
- 同時録画時の録画モードの組み合わせによっては、録画モードが選べないことがあります。詳しくは、 **107** をご覧ください。



- 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

予約を確認・変更・削除する

設定済みの予約を確認する

1

メニューを押す

2

▲・▼・◀・▶で【予約】→【予約一覧】を選んで決定を押す

- ・【予約一覧】画面が表示されます。
- ・確認が終わったら、終了を押してください。

予約一覧の見かた

The screenshot shows a reservation list for December 20th, 2018. The interface includes a header with the current date and time, a list of programs with their scheduled times and recording status, and a bottom navigation bar. Callouts point to specific features:

- 番組名**: Program name (e.g., わくわく動物のぐり).
- 録画先メディア**: Recording destination media (e.g., HDD).
- 現在の日時**: Current date and time (2018/12/19 (木) PM 7:00).
- 予約日時、放送局名**: Reservation date and broadcast station name (e.g., 12月20日 (金) PM 9:00~PM10:00).
- 録画モード**: Recording mode (e.g., DR for recording, AE for skip).
- スキップ設定をしている予約**: Reservations with skip settings (e.g., スキップ).
- おまかせ自動録画**: Auto-recording (e.g., おまかせ).
- 持ち出し用録画アイコン**: Takeout recording icon (shopping cart icon).
- 操作ガイド**: Operation guide (bottom bar).

- 録画中の予約には、録画が表示されます。
- [▲]や[①]が表示されたときは 39F、40F をご覧ください。

設定済みの予約の内容を変更する

予約一覧から予約の内容を変更する

- 1 **サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す
 - ・【予約一覧】画面が表示されます。
- 3 ▲・▼ で変更したい予約を選んで **サブメニュー** を押す
- 4 ▲・▼ で【予約修正】を選んで **決定** を押す
- 5 ◀・▶ で変更したい項目へ移動し、▲・▼ で内容を変更する



▲・▼で内容を変更する

- ・録画先が[B/D] (ブルーレイディスク) の場合は、手順8へ進んでください。

- 6 ▲・▼・◀・▶ で【フォルダ設定】を選んで **決定** を押す

- 7 ▲・▼で、お好みのフォルダを選んで **決定** を押す

- 8 ▲・▼・◀・▶ で【録画モード】へ移動し、**決定** を押す
 - ・録画モードのリストが表示されます。

- 9 ▲・▼でお好みの録画モードを選んで **決定** を押す

録画モードを【自動】にするときは

「ディスクの容量に合わせて録画する」**29** をご覧ください。

- 10 ▲・▼で【決定】へ移動し、**決定** を押す
 - ・予約が確定し、【予約一覧】画面に戻ります。
 - ・設定が終わったら、**終了** を押してください。

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」**39** をご覧ください。



- 番組表から予約した録画予約の場合、以下の項目のみ変更できます。
 - ・【録画日】
 - ・【録画先】
 - ・【録画モード】
 - ・【フォルダ設定】
- 【持ち出し用録画】を【する】に設定して番組表から予約した録画予約は、【録画先】と【録画モード】を変更できません。

番組表から予約の内容を変更する

- 1 **番組表** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で変更したい予約を選んで **番組説明** または **決定** を押す
- 3 ◀・▶ で【予約修正】を選んで **決定** を押す
- 4 予約の内容を変更する
 - ・「番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)」**28** の手順5～13をご覧ください
 - ・設定が終わったら、**終了** を押してください。



- 毎日/毎週予約の内容を変更できません。変更したいときは、一度予約を削除してから、もう一度毎日/毎週予約をしておいてください。
- 時刻指定予約の場合、録画予約が実行中でも終了時刻を変更できます。

予約を確認・変更・削除する・つづき

予約スキップ

一時的に毎週/毎日録画をやめる

祝日などでその週/日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して次回の録画だけ実行されないように設定できます。

- 1 **サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す
 - ・【予約一覧】画面が表示されます。
- 3 ▲・▼で一時的に毎週/毎日録画を解除したい予約を選んで **サブメニュー** を押す
- 4 ▲・▼で【スキップ設定】を選んで **決定** を押す

わくわく動物めぐり 12月20日 (金)	PM 9:00~PM10:00	〇〇放送	番組説明
素敵なガーデン 毎日	PM10:00~PM11:00	〇〇放送	予約削除
名画アルバム時選集 12月21日 (土)	PM 7:00~PM 8:00	テレビロコ	複数予約削除
鉄道の旅 12月22日 (日)	PM 8:00~PM 9:00	△△放送	新規予約
さわやかな自然風情 12月23日 (月)	PM 8:00~PM 8:30	テレビロコ	スキップ設定
第9回オーケストラ 12月23日 (月)	PM 8:30~PM 9:00	△△放送	
ドラマ「警視庁捜査班」 12月23日 (月)	PM 9:00~PM10:00	テレビロコ	

スキップ設定

- ・スキップを設定した予約に【スキップ】と表示され、次回の予約がスキップされます。
- ・【スキップ設定】を解除するには、もう一度手順3~4を行ってください。
- ・設定が終わったら、**終了** を押してください。



- 予約のスキップ設定は、1回スキップすると自動的に解除されます。

不要な予約を取り消す

一発キャンセル

番組表から予約を取り消す

- 予約の取り消しは1予約ずつとなります。

- 1 **番組表** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で予約を取り消したい番組を選んで **録画** を押す
 - ・確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 - ・録画予約が取り消され、選んだ番組から【予】が消えます。
 - ・ **録画** の代わりに **決定** または **番組説明** を押して【番組説明】画面を表示させ、◀・▶で【予約除去】を選んで **決定** を押しても、予約を取り消すことができます。
 - ・設定が終わったら、**終了** を押してください。

【予約一覧】画面から予約を取り消す

- 1 **サブメニュー** を押す
 - 2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す
 - ・【予約一覧】画面が表示されます。
- #### 1 番組だけ取り消す場合
- 1 ▲・▼で予約を取り消したい番組を選んで **サブメニュー** を押す
 - 2 ▲・▼で【予約削除】を選んで **決定** を押す
 - ・確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
- #### 複数番組を取り消す場合
- 1 **サブメニュー** を押す
 - 2 ▲・▼で【複数予約削除】を選んで **決定** を押す
 - 3 ▲・▼で予約を取り消したい番組を選んで **決定** を押す
 - ・ **緑** を押すと、すべての番組を選ぶことができます。
 - ・ **黄** を押すと、すべての番組の選択を解除できます。
 - ・この手順を繰り返して、複数の番組を選んでください。
 - ・選んだ番組に【✓】が付きます。
 - 4 番組を選び終わったら、▶で【決定】へ移動し、**決定** を押す
 - ・確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 - ・設定が終わったら、**終了** を押してください。

録画を一時停止・停止する

一時停止する

HDD

USB-HDD

録画中に、録画を一時停止できます。

1 を押す

- もう一度押すと、再び録画が始まります。
- 録画予約した番組の録画中またはワンタッチタイマー録画中は一時停止できません。

同時録画中に録画を一時停止するときは

録画中のメディアに切り換えて、一時停止したい番組にチャンネルを切り換えたあと、を押してください。もう一度押すと、再び録画が始まります。

- 同時録画している番組を追っかけ再生している場合は、を押してあらかじめ再生を停止してください。

停止する

1 を押す

- 確認画面が表示されますので、【はい】を選んでを押してください。
- 停止した位置までが1つの番組となります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

同時録画中に録画を停止するときは

を押してから、・で停止する録画を選んでください。

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んでを押してください。
- 同時録画している番組を追っかけ再生している場合は、を押してあらかじめ再生を停止してください。

自動で録画する(おまかせ自動録画)

HDD

USB-HDD

キーワードやジャンルを設定して、条件にあてはまる番組を自動で録画できます。

おまかせ自動録画は、録画を保証するものではありません。確実に予約したい番組は、番組表などから予約してください。

1 スtayメニュー を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【おまかせ自動録画】を選んで決定を押す

- ・【おまかせ自動録画設定】画面が表示されます。

3 ▲・▼で【未設定】と表示されている行を選んで決定を押す

4 ▲・▼・◀・▶で各項目を選んで決定を押す

① キーワード

キーワードを指定します。
スペースをはさんで、複数のキーワードを設定することもできます。

(例： お笑い 新人)

- ・文字の入力方法については、「文字入力のしかた」[68](#)をご覧ください。

② ジャンル

ジャンルを指定します。

① ▲・▼でジャンル項目を選んで決定を押す

② ▲・▼で詳細ジャンル項目を選んで決定を押す

- ・詳細ジャンル項目で **戻る** を押すと、ジャンル項目を選び直すことができます。

③ 自動録画

1日に自動録画する時間と自動削除を設定します。

① ▲・▼で録画する時間を選んで決定を押す

- ・【新番組自動録画】のみ【しない】を選ぶことができます。(初期値は【しない】が選択されています。)

② ▲・▼で自動削除を【する】または【しない】を選んで決定を押す

する： 録画先の容量が少ないときに、おまかせ自動録画した番組を自動的に削除します。

録画した番組には、自動削除アイコンが表示されます。[43](#)

しない： 自動的に削除されません。

④ 録画先

番組の録画先を設定します。

⑤ フォルダ設定

録画先のフォルダを設定します。

⑥ 録画モード

録画モードを設定します。

- ・録画先をUSB-HDDに設定した場合、録画モードを【AF】～【AE】に設定して一時的に【DR】で録画されます(電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。)

また、録画モードを【XP】～【EP】に設定できません。

⑦ 放送種別

番組を検索する放送の種類を指定します。

⑧ 時間帯

番組を検索する時間帯を設定します。

① ▲・▼で検索開始時刻を指定する

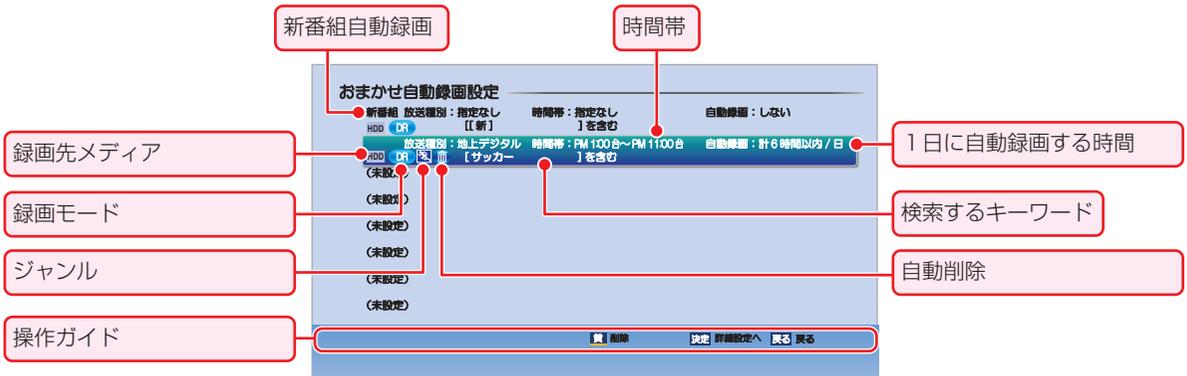
② ▶で検索終了時刻を選ぶ

③ ▲・▼で検索終了時刻を指定して決定を押す

5 ▲・▼・◀・▶で【登録】を選んで決定を押す

- ・2日先までの番組を検索し、自動録画予約します。
- ・設定が終わったら、**終了** を押してください。

おまかせ自動録画設定の見かた



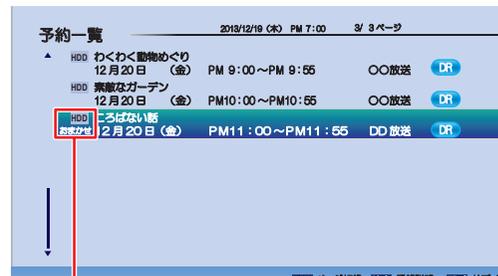
番組表からおまかせ自動録画する

番組表からおまかせ自動録画すると、選んだ番組の名前をキーワードに入力した状態でおまかせ自動録画を設定できます。

- 1 番組表 を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶でおまかせ自動録画したい番組を選んで 決定 を押す
- 3 ◀・▶で【おまかせ自動録画設定】を選んで 決定 を押す
- 4 「自動で録画する(おまかせ自動録画)」 36F の手順 4～5 を行う

検索された予約を確認する

- 1 予約 を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【予約】⇒【予約一覧】を選んで 決定 を押す



【おまかせ】が付きます。

- 確認が終わったら、 終了 を押してください。

【おまかせ自動録画】を削除する

- 1 予約 を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【予約】⇒【おまかせ自動録画】を選んで 決定 を押す
- 3 ▲・▼で削除したい【おまかせ自動録画】を選んで 黄 を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで 決定 を押してください。
 - 削除が終わったら、 終了 を押してください。



- 左ページの手順 4 で、自動削除を【する】に設定して自動録画された番組を編集すると、自動削除が解除されます。自動録画された番組を編集すると、自動削除されません。
- 一部でも重複する録画があるときは、自動録画予約されません。



- おまかせ自動録画は、最大8個まで登録できます。
- 番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。
- 設定した【おまかせ自動録画】の内容を変更できません。変更したいときは、一度設定を削除してから、再度、設定し直してください。
- 【おまかせ自動録画】の設定を削除しても、すでに検索された録画予約は削除されません。
- 【新番組自動録画】は削除できません。新番組自動録画をしない場合は、左ページの手順 4 の③で【自動録画】を【しない】に設定してください。(初期値は【しない】が選択されています。)

スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)

「ネットdeレック」機能を使うことで、ネットワークに接続したスカパー！プレミアムサービスチューナーからの映像をハイビジョン画質で録画できます。

» 準備

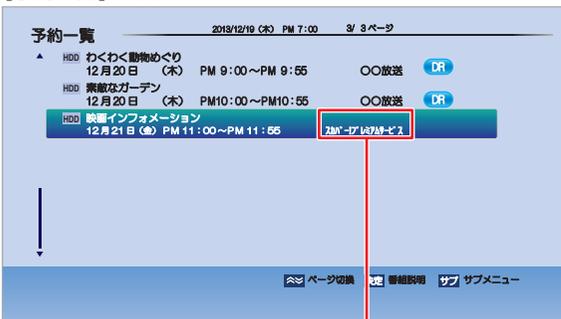
- 本機とスカパー！プレミアムサービスチューナーをつないでおく(準)42F

1 スカパー！プレミアムサービスチューナー側で、録画予約する

- テレビ画面には、録画している映像は表示されません。
- 録画が終了すると、録画リスト画面に番組が表示されます。

録画予約できているか確認するには

【予約一覧】で確認できます。



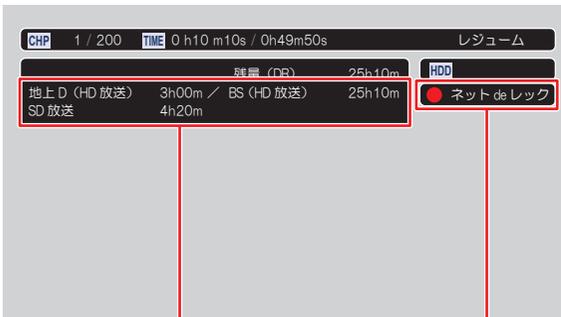
放送局名が「スカパー！プレミアムサービス」と表示されます。

- 確認が終わったら、**終了**を押してください。

録画されているか確認するには

【画面表示】を押してください。

(現在の画面によっては、【画面表示】を数回押してください。)



残量表示一覧

ネットdeレック中

- 確認が終わったら、**終了**を押してください。

録画を停止するには

停止を押してください。

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- ネットdeレックと録画の同時操作中は、▲・▼で停止する録画を選んで**決定**を押してください。



- スカパー！プレミアムサービスチューナーでのみ、録画予約を変更できます。(スカパー！プレミアムサービスチューナーで録画予約を削除しても本機の予約一覧から削除されないときは、本機の予約一覧画面から録画予約を削除してください。)
- 録画中にネットワークの接続が途切れると、録画を停止します。(録画予約は削除されます。)
- スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)中は、以下の操作ができません。
 - 市販のBD-Videoの再生
 - AVCHDディスクの再生
 - 写真の再生
- 本機の視聴年齢制限機能を使用していない場合、視聴年齢が制限されたスカパー！の録画番組は本機の録画リスト画面に表示されません(準)37F



- ラジオ放送やデータ放送は録画できません。
- ネットワークの接続が途切れると、録画を停止します。また、ネットワークの通信速度が遅い場合も録画を停止することがあります。
- スカパー！プレミアムサービスチューナーから記録した番組は、字幕とデータ放送の表示ができない場合や、本機以外で再生できない場合があります。
- 録画した番組は、番組の始まりと終わりが数秒間欠けることがあります。
- スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)の8時間番組の予約は、番組の終わりが数秒間欠けることがあります。
- 録画が終了しても、本機の電源は「入」のままになっています。(スカパー！プレミアムサービスチューナーの操作によって本機の電源が自動的に切れる場合もあります。)詳しくは、スカパー！プレミアムサービスチューナーの取扱説明書をご覧ください。
- 視聴年齢が制限された録画番組の番組名と放送局名は、配信先の機器によっては、「*」で表示されることがあります。
- 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

録画についての補足説明

録画全般

- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

録画予約全般

録画予約があるときの本機の動き

予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が「入」のとき、録画は実行されます。
- 本機の電源が「切」のときは、電源が「切」のまま録画が実行されます。(録画準備中は録画ランプが点滅し、録画中は録画ランプが点灯します。)

予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。

番組表を使った予約(番組検索)

- 番組検索は、番組データの情報(日によって変わることがあります。)をもとに行われるため、同じ番組でも日によっては検索できないことがあります。

最終回判定

毎日録画や毎週録画の中で、その番組が最終回を迎えると、自動的に毎日録画または毎週録画を終了します。(最終回を迎えたあとに2回録画予約の確認をします。そこで最終回と判定されたときに、録画予約を解除します。)

代理録画

録画予約が実行できない状態でも、HDDが録画可能な状態であれば、HDDに代理で録画します。(代理録画する場合は、メッセージでお知らせします。)
以下は、録画予約が代理録画になる場合の一例です。(他にも代理録画される場合があります。)

- ディスクに録画予約するときに…
 - ・ ディスクの残量時間が足りない
 - ・ 録画不可のディスクが入っている
 - ・ ディスクが入っていない
- USB-HDDに録画予約するときに…
 - ・ USB-HDDの残量時間が足りない
 - ・ 録画可能なUSB-HDDが接続されていない

録画/ワンタッチタイマー録画/等速ダビングと、録画予約が重なったときは

以下の場合、録画(●を押した録画)やワンタッチタイマー録画は予約開始2分前に取り消されます。

- (2番組同時録画できる場合は、1番組のみ取り消されます。)
- すでに2番組同時録画中の場合
 - 2番組同時録画できない条件の場合(詳しくは、「同時録画について」[31](#)をご覧ください。)

等速ダビングは、予約開始2分前に取り消されます。

予約が重なったときは

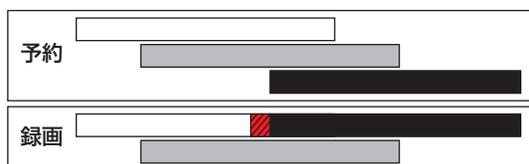
予約を決定するときに、確認画面が表示されます。

重なっている予約を確認するときは

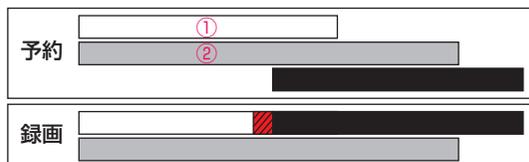
- メッセージを確認し(番組表予約の場合は確認画面で【はい】を選んで)●を押すと、【予約一覧】画面が表示されます。
重なるため、一部またはすべての録画ができなくなっている予約には【】が付き、青色の文字色で表示されています。

3つ以上の予約が重なった場合は

- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。

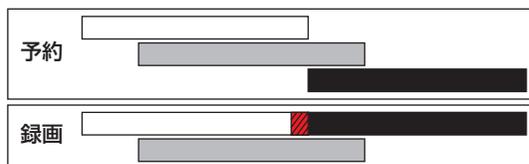


- 開始時刻が同じ場合は、【予約一覧】画面で順番が下の方の予約が優先的に録画されます。



- ①【予約一覧】画面で上に表示されている番組
- ②【予約一覧】画面で下に表示されている番組

- 連続する予約(前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ)の場合は、前の予約の終了時刻の手前約15秒は録画されません。



※ の部分(約15秒ほど)は録画されません。

同時録画できない場合は

- 録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。
- 開始時刻が同じ場合は、【予約一覧】画面で順番が下の方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前約15秒以降は録画されません。(前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を含む)

録画についての補足説明・つづき

停電があったときは

全般

- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。
- 停電によって録画予約が中断したときは、【予約一覧】画面でお知らせします。[32](#)

録画の種類別では

録画中やワンタッチタイマー録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。
- システム設定後は、電源が切れます。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時計が自動修正されると予約内容が復活します。

録画予約の録画実行中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻(時間)前に復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻(時間)まで録画されます。
- 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

録画先別では

HDD、USB-HDD

- 停電前後の番組は分割されて録画リスト画面に登録されます。
- 停電直前の数十秒程度が録画されないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、初期化が必要となる場合があります。
- USB-HDDへの録画予約中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の録画予約の続きはHDDへ代理録画されます。

BD-RE/BD-R

- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなる場合があります。
- 停電復帰後に予約した番組をディスクへ録画できない場合は、HDDに代理録画されます。HDDに代理録画された場合は、HDDの録画リスト画面に登録されます。

録画予約が正常に行われなかったときは

- 【予約一覧】画面で、重なりや停電などの要因で録画予約が正常に行われなかった予約に、**①**が付き、灰色の文字色で表示されます。番組を選んで**決定**を押すとお知らせ内容が表示されます。【戻る】を選ぶと、そのまま【予約一覧】画面に戻り、【お知らせ消去】を選ぶと番組が一覧から消去されます。(【予約一覧】画面の表示方法については、「予約一覧の見かた」[32](#)をご覧ください。)



- 最大録画可能数/登録数については[132](#)をご覧ください。

録画した番組を再生する

HDD

USB-HDD

BD

AVC
フォーマットVR
フォーマットVideo
フォーマット

本機では、HDD やUSB-HDD、ブルーレイディスクに録画した番組を再生できます。

- 本機で録画した番組をDVDにダビングすると、DVDから再生することもできます。ダビングについては、**69**をご覧ください。

準備

- USB-HDD を再生するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で見たい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。

2 ▲・▼で見たい番組を選ぶ

3 ▶ または**決定**を押す

- レジュームポイントが記憶されている場合、レジュームポイントから再生が始まります。詳しくは「再生開始位置について」**42**をご覧ください。

再生を一時停止する

- **II** を押してください。

チャプターを分割・結合する

HDDとUSB-HDDの場合、一時停止中にチャプターを分割・結合できます。

- 操作ガイドは一時的に表示されます。もう一度表示するには、**画面表示**を2回押してください。



- **おまかせ**を押すと、一時停止位置でチャプターを分割します。
- 一時停止中に**緑**または**黄**を押して、結合したいチャプターの境界に位置を合わせた状態で**赤**を押すと、チャプターを結合します。
- **緑**を押すと、前のチャプターに戻します。
- **黄**を押すと、次のチャプターに進めます。

お知らせ

- おまかせプレイ **44** 中は、チャプターの分割・結合はできません。分割・結合するには、通常再生に切り換えてから操作してください。

再生を停止する

- **■** を押してください。

- 再生が停止します。(レジュームポイントが記憶されます。)

ご注意

- 本機以外で録画したDVDを再生するには、録画したレコーダーなどでファイナライズしておく必要があります。

お知らせ

- 再生中にメディア(HDD、DISC、USB)を切り換えると、再生が停止します。
- 本機のできる番組の編集については、**56**をご覧ください。

録画した番組を再生する・つづき

再生開始位置について

- 再生中に  を1回押して再生を停止すると、再生停止位置(レジュームポイント)が記憶されます。(レジュームポイントを解除するには、停止中にもう一度  を押してください。)
- 録画リスト画面を表示せずに  を押すと、最後に視聴していた番組(タイトル) / トラックのレジュームポイントから再生が始まります。(ただし、HDDとUSB-HDDの番組ごとのレジュームポイントは解除しません。)
- レジュームポイントの再生は、メディアなどによって異なります。

HDDやUSB-HDDの場合

録画リストの番組表示中に、 または  を押す

- 番組ごとのレジュームポイントから再生します。

ディスクの場合

録画リストの番組表示中に、 または  を押す

- 最後に再生していた番組(タイトル)を再生すると、レジュームポイントから再生します。(他の番組(タイトル)を再生した場合、番組(タイトル)の最初からの再生となります。)

音楽用CDの場合

再生リストのトラック表示中に、 を押す

- 最後に再生していたトラックを再生すると、レジュームポイントから再生します。(他のトラックを再生した場合、トラックの最初からの再生となります。)



-  を押して再生すると、トラックの最初から再生します。

写真の再生の場合

ディスクから再生

録画リストのサムネイル表示中に、 または  を押す

- レジュームポイントから再生します。

USB機器から再生

レジュームポイントは記憶されません。



- ディスクによっては、レジューム機能に対応していないものがあります。



- 記憶したレジュームポイントは、以下の場合などに解除されます。
 - ・ 停止中に、 を押したとき
(HDDとUSB-HDDの場合は、そのとき選ばれている番組のレジュームポイントが解除されます。)
 - ・ 番組やディスクを編集したとき
 - ・ 視聴年齢制限のある番組を一時的に制限解除して再生したあとに、電源を「切」にしたとき
 - ・ 初期化をしたとき
 - ・ 番組(タイトル)の終わりまで再生したとき
(以下はディスクのみになります。)
 - ・ ディスクトレイを開いたとき
 - ・ ファイナライズをしたとき
 - ・ 録画リスト画面を閉じたとき
 - ・ トップメニューを表示中に  を押したとき

録画した番組の一覧(録画リスト画面)について

HDD

USB-HDD

BD

AVC
フォーマット

VR
フォーマット

録画した番組を見るときは、録画リスト画面を表示させて見たい番組を選んでください。

録画リストを表示するには

1 **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、
操作するメディアに切り換える

● スタートメニュー画面から【録画リスト】を選ぶこともできます。**13**

● もう一度 **録画リスト** を押すと、前の画面に戻ります。

2 **録画リスト** を押す

- 録画リストが表示されます。
- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で見たい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

録画リスト画面の見かた

操作中のメディア

フォルダの名前

選択中の番組（タイトル）の再生画面（音声付き）

容量不足時に自動削除される番組

操作ガイド

未再生の番組

おまかせ自動録画された番組

保護された番組

録画中

- **サブメニュー** を押すと、サブメニューが表示されます。
- **▲**・**▼** を押すと、ページを切り換えます。
- **◀**・**▶** を押すと、フォルダを切り換えます。(複数のフォルダが作成されている場合のみ)
- **赤** を押すと、番組一覧表示とフォルダ一覧表示が切り換わります。(HDDとUSB-HDDのみ)

フォルダ機能について詳しくは、**64** をご覧ください。

- 番組一覧表示中に **◀** を押すと、フォルダ一覧表示に切り換わります。
- フォルダ一覧表示中に **▶** を押すと、選んでいるフォルダの中身(番組一覧表示)に切り換わります。
- **緑** を押すと、番組表示とチャプター表示が切り換わります。
(チャプター表示に切り換えるときは、表示したい番組を選んでから切り換えてください。)
- **黄** を押すと、録画番組表示とプレイリスト表示が切り換わります。

お知らせ

- 残量時間は設定している録画モードでBSデジタル放送(HD放送)を録画できる時間で表示されます。
- 録画リストの番組一覧表示とフォルダ一覧表示は、前回の表示を引き継ぎます。

操作編

再生する

録画した番組を再生する・つづき

おまかせプレイ
本編のみを再生する

HDD USB-HDD

番組の本編のみを再生できます。

- **メニュー** を押し、【本体設定】の【録画設定】から【チャプター自動生成】を【マジックチャプター】に設定して録画された番組のみ、おまかせプレイができます。

【マジックチャプター】については、94頁をご覧ください。

- 1 番組一覧表示中に、▲・▼で番組を選んで **おまかせ** を押し
 - 番組の再生中に **おまかせ** を押すたびに、おまかせプレイと通常の再生が切り換わります。

おまかせプレイリストを作成してから再生するときは

- 1 番組一覧表示中に、▲・▼で番組を選んで **サブメニュー** を押し
- 2 ▲・▼で【おまかせプレイリスト】を選んで **決定** を押し
 - おまかせプレイのプレイリストが作成されたあと、自動的に再生が開始されます。



- すでに作成されたおまかせプレイリストを表示させるには、録画リストの表示中に **黄** を押ししてください。同じ番組のおまかせプレイは、プレイリストから再生してください。
- 【おまかせプレイリスト】で作成したプレイリストは、おまかせプレイ/通常の再生の切り換えはできません。
- 以下の場合、【おまかせプレイリスト】を選ぶことができません。
 - HDD、USB-HDDの残量時間が足りない
 - 変換予定の番組
 - 録画中
 - ダビング中

視聴制限を一時的に解除する

HDD USB-HDD

視聴年齢制限のある番組を番組一覧表示で一時的に表示できます。

- 1 番組一覧表示中に、**サブメニュー** を押し
- 2 ▲・▼で【視聴制限一時解除】を選んで **決定** を押し
 - パスワードを入力すると、視聴制限が解除されます。



- 電源を「切」にするまで、視聴制限を解除した状態になります。

ジャンルを絞り込む

HDD USB-HDD

- 1 番組一覧表示中に、**サブメニュー** を押し
- 2 ▲・▼で【ジャンル/並び順】を選んで **決定** を押し
- 3 ▲・▼で【ジャンル】を選んで **決定** を押し
 - ジャンルリストが表示されるので、ご希望のジャンルを選んで **決定** を押ししてください。
- 4 ▲・▼で、【決定】を選んで **決定** を押し



- ディスクでは、ジャンルの絞り込みはできません。

並び順を変更する

- 1 番組一覧表示中に、**サブメニュー** を押し
 - HDDとUSB-HDDの場合、つづけて▲・▼で【ジャンル/並び順】を選んで **決定** を押ししてください。
 - 2 ▲・▼で【並び順】を選んで **決定** を押し
 - 並び順の種類が表示されるので、ご希望の並び順を選んで **決定** を押ししてください。
- 記録順： 記録した順(ディスクの場合は番組番号順)に並び替わります。
- 番組名順： 番組名順に並び替わります。
- 新しい順： 録画日が新しい順に並び替わります。(録画日が記録されていない場合は、並び順の最後に配置されます。)
- 古い順： 録画日が古い順に並び替わります。(録画日が記録されていない場合は、並び順の最初に配置されます。)
- HDDとUSB-HDDは並び順の種類を選んだあとに、【決定】を選んで **決定** を押ししてください。
 - 現在録画中の番組は、並び順の最後に表示されます。

ページを切り換える

録画リストが複数ページあるときに、ページを指定して表示を切り換えることができます。

- 1 番組一覧表示中に、**番組移動** を押し
- 2 ▲・▼でページ番号を選んで **決定** を押し
 - 選んだページに表示が切り換わります。

サブメニューから切り換える

- 1 番組一覧表示中に、**サブメニュー** を押し
- 2 ▲・▼で【ページ指定ジャンプ】を選んで **決定** を押し
- 3 ▲・▼でページ番号を選んで **決定** を押し

メディアを切り換える

録画リストを表示したあとでも、メディアを切り換えることができます。

- 1 番組一覧表示中に、**HDD**、**DISC** または **USB** を押し

サブメニューから切り換える

- 1 番組一覧表示中に、**サブメニュー** を押し
- 2 ▲・▼で【HDD/ディスク切替】を選んで **決定** を押し
- 3 ▲・▼でメディアを選んで **決定** を押し
 - 選んだメディアの録画リストに切り換わります。

ディスクを再生する

≫ 準備

- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

ブルーレイディスクやDVDを再生する

BD-Video

DVD-Video

AVC
フォーマット

VR
フォーマット

Video
フォーマット

1 再生したいディスクを入れる

- ディスクによっては、自動的に再生が始まるものがあります。
- ディスクのメニュー画面が表示される場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 を押す

再生を停止するときは

-  を押してください。

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。
(レジュームポイントについては、[42](#)をご覧ください。)

メニューを操作する

BD-Video

DVD-Video

Video
フォーマット

(メニューやポップアップメニューがある場合のみ)
ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。また、BD-Videoの場合は再生中にポップアップメニューを表示して、いろいろな操作ができます。ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの取扱説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

1 を押す

- メニュー選択画面が表示されます。

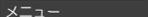
2 ▲・▼で表示したいメニューを選ぶ

BD-Video の場合


ポップアップメニュー

トップメニュー

DVD-Video または DVD-RW/-R (Video) の場合


トップメニュー

メニュー

3 ▲・▼・◀・▶で希望のタイトルや項目を選んで を押す

ご注意

- 本機とテレビを映像・音声接続コードで接続している場合、ブルーレイディスクの映像を見ることはできません。本機とテレビをHDMIケーブルに接続し直してから、ブルーレイディスクを再生してください。
- 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。再生中にテレビの音量を上げたときは、再生停止前に必ず音量を下げてください。

ブルーレイ3D™ディスクを再生する

本機でブルーレイ3D™ディスクを楽しむことができます。

≫ 準備

- 本機と3D対応テレビをハイスピードHDMIケーブルでつないでおく(準[12](#))
- 3D対応テレビの設定を3Dに切り換えておく(必要な場合のみ)

1 ブルーレイ3D™ディスクを入れる

2 を押す

再生を停止するときは

-  を押してください。

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。
(レジュームポイントについては、[42](#)をご覧ください。)

3Dの再生設定を変更するときは

 を押し、【本体設定】→【3D設定】から希望の設定を変更してください。[94](#)

- 設定が終わったら、 を押してください。

2D映像で再生するときは

 を押し、【本体設定】→【3D設定】→【3D映像視聴設定】を【2D】に設定してください。

- 設定が終わったら、 を押してください。

ディスクを再生する・つづき

AVCHD方式の動画が記録されたディスクを再生する

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに記録されたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を、本機で再生できます。(録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。)

また、本機のHDDにダビングしたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を再生できます。

1 ディスクを入れる

- ディスクにAVCHDが入っている場合は、自動的にAVCHDファイルの再生が始まります。始まらない場合は、を押してください。
- ディスクを入れると自動的にディスクのメニュー画面が表示される場合があります。ディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器の取扱説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

2 ▲・▼・◀・▶で希望のタイトルや項目を選んで を押す

再生を停止するときは

を押してください。

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。(レジュームポイントについては、「再生開始位置について」[42](#)をご覧ください。)



- AVCHD方式準拠でない動画は、再生できません。
- USB機器に記録されたAVCHD方式の動画は、本機では直接再生できませんが、本機のHDDに取り込む(ダビングする)ことができます。
- HDDにダビングしたAVCHD動画の再生方法は、通常の番組の再生方法と同じですので、「録画した番組を再生する」[41](#)をご覧ください。

音楽用CDを再生する

1 再生したいディスクを入れる

- トラックリストが表示されます。
- すでにディスクが入っていて、トラックリストを表示したい場合は、を押してください。

2 ▲・▼で、お好みのトラックを選んで または を押す

再生を停止するときは

を押してください。

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。(レジュームポイントについては、[42](#)をご覧ください。)

タイトル番号を指定して再生する

ディスクを再生するときに、タイトル番号を指定してから再生できます。

- 放送中の番組を視聴しているときは、以下のディスクのみタイトル番号を指定して再生できます。

- BD-RE/-R
- DVD-Video
- DVD-RW/-R (VR)
- DVD-RW/-R (AVCREC)

1 を押す

2 ▲・▼で【ディスクサーチ】を選んで を押す

3 ▲・▼または ~ でタイトル番号を変更し、を押す

- 指定した番組(タイトル)から再生が始まります。



- 指定したタイトル番号がないときは、再生できません。
- 以下の場合、【ディスクサーチ】は選ぶことができません。
 - 本機がディスクモード以外の場合
 - ディスクを挿入していない場合

再生するときの操作

≫ 準備

- USB-HDD を再生するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- USB 機器を再生するときは、USB 機器をつないでおく
- **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

速度を変えて再生する

- 一部を除き、音声は出ません。

早戻し/早送り 早く見る/聞く

再生中に、、を押す

- 押すたびに、再生速度が4段階(音楽用CDは3段階)で切り換わります。
- 一段階目の早送りのみ、音声付きの早送り再生になります。
- 音楽用CDの早戻し/早送り中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が出断続的に出ます。
- を押すと通常再生に戻ります。
- 写真の再生は、早戻し/早送りができません。

早見早聞再生 音声付きで早く見る

再生中に、を押す

- 再生中に  を押すと、音声付きの約1.3倍速の早見早聞再生になります。
- 早見早聞再生中に  を押すと通常再生に戻ります。
- 音楽用CDの再生や写真の再生は、早見早聞再生できません。



- 以下の場合、早見早聞再生はできません。
 - BD-Videoを3Dで再生中
 - 録画モード【AVC 3D】の番組(タイトル)を3Dで再生中
 - 録画モード【AVC PRO】の番組(タイトル)を再生中

再生一時停止 再生を一時的に止める

再生中に、を押す

- 再生が一時停止します。
-  または  を押すと再生に戻ります。



- 以下のタイトルまたは、ディスクの場合、逆スロー再生とコマ戻し再生はできません。
 - 録画モード【AVC 3D】(3D再生中)
 - 録画モード【AVC PRO】
 - BD-Video
 - DVD-Video
 - DVD-RW(AVCHD)/DVD-R(AVCHD)

逆スロー/スロー再生 ゆっくり見る

再生一時停止中に、、を押す

- 押すたびに、再生速度が3段階で切り換わります。
-  を押すと通常再生に、 を押すと再生一時停止に戻ります。
- 長押しすると、早戻し/早送り動作となります。
- 音楽用CD、写真の再生は、逆スロー/スロー再生できません。



- 以下の番組(タイトル)や映像の場合、逆スロー再生は2段階切り換えになります。
 - 録画モードが【AF】～【AE】で録画された番組
 - MPEG-4 AVC/H.264で記録された映像

コマ戻し/コマ送り コマを戻す/進める

再生一時停止中に、、を押す

- 押すたびに、コマが戻り/進みます。
- 音楽用CD、写真の再生は、コマ戻し/コマ送りができません。

再生するときの操作・つづき

見たい番組(タイトル)や場面までとばす(頭出し)

スキップ

見たい/聞きたいところまでスキップする

再生中に、**◀▶**を押す

- 押すたびに、前の、または次のチャプターやトラックなどにスキップします。

(**◀▶**を1回だけ押すと、現在再生中のチャプターやトラックの頭にスキップします。)

1/20リプレイ/スキップ

再生中に、**◀**または**▶**を押す

- 番組(タイトル)の長さの1/20のポイントを、再生中に1つずつたどっていく機能です。
- 戻る方向と進む方向、どちらの場合も一番近いポイントへスキップします。
- BD-Videoの再生や音楽用CD、写真の再生は、1/20リプレイ/スキップできません。



- 番組(タイトル)の長さが1分以下の場合、スキップできません。

ワンタッチリプレイ/ワンタッチスキップ

再生中に、**◀▶**を押す

- 押すたびに、【再生設定】の【ワンタッチリプレイ】、【ワンタッチスキップ】で設定した時間だけ再生がスキップします。**94**
- 音楽用CDの再生や写真の再生は、ワンタッチリプレイ/ワンタッチスキップできません。

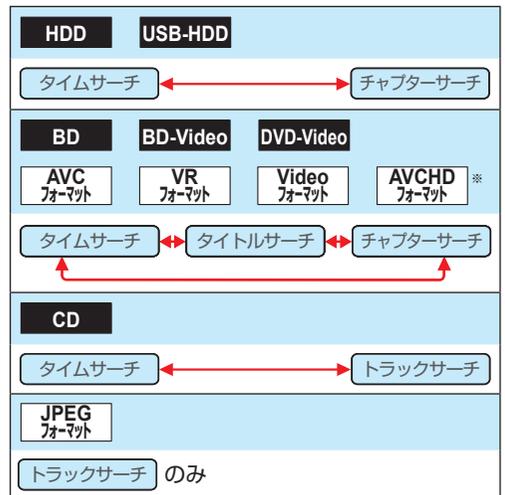
サーチ

番号や時間を指定してスキップする

1 再生中に**サブメニュー**を押して、**▲・▼**で【サーチ】を選んで**決定**を押す

2 **▲・▼**で希望のサーチを選ぶ

- **▲・▼**を押すたびにサーチの種類が切り換わります。
- サーチの種類は、再生しているメディアによって異なります。



* AVCHD方式の映像が記録されたDVDのみになります。

3 **▶**で、数値の欄へ移動し、**▲・▼**または**1**～**10.0**で数値を変更し、**決定**を押す

- 指定した番号または時間まで再生がスキップします。

入力を間違えたときは

◀を押してください。



- 再生中に、**1**～**10.0**を押して、チャプターをスキップすることもできます。(音楽用CDや写真の再生をのぞく)
画面左上に数値が表示されるので、スキップしたい番号を入力してください。



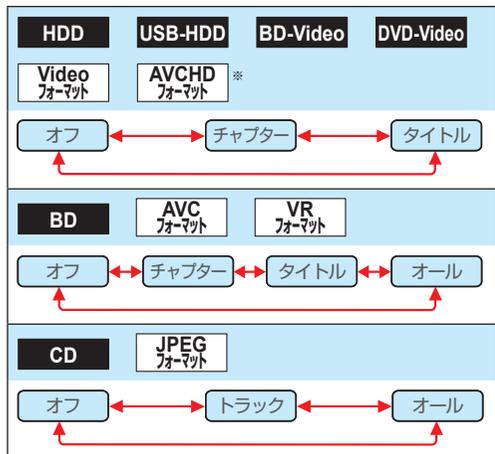
- 指定した番号や時間のチャプターやトラックがないときは、スキップはできません。
- BD-Videoの場合、**1**～**10.0**を押してスキップできないことがあります。

リピート再生 繰り返して見る

1 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【リピート】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で希望のリピート再生を選んで **決定** を押す

- リピートの種類は、再生しているメディアによって異なります。



* AVCHD方式の映像が記録されたDVDのみになります。

リピート再生をやめるときは

手順2のときに、【オフ】を選んでください。

- リピート再生をやめて、再生も停止するときには **停止** を押します。



- リピート再生を設定したあとに以下の操作を行い、リピート再生の範囲を超えた場合、リピート再生が解除されます。
 - スキップ
 - チャプター/タイトル/トラック/タイムサーチ
 - 1/20リプレイ/スキップ
 - ワンタッチリプレイ/ワンタッチスキップ

プレイリストを再生する

HDD USB-HDD BD AVCフォーマット VRフォーマット

1 **録画リスト** を押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で見たいプレイリストが入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

2 **黄** を押す

- 「プレイリスト」画面に切り換わります。

3 ▲・▼でお好みのプレイリストを選んで **再生** または **決定** を押す

追っかけ再生 録画中の番組を最初から見る

HDD USB-HDD

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら(停止させずに)番組の最初から見るができます。

1 **HDD** または **USB** を押して、録画中のメディアに切り換える

2 **録画リスト** を押す

3 ▲・▼で録画中の番組(録画1または録画2)を選んで **再生** または **決定** を押す

追っかけ再生を一時停止するとき

一時停止 を押してください。

- 再生が一時停止します。(録画は続きます。)

追っかけ再生中にチャプターを分割・結合する

追っかけ再生の一時停止中にチャプターを分割・結合することができます。(**設定** を押し、【本体設定】⇒【録画設定】⇒【チャプター自動生成】を【切】に設定している場合のみ。)

- 操作ガイドは一時的に表示されます。もう一度表示するには、**画面表示** を2回押してください。
- **設定** を押し、**一時停止** を押し、一時停止位置でチャプターを分割します。
- 一時停止中に **緑** または **黄** を押して、結合したいチャプターの境界に位置を合わせた状態で **赤** を押し、チャプターを結合します。
- **緑** を押し、前のチャプターに戻します。
- **黄** を押し、次のチャプターに進めます。

追っかけ再生をやめるときは

停止 を押してください。

- 再生が停止します。(録画は続きます。)

録画も停止させるときは

追っかけ再生を停止してから、**停止** を押してください。

- 確認画面が表示されますので、【はい】を選んで **決定** を押してください。



- 再生が録画に追いつくと、早送りや次への頭出しができなくなります。(録画は続きます。)
- 再生中にメディア(HDD、DISC、USB)を切り換えると、再生が停止します。

再生するときに便利な機能

音声(言語)、字幕(言語)、カメラアングル(映像)を切り換える

準備

- USB-HDDを再生するときは、USB-HDDをつないでおく
- HDD、DISCまたはUSBを押して、操作するメディアに切り換えておく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく

音声(言語)を切り換える

再生中の番組(タイトル)に複数の音声(主音声/副音声など)や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

- 写真の再生は、音声を切り換えることができません。

1 再生中に、を押す

- サブメニューを押して、【音声】を選んでも表示できます。

2 希望の音声を選ぶ

BD-Video 以外の場合

▲・▼・◀・▶で音声を切り換えてください。

- 選択している音声ステレオで、右側に選択項目が表示される場合、▲・▼で切り換えてください。



- 選択している音声二カ国語で、右側に選択項目が表示される場合、▲・▼で切り換えてください。



BD-Video の場合

- ▲・▼で【プライマリ】か【セカンダリ】を選んで決定を押す

- ▲・▼で音声を切り換える

- 設定が終わったら、終了を押してください。



- 【音声設定】の【BD-HD音声設定】を【HD音声】に設定して、BD-Videoを再生すると、セカンダリ音声は出力されません。



- 以下の場合、音声や字幕を切り換えることはできません。
 - 早戻し/早送り
 - 早見早聞再生
 - 一時停止
 - 逆スロー/スロー再生

字幕(言語)を切り換える

再生中の番組(タイトル)に複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入切を選んだりすることができます。

- 音楽用CDの再生や写真の再生は、字幕を切り換えることができません。

1 再生中に、サブメニューを押す

2 ▲・▼で【字幕】を選んで決定を押す

3 ▲・▼で希望の字幕を選んで決定を押す

- ◀・▶で最後に選んだ字幕設定を入/切できます。
- 字幕言語を切り換えてから表示されるまで時間がかかります。

BD-Videoの字幕などを切り換える

- BD-Videoの場合、プライマリ映像用の字幕、セカンダリ映像用の字幕、また、字幕のスタイルを、それぞれ設定できます。

1 再生中に、サブメニューを押す

2 ▲・▼で【字幕】を選んで決定を押す

3 ▲・▼で【プライマリ】、【セカンダリ】または【スタイル】を選んだあとに、決定で字幕へ移動し、▲・▼で設定を切り換え、決定を押す

- ◀・▶で最後に選んだ設定を入/切できます。

カメラアングル(映像)を切り換える

HDD

USB-HDD

BD

BD-Video

DVD-Video

AVC
フォーマット

再生中の番組(タイトル)に複数のカメラアングル(映像)が記録または収録されているときは、お好みの映像を選ぶことができます。

1 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【アングル】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で希望のカメラアングル(映像)を選んで **決定** を押す

- 押すたびに、カメラアングル(映像)が切り換わります。

お知らせ

- カメラアングル(映像)が選べる場面では、画面に **[94]** が表示されます。(**[94]** を表示しないようにすることもできます。詳しくは【アングルアイコン】 **[94]** をご覧ください。)
- BD/DVD-Videoの場合、音声/字幕/カメラアングル(映像)の内容はディスクによって異なりますので、ディスクの取扱説明書もご覧ください。

ノイズリダクション

再生映像のノイズを低減する

1 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【ノイズリダクション】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で希望の設定を選んで **決定** を押す

お知らせ

- 映像を1080p24の画質で出力している場合は無効になります。

XDE

再生映像の標準画質を鮮明な画質に補正する

HDMI 端子から1080i/1080pで出力時、DVDなどの標準画質(480i/p)の映像を精細感の高い画質に補正します。

1 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【XDE】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で希望の設定を選んで **決定** を押す

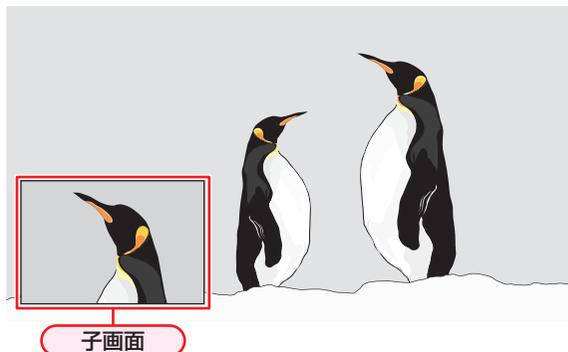
お知らせ

- テレビ放送の標準画質に対しても使えます。**[19]**
- ハイビジョン画質の映像に対しては効果がありません。

BD-Videoの子画面を切り換える

(ピクチャー・イン・ピクチャー対応のみ)
子画面(ピクチャー・イン・ピクチャー)対応のBD-Videoでは、再生する子画面の設定を選ぶことができます。

- 子画面の再生のしかたは、BD-Videoの取扱説明書をご覧ください。



1 BD-Videoの再生中に、**サブメニュー** を押して、▲・▼で【セカンダリビデオ】を選んで **決定** を押す

- 子画面の設定は、親画面/子画面の同時再生中にだけ設定できます。

2 ▲・▼で希望の設定を選んで **決定** を押す

お知らせ

- セカンダリビデオ切換で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。

BD-Videoのバーチャル・パッケージを利用する

(バーチャル・パッケージ対応のみ)

バーチャル・パッケージに対応しているBD-Videoでは、他のメディア(ローカルストレージ)にデータをコピーして、再生しながらいろいろな機能を楽しむことができます。本機では、USBメモリをローカルストレージとして使用します。

➤ 準備

- USBメモリを接続しておく 

- 他のデータが入ったUSBメモリや、他機でフォーマットされたUSBメモリを使うと、BD-Videoが正しく再生されないことがあります。その場合、本機でUSBメモリを初期化してください。 
- コピーされたバーチャル・パッケージを再生中に本機からUSBメモリを抜くと、BD-Videoの再生が停止します。
- BD-Videoの再生中に、映像や音声が停止することがあります。
- USBメモリに記録されたバーチャル・パッケージの内容を消去するには、 を押し、【本体設定】➡【はじめての設定/その他】➡【初期化】➡【BDビデオデータ消去】の順に選んで【バーチャルパッケージ消去】を行ってください。 

BD-Live™について

本機は、BD-Live™機能付きのBD-Video (BD-ROM Profile 2.0)に対応しています。

本機をインターネットに接続することで、特別映像や字幕などの追加コンテンツや、ネットワーク対戦ゲームなど、さまざまな機能を楽しむことができます。

- BD-Live™で利用できるさまざまな機能は、ディスクにより異なります。詳しい機能や動作については、それぞれのディスクの画面表示や説明をご覧ください。
- BD-Live™機能を利用するには、本機をインターネットに接続し、必要な設定を行ってください。接続のしかたについては「ネットワークを接続・設定する」、設定のしかたについては「ネットワーク接続設定」 をご覧ください。
- ディスクによっては、【BD-Live接続設定】  を変更する必要があります。
- お使いのネットワーク環境によっては、ネットワーク接続に時間がかかったり、接続できなかつたりする場合があります。
- BD-Live™対応ディスクの再生中、レコーダーやディスクの識別IDがコンテンツプロバイダーに送信されることがあります。インターネット接続を制限するには、【BD-Live接続設定】  を変更してください。

PINコードを入力する

BD

AVC
フォーマット

他社のブルーレイディスクレコーダーなどでディスクにPINコードが設定されているときは、本機で使用するときにPINコードの入力画面が表示されますので、設定したPINコードを入力してください。(本機では、PINコードの設定や変更はできません。)

1

1 ~ 10₀ でPINコードを入力する



- PINコードとは、ディスクの視聴を制限するための4けたのパスワードです。

写真を再生する(スライドショー)

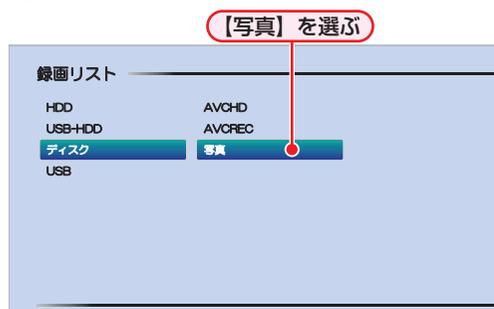
JPEG フォーマット

JPEG形式の写真が記録されたディスクやUSB機器を本機で順番に表示(スライドショー)することができます。拡張子に「jpg(JPG)」、「jpeg(JPEG)」が付いた、Exif 2.1 準拠のJPEG 圧縮データだけが再生できます。

1 ディスクを入れる、またはUSB機器を接続する

2 ファイルタイプ選択画面が表示されるので、▲・▼で【写真】または【写真を見る】を選んで決定を押す

例：ディスクのとき



- 録画リスト画面が表示されます。
- ディスクの場合、JPEGファイルしか入っていない場合は、ファイルタイプ選択画面は表示されません。(自動的に録画リスト画面が表示されます。)

ファイルタイプ選択画面が表示されないときは

- 再生ボタンを押す
- ▲・▼・◀・▶で【録画リスト】を選んで決定を押す
- ▲・▼で【ディスク】または【USB】を選んで決定を押す

フォルダ内を見たいときは

▲・▼・◀・▶で見たいフォルダを選んで決定を押してください。

別のページを表示するときは

◀ (前ページ)、▶ (次ページ)を押してください。

再生中の写真を回転させたいときは

再生中に、◀・▶で画像を90°ずつ回転します。(回転させた情報は記憶されません。)

再生を一時停止するときは

⏸を押してください。
(▶ または ⏸ を押しすと、再生に戻ります。)

再生を停止するときは

- ⏹を押してください。
- ディスクの場合、レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。(レジュームポイントについては、42頁をご覧ください。)
- 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して録画リスト画面に戻ります。



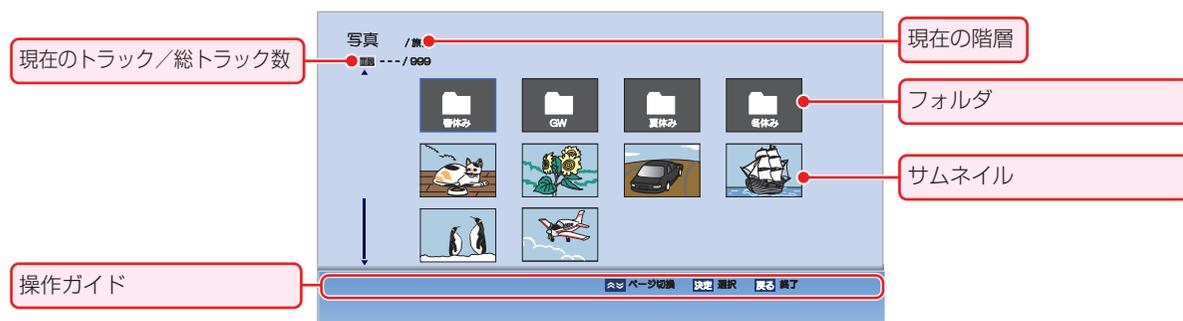
- ブルーレイディスクに、JPEG形式のデータと録画した番組の両方が入っている場合、写真を再生できません。(録画した番組は、再生できます。)

3 ▲・▼・◀・▶で見たい写真を選んで決定を押す

- 選んだ写真と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。
- 再生中に画面表示を2回押すと、ファイル名を表示できます。
- 再生のスピードは、再生ボタンを押し、【本体設定】→【再生設定】→【JPEGスライドショー】で設定できます。94頁

写真を再生する(スライドショー)・つづき

JPEG用録画リスト画面の見かた



- 1つあたりのファイルの再生時間(表示間隔)は5秒です。10秒に変更することもできます。(詳しくは、【JPEGスライドショー】[94](#)頁をご覧ください。)
- JPEG用の録画リスト画面には、JPEG形式のファイルだけが表示されます。
- 写真の再生中に再生できないファイルがあった場合は、**(禁止マーク)**を表示して次のトラックにスキップします。
- 写真の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
- 写真の再生中に録画予約開始2分前になると、写真の再生は自動的に停止します。
- 以下の場合、写真の再生はできません。
 - ・ 録画中
 - ・ ダビング中
 - ・ ネットdeレック中

再生についての補足説明

再生全般

- 2層や3層のディスクは、ディスクの層が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 番組(タイトル)の変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- コマ戻し中は、番組(タイトル)のつなぎ目部分がコマとびして再生されないことがあります。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で再生一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、ご注意ください。
- ディスクによっては、つづき再生、再生速度の切り換え、頭出し、言語やカメラアングル(映像)の切り換え、リピート再生などの操作が、本機ではできないことがあります。
- ファイナライズ中や初期化中は、再生できません。

Cinavia™

Cinaviaの通告

この製品はCinavia技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。

無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。

Cinavia技術に関する詳細情報は、

<http://www.cinavia.com> のCinaviaオンラインお客様情報センターで提供されています。

Cinaviaについての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USAまでがきを郵送してください。

この製品はVerance Corporation (ベランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。

Copyright 2004-2013 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。

リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。

録画リスト画面

- ファイナライズされたDVD-RW/-R (Video)は録画リスト画面を表示できません。ディスクメニューから再生してください。
- リピート再生中に録画リスト画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- 他の機器で作成したディスクから本機のHDDにダビングする場合、ディスクに番組情報(チャンネル名、録画モード等)が記録されていない場合は、録画リスト画面での番組情報表示箇所は空白になります。

つづき再生(レジューム停止)

つづき再生が始まる位置は、レジュームポイントによって多少ずれることがあります。

音声/字幕/カメラアングル(映像)の切り換え

音声/字幕

- ビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、設定が【本体設定】→【再生設定】→【音声言語設定】の設定に戻ります。(ビデオソフトによっては、そのディスクで決められている言語になります。)
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- BD-Video、DVD-Videoの早見早聞再生(約1.3倍速)を除き、早送り/早戻し再生中の字幕表示はできません。

カメラアングル(映像)

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。
- ディスクトレイを開けたときは、設定が「1」に戻ります。

本機でできる編集について

できること(メニュー項目)	HDD	USB-HDD	BD	AVC フォーマット	VR フォーマット	Video フォーマット
フォルダ作成・フォルダ名変更・フォルダ解体	○	○	×	×	×	×
保存フォルダ変更	○	○	×	×	×	×
番組名変更	○	○	○	○	○	×
編集・管理 チャプター分割・チャプター結合・全チャプター結合	○	○	○	○	○	×
チャプター削除	○	○	×	×	×	×
番組分割/結合	○ ^{*1}	○ ^{*1}	×	×	×	×
番組保護/保護解除	○ ^{*2}	○ ^{*2}	○	○	○	×
プレイリストの作成	○	○	×	×	×	×
チャプター名変更	○	○	×	×	×	×
番組全消去	○	○	×	×	×	×
エロ・ロ・ティ・スクの管理 番組全消去(保護番組以外)	○	○	×	×	×	×
初期化	×	×	○ ^{*3}	○ ^{*3}	○ ^{*3}	○ ^{*3}
ファイナライズ	×	×	○(Rのみ)	○	○ ^{*4}	○ ^{*5}
ディスク名変更	×	×	○	○	○	○ ^{*6}
ディスク保護/保護解除	×	×	○	○	○	×
USB-HDD名変更	×	○	×	×	×	×
USB-HDDの保護/保護解除	×	○ ^{*7}	×	×	×	×
番組の削除(1件削除/複数削除)	○	○	○	○	○	×

○：できる

×：できない

*1 本機で録画した番組を分割・結合できます。(プレイリストは分割・結合できません。)

*2 録画モード変換予定の番組や持ち出し用変換予定の番組は、番組を保護できません。

*3 BD-RやDVD-Rは、ディスクを入れて初期化をしていないときのみ初期化できます。

*4 DVD-RW(VR)のみ、本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除できます。

*5 ダビング後に、自動的にファイナライズされます。

*6 ダビング時にディスク名を変更できます。

*7 録画モード変換予定の番組を含む場合は、USB-HDDを保護できません。



- USB-HDDやディスクが保護されているときや、ダビング中は、上記の編集はできません。
- 録画中は、【フォルダ作成】、【保存フォルダ変更】、【フォルダ名変更】、【フォルダ解体】、【チャプター名変更】、【番組の削除】(1件削除/複数削除)以外はできません。



- 番組を削除するとメディアによっては、残量時間が増えます。

メディア	残量時間
BD-RE	増えます
DVD-RW (VR)	
BD-R	増えません
DVD-RW (AVC)*	
DVD-R (AVC)	
DVD-R (VR)	

* DVD-RW (AVC)の場合、初期化(フォーマット)すると残量時間を増やすことができます。

(ただし、初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから初期化してください。104頁)

チャプターを編集する

HDD

USB-HDD

BD

AVC
フォーマット

VR
フォーマット

>> 準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

チャプターを分割する

- 1** **録画リスト**を押す
 - フォルダ一覧が表示されているときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。
- 2** ▲・▼で番組を選んで**サブメニュー**を押す
 - ディスクの場合は、手順**4**へ進んでください。
- 3** ▲・▼で**【編集/管理】**を選んで**決定**を押す
- 4** ▲・▼で**【番組編集】**を選んで**決定**を押す
 - 編集画面が表示されます。
- 5** ▲・▼で**【チャプター編集】**を選んで**決定**を押す
- 6** チャプターを分割したいところまで再生し、**II**を押す
- 7** ▲・▼で**【チャプター分割】**を選んで**決定**を押す
 - チャプターが分割されます。
 - 続けてチャプターを分割するときは、手順**6**~**7**を繰り返してください。
 - 分割できるチャプター数については**132**をご覧ください。
 - 編集が終わったら、**終了**を押してください。

ご注意

- 以下の場合、チャプターを分割できません。
 - 分割する箇所がチャプター境界に近い(0.5秒以内)場合
 - 分割できるチャプター数が最大数を超える場合(分割できるチャプター数については、**132**をご覧ください。)
- チャプターが1つだけの番組は、チャプターを結合したり削除したりすることはできません。

お知らせ

- チャプター編集画面で**II**(一時停止中の場合は**黄**)を押すと、次のチャプターへスキップできます。(番組の終わりへスキップすると一時停止になります。)
- HDDとUSB-HDDの場合、チャプターを編集すると以下のようになります。
 - チャプターを編集した番組が含まれる別のフォルダの番組も同じようにチャプターが編集されます。
 - 番組のチャプターを削除すると、削除したチャプターを含むプレイリストのチャプターも削除されます。

チャプターを結合する

すべてのチャプターを結合する

- 1** 「チャプターを分割する」の手順**6**で**【全チャプター結合】**を選ぶ
 - 確認画面が表示されるので、**【はい】**を選んで**決定**を押してください。
 - すべてのチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

前後のチャプターを結合する

- 1** 「チャプターを分割する」の手順**6**で**II**を押し、**緑**・**黄**でチャプターの境界に位置を合わせる

この2つのチャプターを結合したいときは



ここに▼を合わせる

- 2** ▲・▼で**【チャプター結合】**を選んで**決定**を押す
 - チャプターが結合されます。
 - 編集が終わったら、**終了**を押してください。

チャプターを削除する

HDDとUSB-HDDの場合、チャプターを削除できます。

- 1** 「チャプターを分割する」の手順**5**のあと、▲・▼で**【チャプター削除】**を選んで**決定**を押す
- 2** 削除したいチャプターまで再生し、**II**を押す
- 3** **決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、**【はい】**を選んで**決定**を押してください。
 - チャプターが削除されます。
 - 編集が終わったら、**終了**を押してください。

操作編

編集する

チャプターを編集する・つづき

チャプター表示からチャプターを編集する

HDD

USB-HDD

チャプター表示に切り換えるとチャプターの名前を変更できます。(チャプター結合、削除もできます。)

≫ 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- HDD または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

チャプターの名前を変更する

- 1 録画リストを押す
 - フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで緑を押す
- 3 ▲・▼で名前を変更したいチャプターを選んでサブメニューを押す
- 4 ▲・▼で[チャプター名変更]を選んで決定を押す
- 5 チャプター名を入力して、決定を押す
 - 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」68頁をご覧ください。
 - 編集が終わったら、終了を押してください。

チャプターを1つだけ削除する

- 1 録画リストを押す
 - フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで緑を押す
- 3 ▲・▼で削除したいチャプターを選んでサブメニューを押す
- 4 ▲・▼で[チャプター削除]を選んで決定を押す
 - 確認画面が表示されるので、[はい]を選んで決定を押してください。
 - 選んだチャプターが削除されます。
 - 編集が終わったら、終了を押してください。

チャプターを結合する

- 1 録画リストを押す
 - フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで緑を押す
- 3 ▲・▼で結合したいチャプターを選んでサブメニューを押す
- 4 ▲・▼で[前のチャプターと結合]または[全チャプター結合]を選んで決定を押す

前のチャプターと結合： 選んでいるチャプターを前のチャプターと結合します。

全チャプター結合： すべてのチャプターを結合します。

 - 確認画面が表示されるので、[はい]を選んで決定を押してください。
 - チャプターが結合されます。
 - 編集が終わったら、終了を押してください。

チャプターをまとめて削除する

- 1 録画リストを押す
 - フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで緑を押す
- 3 サブメニューを押す
- 4 ▲・▼で[複数チャプター削除]を選んで決定を押す
- 5 ▲・▼で削除したいチャプターを選んで決定を押す
 - すべての不要なチャプターを選ぶまでこの手順を繰り返してください。
 - 選んだチャプターを解除したい場合は、チャプターを選んだ状態で決定を押してください。
- 6 すべての不要なチャプターを選んだら、▶を押して[決定]を選んで決定を押す
 - 確認画面が表示されるので、[はい]を選んで決定を押してください。
 - 選んだチャプターが一括削除されます。
 - 編集が終わったら、終了を押してください。

番組を分割・結合する

HDD USB-HDD

1つの番組を2つに分けたり、2つの番組を1つにまとめたりすることができます。

準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- HDD または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

番組を分割する

- 1** 録画リストを押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。
- 2** ▲・▼で番組を選んでサブメニューを押す
- 3** ▲・▼で【編集/管理】を選んで決定を押す
- 4** ▲・▼で【番組編集】を選んで決定を押す
- 5** ▲・▼で【番組分割】を選んで決定を押す
- 6** 番組を分割したいところまで再生し、決定を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで決定を押してください。
 - 編集が終わったら、終了を押してください。

ご注意

- 以下の番組は分割できません。
 - 録画モード変換待ちの番組
 - 持ち出し用変換待ちの番組
 - 番組保護された番組
- 以下の場合、番組は分割できません。
 - 分割する箇所が番組開始位置や終了位置に近い(1秒以内)場合
 - 最大番組数を超える場合
 - メディアの空き容量が少ない場合
- 結合した番組の場合、結合箇所では分割できません。

お知らせ

- 番組に「自動削除」が設定されている場合、「自動削除」は解除されます。(分割した前半部分の番組のみ)
- プレイリストに含まれる番組を分割すると、分割した番組はプレイリストから削除されます。
- 【番組分割】すると、分割した番組が含まれる別のフォルダの番組も分割されます。

番組を結合する

- 1** 録画リストを押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。
- 2** ▲・▼で番組を選んでサブメニューを押す
- 3** ▲・▼で【編集/管理】を選んで決定を押す
- 4** ▲・▼で【番組編集】を選んで決定を押す
- 5** ▲・▼で【番組結合】を選んで決定を押す
- 6** ▲・▼で結合したい番組を選んで決定を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで決定を押してください。
 - 編集が終わったら、終了を押してください。

ご注意

- コピー制限の異なる番組を結合するとコピー回数が少ない番組情報が優先されます。(例えば、残り4回コピー可能番組とコピーワンス番組を結合すると、コピーワンス番組になります。)
- 以下の番組(タイトル)は結合することはできません。
 - 録画モード変換待ちの番組
 - 持ち出し用変換待ちの番組
 - 番組保護された番組
 - 画質(DR/AVC/VR/SKP)が異なる番組
 - AVCHD方式で取り込んだ1080/60pの番組(タイトル)
 - 3D番組(タイトル)(AVCHD 2.0)と2D番組(タイトル)
- 以下の場合、番組(タイトル)を結合することはできません。
 - 番組が1つしかない場合
 - 番組の再生時間が8時間を超える場合
 - 番組のチャプター数が最大数を超える場合
- 他の機器からダビングした番組は結合できない場合があります。

お知らせ

- 結合したあとの番組情報は手順2で選んだ番組情報が基準になります。
- 番組に「自動削除」が設定されている場合、「自動削除」は解除されます。(後から選んだ番組のみ)
- 【番組結合】すると結合される番組(後から選んだ番組)はすべてのフォルダから削除されます。

気に入った場面だけを集める(プレイリスト作成)

HDD

USB-HDD

録画した番組やチャプターのお好みの場面だけをリストにしてまとめることができます。

- 作成したプレイリストを見るには、録画リスト画面の番組一覧表示中に **黄** を押してください。**43**
- プレイリストは、作成したフォルダ内のみに作成されます。(同じ番組を含む別のフォルダには作成されません。)
- HDDやUSB-HDDのプレイリストを削除するには **65** をご覧ください。

» 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- **HDD** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

おまかせプレイリスト作成 プレイリストを自動で作る

本編以外の部分を除いたプレイリストを自動で作成できます。

- **黄** を押し、【本体設定】の【録画設定】から【チャプター自動生成】を【マジックチャプター】に設定して録画された番組のみ、プレイリストを自動で作成することができます。
【マジックチャプター】については、**94** をご覧ください。

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼でお好みの番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

2 ▲・▼で番組を選んでサブメニューを押す

3 ▲・▼で【プレイリスト作成】を選んで決定を押す

4 ▲・▼で【おまかせプレイリスト作成】を選んで決定を押す

- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。



- 以下の場合、【おまかせプレイリスト】を選ぶことができません。
 - HDD、USB-HDDの残量時間が足りない
 - 変換予定の番組
 - 録画中
 - ダビング中

偶数または奇数番号のチャプターで プレイリストを作る

必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいる番組からプレイリストを作成するときに便利です。

1 「プレイリストを自動で作る」の手順4で【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を選んで決定を押す

偶数チャプタープレイリスト作成

偶数のチャプターだけを取り出したプレイリストを作成します。

奇数チャプタープレイリスト作成

奇数のチャプターだけを取り出したプレイリストを作成します。

- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。

お好みのプレイリストを作る

お好みの番組やチャプターを選んでプレイリストを作成できます。

1 「プレイリストを自動で作る」の手順4で【手動選択プレイリスト作成】を選ぶ

- 「番組/チャプター選択」画面が表示されます。

2 ▲・▼で番組(またはチャプター)を選んで決定を押す

- **緑** を押すと、番組表示とチャプター表示が切り換わります。
- **決定** を押すと、プレイリスト順を表す数字が追加されます。

他の番組やチャプターを続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。

番組やチャプターの選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで **決定** を押してください。

3 すべての番組(またはチャプター)を選び終わったら、▶を押す

4 ▲・▼で【決定】を選んで決定を押す

- プレイリスト内容一覧が表示されます。

5 ▲・▼で【決定】を選んで決定を押す

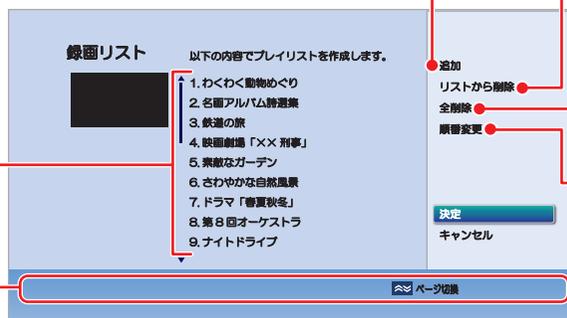
- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。

プレイリスト内容一覧の見かた

録画リスト画面に戻り、番組やチャプターをリストに追加することができます。

登録された全番組やチャプターを、上から順にプレイリストにまとめます。

操作ガイド



プレイリストから番組やチャプターを削除することができます。

プレイリストからすべての番組やチャプターを削除します。

プレイリスト内の番組の順番を変更することができます。

プレイリストに番組やチャプターを追加する

- 1 ▲・▼で【追加】を選んで**決定**を押す
- 2 ▲・▼で追加したい番組やチャプターを選んで**決定**を押す

プレイリストから番組やチャプターをすべて削除する

- 1 ▲・▼で【全削除】を選んで**決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。

プレイリストから番組やチャプターを削除する

- 1 ▲・▼で【リストから削除】を選んで**決定**を押す
- 2 ▲・▼で削除したい番組やチャプターを選んで**決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。

プレイリスト内の番組やチャプターの順番を変更する

- 1 ▲・▼で【順番変更】を選んで**決定**を押す
- 2 ▲・▼で変更したい番組やチャプターを選んで**決定**を押す
- 3 ▲・▼で変更したい位置へ移動し、**決定**を押す



- プレイリスト数がいっぱいになっている場合は、プレイリストを作成できません。
- 以下の場合、同じプレイリストにまとめることはできません。
 - 各番組やチャプターの画質(DR/AVC/VR/SKP)が異なる場合
 - 1080/60pで記録された映像や3Dで記録された映像が他の画質と混ざっている場合
 - 番組やチャプター数が99個以上の場合
 - 再生時間の合計が8時間を超える場合
- 録画モード変換予定の番組は、プレイリストに追加できません。
- 他の機器からダビングした番組は、プレイリストに追加できない場合があります。

番組名を変更する・番組を保護する

HDD

USB-HDD

BD

AVC
フォーマットVR
フォーマット

➤ 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

番組名を変更する

1

録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。

2

▲・▼で番組を選んで**サブメニュー**を押す

- ディスクの場合は、手順4へ進んでください。

3

▲・▼で**【編集/管理】**を選んで**決定**を押す

4

▲・▼で**【番組編集】**を選んで**決定**を押す

5

▲・▼で**【番組名変更】**を選んで**決定**を押す

- 編集画面が表示されます。

6

番組名を入力して、**決定**を押す

- 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68**をご覧ください。
- 確認画面が表示されるので、**【はい】**を選んで**決定**を押してください。
番組名が変更されます。
- 番組名を変更すると、変更した番組が含まれる別のフォルダの番組名も変更されます。
- 変更が終わったら、**終了**を押してください。

番組を保護する

1

録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。

2

▲・▼で番組を選んで**サブメニュー**を押す

- ディスクの場合は、手順4へ進んでください。

3

▲・▼で**【編集/管理】**を選んで**決定**を押す

4

▲・▼で**【番組編集】**を選んで**決定**を押す

5

▲・▼で**【番組保護】**を選んで**決定**を押す

- 確認画面が表示されるので、**【はい】**を選んで**決定**を押してください。
番組が保護されます。
- 保護された番組には、録画リスト画面で**録**が付きません。
- 変更が終わったら、**終了**を押してください。

番組保護を解除するときは

手順5で**【番組保護解除】**を選んでください。

お知らせ

- **【番組保護】**すると、すべてのフォルダに入っている同じ番組も保護されます。
- 保護された番組は、以下の操作ができません。
 - フォルダ移動
 - 番組の削除
 - 番組名の変更
 - チャプターの分割/結合
 - チャプターの削除
 - 番組の分割/結合
 - 録画モードの変換
 - ダビング10番組のダビング(移動)
 - コピーワンス番組のダビング
- 録画モード変換予定の番組、持ち出し用変換予定の番組は保護できません。
- プレイリストは保護できません。

見終わった番組を削除する

BD

AVC
フォーマット

VR
フォーマット

- 削除された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。
- HDDとUSB-HDDの場合、フォルダの中に番組やプレイリストが入っています。フォルダに入っている番組やプレイリストを削除するには、**65**をご覧ください。

準備

- 削除する番組の入ったディスクを入れておく
- **DISC** を押して、操作するメディアに切り換えておく

番組を1つだけ削除する

- 1 **録画リスト** を押す
- 2 ▲・▼で番組を選んで **サブメニュー** を押す
- 3 ▲・▼で【番組の削除】を選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼で【1件削除】を選んで **決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 - 番組が削除されます。
 - 削除が終わったら、**終了** を押してください。

複数番組削除

複数の番組を一括削除する

- 1 **録画リスト** を押す
- 2 **サブメニュー** を押す
- 3 ▲・▼で【番組の削除】を選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼で【複数削除】を選んで **決定** を押す
- 5 ▲・▼で削除したい番組を選んで **決定** を押す
 - 選んだ番組を解除したいときは、番組を選んだ状態で **決定** を押してください。
 - **緑** を押すと、すべての番組を選びます。
 - **黄** を押すと、すべての番組を解除します。
- 6 番組を選び終わったら、**▶** を押して【決定】を選んで **決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 - 選んだ番組が一括削除されます。
 - 削除が終わったら、**終了** を押してください。

ご注意

- ダビング中は、番組を削除できません。
- 保護された番組と録画中の番組は削除できません。
- プレイリストに含まれる番組を削除すると、プレイリストから削除されます。

お知らせ

- 番組を削除するとメディアによっては、残量時間が増えます。

メディア	残量時間
BD-RE	増えませ
DVD-RW (VR)	増えませ
BD-R	増えませ
DVD-RW (AVC)*	増えませ
DVD-R (AVC)	増えませ
DVD-R (VR)	増えませ

* DVD-RW (AVC) の場合、初期化(フォーマット)すると残量時間を増やすことができます。
(ただし、初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから初期化してください。**104**)

操作編

編集する

番組をフォルダで管理する

HDD

USB-HDD

番組をフォルダに入れて管理できます。

>> 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- **HDD** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

フォルダを作る

- 1 **録画リスト** を押す
 - 番組一覧が表示されたときは、**赤** を押してください。
- 2 **サブメニュー** を押す
- 3 **▲・▼** で **【フォルダ作成】** を選んで **決定** を押す
 - フォルダが作成されます。
 - 作成が終わったら、**終了** を押してください。

お知らせ

- 最大99個まで作成できます。

フォルダの名前を変更する

作成したフォルダの名前を変更できます。

- 1 **録画リスト** を押す
 - 番組一覧が表示されたときは、**赤** を押してください。
- 2 **▲・▼** で変更するフォルダを選んで **サブメニュー** を押す
- 3 **▲・▼** で **【フォルダ名変更】** を選んで **決定** を押す

- 4 フォルダ名を入力して、**決定** を押す
 - 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68** をご覧ください。
 - 変更が終わったら、**終了** を押してください。

お知らせ

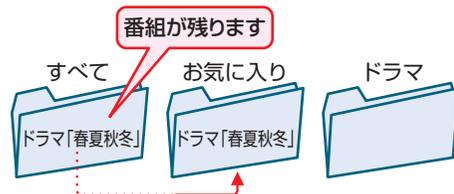
- **【すべて】** フォルダの名前は変更できません。
- 録画予約やおまかせ自動録画の録画先に指定しているフォルダは、録画予約の2分前になるとフォルダ名を変更することはできません。

番組を他のフォルダに追加する

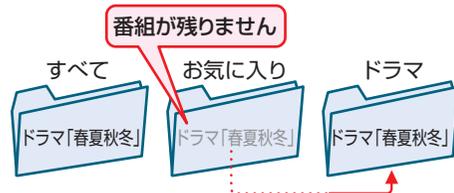
- 1 **録画リスト** を押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、**▲・▼** で追加したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。
- 2 **サブメニュー** を押す
- 3 **▲・▼** で **【編集/管理】** を選んで **決定** を押す
- 4 **▲・▼** で **【保存フォルダ変更】** を選んで **決定** を押す
 - 変更先のフォルダ一覧が表示されます。
- 5 **▲・▼** で変更先のフォルダを選んで **決定** を押す
- 6 **▲・▼** でフォルダを変更したい番組を選んで **決定** を押す
- 7 **▲・▼・◀・▶** で **【決定】** を選んで **決定** を押す
 - 追加が終わったら、**終了** を押してください。

お知らせ

- **【すべて】** フォルダから作成したフォルダに番組を追加しても**【すべて】** フォルダの番組は削除されません。



- 作成したフォルダから他の作成したフォルダに番組を追加すると、元のフォルダから番組が削除されます。



フォルダから番組やプレイリストを削除する

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で削除したい番組が入ったフォルダを選んで[決定]を押してください。

2 ▲・▼で番組またはプレイリストを選んでサブメニューを押す

3 ▲・▼で【番組の削除】を選んで[決定]を押す

4 ▲・▼で【1件削除】または【複数削除】を選んで[決定]を押す

- 【複数削除】を選んだ場合は、▲・▼で削除したい番組またはプレイリストを選んで[決定]を押してください。そのあと▶で【決定】を選んで[決定]を押してください。
- 【複数削除】時に[緑]を押すと、フォルダ内にあるすべての番組またはプレイリストを選ぶことができます。(他のフォルダの番組やプレイリストは含まれません。)
- 【複数削除】時に[黄]を押すと、すべての番組またはプレイリストの選択を解除できます。

【すべて】フォルダから削除するときは

確認画面が表示されるので、【はい】を選んで[決定]を押してください。

作成したフォルダから削除するときは

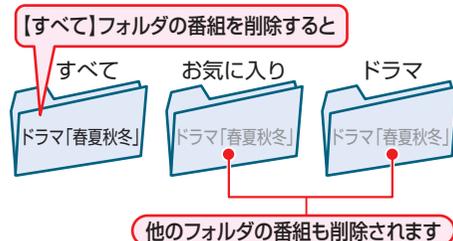
- ▲・▼で削除方法を選んで[決定]を押してください。
- 【このフォルダから番組を削除】を選ぶと、選んでいるフォルダ内の番組またはプレイリストだけ削除します。
- 【全てのフォルダから番組を削除】を選ぶと、別のフォルダ(【すべて】フォルダを含む)内に入っている番組またはプレイリストもまとめて削除します。
- 削除が終わったら、[終了]を押してください。



- ダビング中は、番組を削除できません。
- 保護された番組と録画中の番組は削除できません。
- プレイリストに含まれる番組を削除すると、プレイリストから削除されます。



- 【すべて】フォルダの番組やプレイリストを削除すると別のフォルダ内に入っている番組やプレイリストもまとめて削除します。



- 番組を削除すると残量時間が増えます。(プレイリストを削除しても、残量時間は増えません。)

番組をフォルダで管理する・つづき

フォルダを解体する

作成したフォルダを解体できます。

1 録画リストを押す

- 番組一覧が表示されたときは、**赤**を押してください。

2 ▲・▼でフォルダを選んでサブメニューを押す

3 ▲・▼で【フォルダ解体】を選んで決定を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで決定を押してください。
- 解体が終わったら、**終了**を押してください。



- 解体したフォルダとフォルダ内の番組はすべて削除されます。(【すべて】フォルダ内の番組は削除されません。)

フォルダの順番を変更する

1 録画リストを押す

- 番組一覧が表示されたときは、**赤**を押してください。

2 サブメニューを押す

3 ▲・▼で【フォルダ表示順変更】を選んで決定を押す

4 ▲・▼で順番を変更するフォルダを選んで決定を押す

5 ▲・▼で変更先を選んで決定を押す

- フォルダの順番が変更されます。
- 変更が終わったら、**終了**を押してください。



- 【すべて】フォルダの順番は変更できません。

フォルダに入っている番組について

番組を編集すると

編集した番組を含むフォルダすべてに同じ編集が反映されます。反映される編集は以下になります。

- 【チャプター編集】
- 【チャプター分割】
- 【チャプター結合】
- 【番組名変更】
- 【番組保護】
- 【録画モード変換】



- 【番組結合】すると結合される番組(後から選んだ番組)はすべてのフォルダから削除されます。
- 【番組分割】すると、分割した番組が含まれる別のフォルダの番組も分割されます。

プレイリストを作成すると

プレイリストを作成する番組が含まれているフォルダにプレイリストが作成されます。

HDDやUSB-HDDの番組を全消去すると

【番組全消去】すると、すべての番組と【すべて】フォルダ以外のフォルダが削除されます。

【番組全消去(保護番組以外)】すると、保護されている番組とその番組を含むフォルダおよび【すべて】フォルダ以外の番組とフォルダが削除されます。**104**

録画した番組の画質を変換する(録画モード変換)

HDD

USB-HDD

録画モード【DR】で録画した番組の画質を録画モード【AVC】に変換できます。録画モードを変換すると画質が下がりますが、HDDなどの空き容量を増やすことができます。

- 録画モードについて、詳しくは **20** をご覧ください。

>> 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- **HDD** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 録画リストを押す

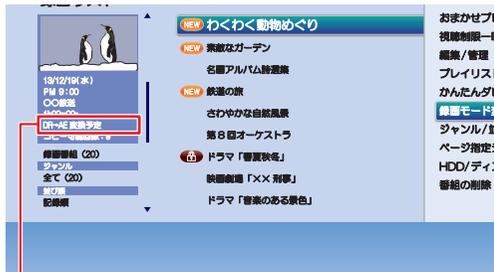
- フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

2 ▲・▼で番組を選んでサブメニューを押す

- 録画モード【DR】の番組を選んでください。

3 ▲・▼で【録画モード変換】を選んで決定を押す

4 希望の録画モードを選んで決定を押す



変換する録画モードが表示されます。

- 設定が終わったら、**終了** を押してください。
- 電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。(録画モード変換中は、電源ランプが点灯(橙)します。)
- 録画モードの変換には、番組の再生時間と同じ時間がかかります。

録画モード変換を解除するには

1 録画リストを押す

- フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

2 ▲・▼で解除したい番組を選んでサブメニューを押す

3 ▲・▼で【録画モード変換】を選んで決定を押す

4 ▲・▼で【変換を取り消す】を選んで決定を押す

録画モードの変換が終了しているか確認するには

録画リスト画面で番組を選んで「○○→○○変換予定」が希望の録画モードに変更されているれば、録画モード変換は完了しています。

操作編

編集する

注意

- HDDの空き容量が少ないと、録画モードを変換できないことがあります。HDDの空き容量が少ないときは不要な番組を削除するなどして容量を増やしてください。 **65**
- 以下の番組は録画モードを変換できません。
 - 保護された番組
 - 録画中の番組
 - プレイリストに使用している部分を含む番組
- 録画モード変換中に電源を「入」にすると変換が中止されます。もう一度電源を「切」にすると変換が始まります。
- 以下の場合、本機の電源を「切」にしても録画モードは変換されません。
 - 録画予約の開始時刻4分前から、録画終了まで
 - ダビング中
 - 【瞬速起動】の設定時間中
 - デジタル放送電波からソフトウェアのダウンロードを開始する5分前
 - USB-HDDが接続されていない(USB-HDDの録画モードを変換するとき)
- 録画モードを変換すると、変換する前と比べて画質が悪くなります。

目的別ダビングガイド

本機とディスク間で番組を1つだけダビングしたい

→ 70



本機とUSB-HDDやディスク間で複数の番組をダビングしたい

→ 71



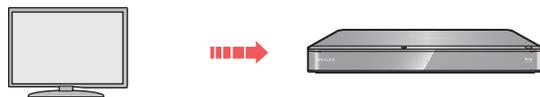
AVCHD方式の映像を本機にダビングしたい

→ 82



東芝テレビで録画した番組を本機にダビングしたい

→ 80



本機で録画した番組を東芝レコーダー（またはレグザサーバー）などにダビングしたい

→ 81



本機に録画した番組を端末機器にダビングしたい

→ 84



ご注意

- 市販のソフトやレンタルディスクのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。
- DVD-RW(AVCHD)/DVD-R(AVCHD) の場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。

番組を1つだけダビングする(かんたんダビング)



*DVD-RAMにはダビングできません。

録画リスト画面から番組を1つだけ選んで、かんたんにダビングできます。

>> 準備

- ディスクから HDD へダビングするときは、ディスクを入れて **DISC** を押しておく
- HDD からディスクへダビングするときは、記録用のディスクを入れて、**HDD** を押しておく

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集する番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

2 ▲・▼でダビングしたい番組を選んでサブメニューを押す

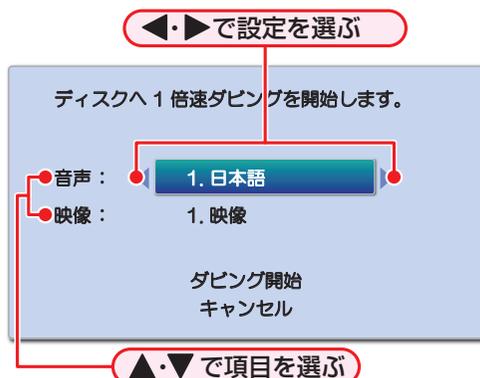
3 ▲・▼で【かんたんダビング】を選んで決定を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
- ダビングが始まると放送画面に戻ります。

マルチ番組の音声・映像をダビングするときは

ダビング先メディアなどによっては、ダビングできる音声・映像が1つになります。**108** その場合、手順 3 のあとにダビングする音声・映像を選んでください。

- 1 ▲・▼で変更する項目を選ぶ
- 2 ◀・▶でお好みの設定を選ぶ



- 3 設定し終わったら、▲・▼で【ダビング開始】を選んで **決定** を押す
 - ダビングが始まると放送画面に戻ります。

実行中のダビングを中止するときは

■ を押すと確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 (「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは」**79** をご覧ください。)

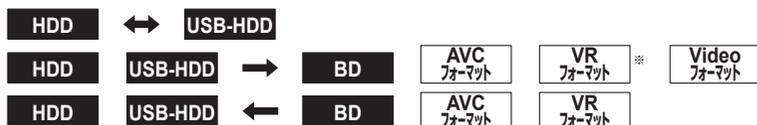
DVD-RW (Video) / -R (Video) へダビングした場合

ダビングが終わると、自動的にファイナライズが始まります。

ご注意

- 【かんたんダビング】では、一度に1つの番組しかダビングできません。
- 保護された番組はダビング(移動)できません。保護を解除するには、**62** をご覧ください。
- 再生時間が8時間を越える番組は、ダビングできません。
- 以下の場合、ダビングできません。
 - ディスクに録画中
 - ダビング先メディアの番組数やチャプター数が最大数を越える場合
- USB-HDDでは【かんたんダビング】はできません。

複数の番組をまとめてダビングする



※DVD-RAMにはダビングできません。

ダビングしたい番組をまとめて、一括でダビングできます。

>> 準備

- USB-HDD を使う場合は、USB-HDD を接続しておく
- ディスクを使う場合は、ディスクを入れておく

1 **メニュー** を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで**決定**を押す

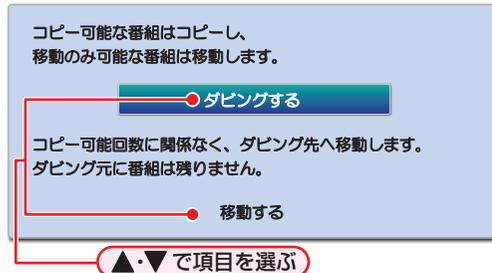
3 ▲・▼でダビング元を選んで**決定**を押す

4 ▲・▼でダビング先を選んで**決定**を押す

- ダビング元が【HDD】や【USB-HDD】の場合、▲・▼でダビングしたい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。
- ダビング元がディスクの場合は、手順5へ進んでください。

HDDとUSB-HDDの間でダビングするときは

続けて、ダビング方法を選んでください。



5 ▲・▼でダビングする番組を選んで**決定**を押す

チャプターを選ぶときは

緑 を押して、チャプター表示に切り換えてください。

プレイリストを選ぶときは

黄 を押して、プレイリスト表示に切り換えてください。

- **決定** を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。
最大36 個まで選ぶことができます。

番組の選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで**決定**を押してください。

6 複数の番組を選び終わったら、▶を押す

7 ▲で【画質選択】を選んで**決定**を押す

8 ▲・▼でお好みの画質(録画モード)を選んで**決定**を押す

そのまま(高速) : ダビング元と同じ画質でダビングします。

そのまま(高速)以外 : ダビング元から画質を変換してダビングします。

- 録画モードは、ダビング先のメディアや録画方式、ダビング元の画質などによって異なります。詳しくは、**74** をご覧ください。
- 画質によって、ダビング速度が変わります。**77**

ぴったりダビング

ディスクへダビングする場合、画質(録画モード)を【自動】に設定できます。

- 【自動】に設定すると、ディスクの容量に合わせて、画質が自動的に調節されます。

ブルーレイディスクまたはDVD (AVCREC方式)の場合
録画モードをハイビジョン画質でダビングします。

DVD (VR方式)またはDVD (Video方式)の場合
録画モードを標準画質でダビングします。

9 画質を選び終わったら、▶で【決定】を選んで**決定**を押す

- ダビングリストが表示されます。ダビングリストの見かたは **72** をご覧ください。

10 ▲・▼で【決定】を選んで**決定**を押す

11 ▲・▼で【ダビング開始】を選んで**決定**を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。

DVD-RW (Video) / -R (Video) へダビングした場合

ダビングが終わると、自動的にファイナライズが始まります。

複数の番組をまとめてダビングする・つづき

ダビングリストの見かた

番組選択画面に戻り、番組やチャプター、プレイリストを追加します。

ダビングする番組が表示されます。
(ダビングリストの上から順にダビングされます。)

操作ガイド
(ダビングリストのページ数が複数あるときだけ表示されます。)



ダビングリストから番組やチャプター、プレイリストを選んで削除します。

ダビングリストから番組やチャプター、プレイリストをすべて削除します。

ダビングリストの順番を変更します。

ダビング先のフォルダを指定します。

ダビングリストに番組を追加する

- ▲・▼で【番組を追加】を選んで**決定**を押す
- ▲・▼で追加したい番組を選んで**決定**を押す

ダビングリストから番組を削除する

- ▲・▼で【リストから削除】を選んで**決定**を押す
- ▲・▼で削除したい番組を選んで**決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。

ダビングリストの番組をすべて削除する

- ▲・▼で【全削除】を選んで**決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。

ダビングの順番を変更する

- ▲・▼で【ダビング順変更】を選んで**決定**を押す
- ▲・▼で変更したい番組を選んで**決定**を押す
- ▲・▼で変更したい位置へ移動し、**決定**を押す

フォルダを指定する

HDD USB-HDD

- ▲・▼で【フォルダ設定】を選んで**決定**を押す
- ▲・▼でダビング先に指定するフォルダを選んで**決定**を押す

実行中のダビングを中止する

ダビング中に **停止** を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。

(「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは」**79**もご覧ください。)

ディスク名を変更する

HDD (またはUSB-HDD) → DVD-RW/-R(Video)の場合、ディスク名を変更できます。

- 71**の手順**11**で【ディスク名設定】を選んで**決定**を押す
 - ディスク名設定画面が表示されます。
- ディスクの名前を入力し、**決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
 - 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68**をご覧ください。
 - ディスクの名前が設定されます。



- 以下の場合、ダビングできません。
 - ディスクに録画中
 - ダビング先のメディアの番組数、チャプター数がいっぱいになっている
 - ダビング先のメディアの残量が足りない
 - ダビング先のメディアが保護されている
 - スカパー！プレミアムサービスLinkの開始時刻と番組が重なる
 - ネットdeレック中
 - 録画中の番組
- 録画中は高速ダビングになります。等速ダビングはできません。

ダビングについての補足説明

画質(録画モード)とダビング速度について

【かんたんダビング】の場合

【かんたんダビング】では、画質(録画モード)を選ぶことはできません。

- ダビング先メディアの容量が少ないと、ダビング元と同じ画質(録画モード)でダビングできません。その場合、画質を自動調整します。

ダビング元		ダビング先			
メディア	録画モード	メディア	録画モード	ダビング速度	
HDD	DR	→	BD	そのまま(ダビング元の録画モード) AF～AEの間で自動調整。	高速 等速
		→	AVC フォーマット	AF～AEの間で自動調整。	等速
		→	VR フォーマット Video フォーマット	XP～EPの間で自動調整。	等速
	AF～AE	→	BD	そのまま(ダビング元の録画モード) AF～AEの間で自動調整。	高速 等速
		→	AVC フォーマット	そのまま(ダビング元の録画モード) AF～AEの間で自動調整。	高速 等速
		→	VR フォーマット Video フォーマット	XP～EPの間で自動調整。	等速
	XP～EP	→	BD	XP～EPの間で自動調整。	等速
		→	VR フォーマット	そのまま(ダビング元の録画モード)	高速
		→	Video フォーマット	XP～EPの間で自動調整。	等速
BD	DR	→	HDD	そのまま(ダビング元の録画モード) AF～AE、XP～EPの間。	高速 等速
	AF～AE	→	HDD	そのまま(ダビング元の録画モード) AF～AE、XP～EPの間。	高速 等速
	XP～EP	→	HDD	XP～EPの間。	等速
AVC フォーマット	AF～AE	→	HDD	そのまま(ダビング元の録画モード) AF～AE、XP～EPの間。	高速 等速
VR フォーマット	XP～EP	→	HDD	そのまま(ダビング元の録画モード)	高速
Video フォーマット	XP～EP	→		ダビングできません。	



- USB-HDDでは【かんたんダビング】はできません。

ダビングについての補足説明・つづき

ダビングリストからダビングする場合

ダビングするときの画質(録画モード)によってダビング速度が変わります。

ダビング元		ダビング先		
メディア	録画モード	メディア/ 持ち出し用/LAN	録画モード	ダビング速度
HDD	DR	→ USB-HDD	高速 AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
		→ BD	高速 自動、AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
		→ AVC フォーマット	自動、AF ~ AE	等速
		→ VR フォーマット	自動、XP ~ EP	等速
		→ Video フォーマット		
		→ LAN ^{*1}	高速	高速
		→ 持ち出し(LAN) ^{*1}	高速	高速
		→ 持ち出し用変換	12Mbps ~ 1.5Mbps	等速
		AF ~ AE	→ USB-HDD	高速 AF ~ AE、XP ~ EP
	→ BD		高速 自動、AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
	→ AVC フォーマット		高速 自動、AF ~ AE	高速 等速
	→ VR フォーマット		自動、XP ~ EP	等速
	→ Video フォーマット			
	→ LAN ^{*1}		高速	高速
	→ 持ち出し(LAN) ^{*1}		高速	高速
	→ 持ち出し用変換		12Mbps ~ 1.5Mbps	等速
	XP ~ EP		→ USB-HDD	高速 XP ~ EP
		→ BD	XP ~ EP	等速
		→ VR フォーマット	高速	高速
		→ Video フォーマット	自動、XP ~ EP	等速

ダビング元		ダビング先		
メディア	録画モード	メディア/ 持ち出し用/LAN	録画モード	ダビング速度
USB-HDD	DR	→ HDD	高速 AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
		→ BD	高速 自動、AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
		→ AVC フォーマット	自動、AF ~ AE	等速
		→ VR フォーマット	自動、XP ~ EP	等速
		→ Video フォーマット		
		→ LAN ^{*1}	高速	高速
		→ 持ち出し用変換	12Mbps ~ 1.5Mbps	等速
	AF ~ AE	→ HDD	高速 AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
		→ BD	高速 自動、AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
		→ AVC フォーマット	高速 自動、AF ~ AE	高速 等速
		→ VR フォーマット	自動、XP ~ EP	等速
		→ Video フォーマット		
		→ LAN ^{*1}	高速	高速
		→ 持ち出し用変換	12Mbps ~ 1.5Mbps	等速
XP ~ EP	→ HDD	高速 XP ~ EP	高速 等速	
	→ BD	XP ~ EP	等速	
	→ VR フォーマット	高速	高速	
	→ Video フォーマット	自動、XP ~ EP	等速	
	→ HDD USB-HDD	高速 AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速	
BD	XP ~ EP	HDD USB-HDD	XP ~ EP	等速
	→ AVC フォーマット	HDD USB-HDD	高速 AF ~ AE、XP ~ EP	高速 等速
→ VR フォーマット	HDD USB-HDD	高速	高速	
→ Video フォーマット	HDD USB-HDD	高速	高速	
	XP ~ EP	ダビングできません。		

^{*1} ネットワークの環境により通信速度が遅い場合や、本機の通信状態、本機とダビング先の通信状態によっては、ダビングに番組の記録時間と同じ時間(またはそれ以上の時間)がかかる場合があります。



- スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)をすると、番組に応じて録画モードが【SKP】または【AVC】になります。
- 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

ダビングについての補足説明・つづき

ダビング制限について

ダビング制限	HDD ↕ USB-HDD	BD AVC フォーマット ↓ VR フォーマット HDD ↓ USB-HDD	HDD ↓ USB-HDD BD ↓ AVC フォーマット ↓ VR フォーマット	HDD ↓ USB-HDD Video フォーマット	HDD ↓ USB-HDD ^{*2} LAN 持ち出し(LAN)	HDD ↓ USB-HDD 持ち出し用変換
制限なしにダビング可能	◎/○ (選択可能)	◎	◎	◎	◎	◎
1回だけダビング可能	○	○ ^{*1}	○	×	○	○
ダビング10 (9回目まで)	◎/○ (選択可能)	/		×	◎	◎
ダビング10 (10回目)	○	/		×	○	○

◎ : 「コピー」になる

○ : 「移動」になる

× : できない

*1 DVDディスクおよびファイナライズ済みのBD-Rディスクからのダビングはできません。

*2 USB-HDDから持ち出し(LAN)へダビングすることはできません。

「制限なしにダビング可能」番組について

- ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後も元の番組はそのまま残ります。
- デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1回だけダビング可能」番組または「ダビング10」番組となります。

デジタル放送の「1回だけダビング可能」番組について

- ダビングする場合は「移動」となり、ダビング後に元の番組が削除されます。

デジタル放送の「ダビング10(コピー 9回+移動1回)」番組について

- ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後も元の番組はそのまま残ります。
- 10回目は「移動」となり、ダビング後に元の番組が削除されます。
- HDD⇄USB-HDD間のダビングにおいて、9回目まではダビング時にコピーもしくは移動が選択可能です。

ダビング速度について

【そのまま(高速)】 (高速ダビング)

ダビング時に画質(録画モード)を【そのまま(高速)】にすると高速でダビングできます。

- 高速記録対応のディスクを使ってダビングすると、ダビング元番組の記録時間よりも短い時間でダビングできます。
- ダビング元と同じ画質(録画モード)でダビングします。
- 本機の動作音が、通常よりも大きくなります。

【そのまま(高速)】以外 (等速ダビング)

ダビング時に画質(録画モード)を【そのまま(高速)】以外にすると等速ダビングになります。

- ダビング元番組の記録時間と同じ時間(またはそれ以上の時間)をかけてダビングします。
- 画質(録画モード)を変えてダビングできます。(ダビング元より高い画質を選んでも、画質は良くなりません。)



- ディスクの書き込み位置や特性などの条件により、所要時間や速度が変わります。

「コピー」と「移動」について

「1回だけダビング可能」番組や「ダビング10(コピー9回+移動1回)」番組をダビングすると、ダビング元番組の状態が変わります。

コピーの場合：ダビング元の番組は残り、コピー回数が減ります。

移動の場合：ダビング元の番組は残りません。

ダビングすると「移動」になる部分を含んでいる番組について

- コピーワンス部分を一部でも含んでいる番組をダビングする場合は、「移動」になります。
- コピーワンス部分を含む番組を編集してコピーワンス部分を削除してからダビングしても、「コピー」にはなりません。「移動」になります。



- HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。たいせつな録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいる番組(タイトル)は、ダビングできません。
- ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる(ダビング時間がかかる)ことがあります。
- HDD(またはUSB-HDD) → DVD-RW/-R (Video)へダビングすると、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。複数の番組をダビングするときは、ダビングリストからダビングしてください。
 - HDD→DVD-RW (Video) /-R (Video)へダビングする場合、ダビングする映像の縦横比によっては、**アスペクト**を押し、【本体設定】の【録画設定】から【録画アスペクト(Video)】の設定を変更してダビングしてください。違う設定でダビングした場合は、再生時に縦長や横長の映像になります。(テレビ側で画面サイズを変更できます。)
- 本機でDVD→HDDにダビングする場合は、「制限なしに録画可能」番組のダビングだけが可能です。デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組、ほとんどの市販のソフトはダビングできません。
- 他の機器のAVCREC™方式で録画されたディスクは、本機のHDDにダビングできない場合があります。
- 他の機器で作成したディスクから本機のHDDにダビングする場合、ディスクに番組情報(チャンネル名、録画モード等)が記録されていない場合、ダビング画面での番組情報表示箇所は空白になります。

ダビングについての補足説明・つづき

デジタル放送のコピー制限について

コピーワンス

著作権保護・違法コピー防止のため、1回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことです。「1回だけ録画可能」番組をダビングすると、ダビング元(オリジナル)の録画内容が「移動」されて、ダビング元の録画内容は消去されます。

CPRM

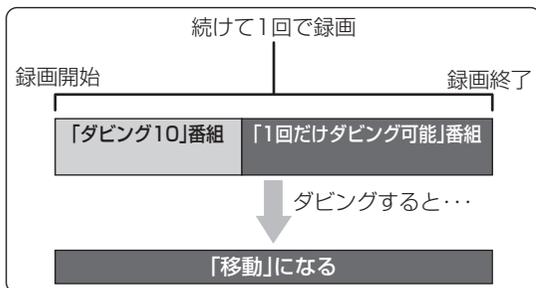
Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対する著作権保護技術です。デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10(コピー9回+移動1回)」番組をDVDに記録するときは、CPRM対応のディスクを使います。

ダビング10

著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことです。「ダビング10」番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「移動」となります。

- 「ダビング10」または「制限なしにダビング可能」番組と「1回だけダビング可能」番組を続けて1回で録画した場合、録画の開始から終了までが「1回だけダビング可能」な1つの番組となります。

その番組をダビングすると、「移動」になります。



ダビング全般

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画のダビング

- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面(シーン)でも別々の番組(タイトル)になることがあります。詳しくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

ダビングするときのチャプター

- ダビングするときには、チャプター情報も引き継ぎます。
- ダビング先のチャプター分割位置は、多少ずれる場合があります。

ダビング中に電源を「切」にすると…

- 電源「切」の状態でもダビングを続けます。(電源ランプ(橙)が点灯します。)

録画予約が近いと…

- ダビングするとき、録画予約の開始時刻が近いとダビングを途中で停止することがあります。

Cinavia™

Cinaviaの通告

この製品はCinavia技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。

Cinavia技術に関する詳細情報は、<http://www.cinavia.com> のCinaviaオンラインお客様情報センターで提供されています。

Cinaviaについての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USAまではがきを郵送してください。

この製品はVerance Corporation (ベランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。

Copyright 2004-2013 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。

実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは

ダビング元

ダビング元の番組はそのまま残ります。

ダビング先

メディアによって、動作が異なります。

メディア	動作
HDD USB-HDD BD-RE DVD-RW(VR)	ダビングされません。
BD-R DVD-R(VR) DVD-RW(AVC) DVD-R(AVC)	ダビングを中止したところまで録画され、その分だけディスクの残量時間が減ります。
DVD-RW(Video)	初期化が必要になります。
DVD-R(Video)	ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

東芝テレビからダビングする(レグザリンクダビング)

「ネットdeレック」機能を使うことで、対応する東芝製テレビ(レグザ)に録画した映像を、本機のHDDにダビングできます。

- 対応する東芝テレビ(レグザ)については、当社ホームページでご確認ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

(操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。)

>> 準備

- 本機とテレビをネットワークでつなぐ(準42F、準43F)
- 本機の以下を設定しておく
ネットワーク接続設定(準46F)
「LAN(レグザリンク)連携設定」(準50F)
- テレビをネットワークでつなぐ(詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。)

LANケーブルを直接つなぐときは

本機と接続する機器をLANケーブルで直接つなぐときは、**LAN**を押し、【本体設定】⇒【ネットワーク設定】⇒【ネットワーク接続設定】⇒【有線LAN】⇒【手動設定】を選んで【IPアドレス取得方法】と【DNS-IP取得方法】を【手動】にしてから以下の項目を設定してください。

本機のネットワーク設定

項目	設定内容
IPアドレス	192.168.1.15
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
プライマリDNS	192.168.1.1

接続する機器のネットワーク設定

項目	設定内容
IPアドレス	192.168.1.20
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
プライマリDNS	192.168.1.1

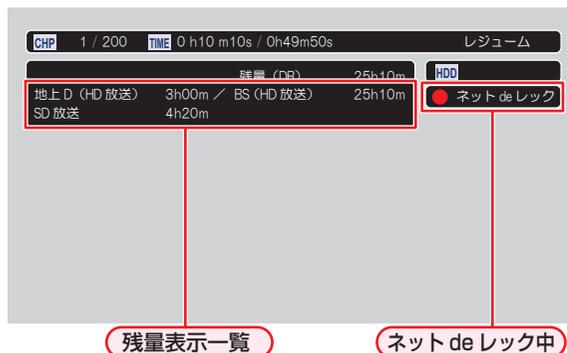
テレビから本機へダビングする

1 テレビから本機へダビング開始の操作をする

- テレビ画面にはダビングしている映像は表示されません。

録画されているか確認するには

画面表示を2回押してください。



残量表示一覧

ネットdeレック中



- ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、録画が停止することがあります。
- ダビングした番組は、番組の先頭や末尾、チャプターの境界部分が数秒間欠ける場合があります。また、チャプター境界がなくなったりずれたりする場合があります。

本機からネットワーク上の機器にダビングする

本機のHDDやUSB-HDDに録画した番組をネットワーク上の機器にダビングできます。(ネットdeダビングHD)

➤ 準備

- 本機と接続する機器をネットワークでつなぐ(準42頁、準43頁)
- 本機の以下を設定しておく
 - ネットワーク接続設定(準46頁)
 - 「LAN(レグザリンク)連携設定」(準50頁)
 - 「レグザリンクシェア」(準50頁)

• 接続する機器をネットワークでつなぐ(詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。)

※ 本機と接続する機器をLANケーブルで直接つなぐときは、ネットワークを左ページの「LANケーブルを直接つなぐときは」に設定してください。

- ダビング先の機器は、ネットdeレック対応機器をお使いください。(スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)で録画した番組をダビングするときは、スカパー！HD対応機をお使いください。)
- 本機と接続する機器は、同じルーターに接続(またはLANケーブルで直接接続)し、同一ホームネットワークに接続してください。
- あらかじめ、本機とダビング先機器の設定を合わせてください。設定が終わったら、ダビング先機器のナビ画面やスタートメニュー画面を閉じてください。

1 [外出メニュー] を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで[決定]を押す

3 ▲・▼でダビング元に【HDD】または【USB-HDD】を選んで[決定]を押す

4 ▲・▼でダビング先に【LAN】を選んで[決定]を押す



- ネットワーク上の機器が一覧で表示されます。

5 ▲・▼でダビング先の機器を選んで[決定]を押す

6 ▲・▼でフォルダを選んで[決定]を押す

7 ▲・▼でダビングする番組を選んで[決定]を押す

- [決定]を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。

番組の選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで[決定]を押してください。

8 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで[決定]を押す

- ダビングリストが表示されます。
- ダビングする番組を追加したり削除したりする場合は、「ダビングリストの見かた」(72頁)をご覧ください。

9 ▲・▼で【決定】を選んで[決定]を押す

10 【ダビング開始】を選んで[決定]を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。



- 以下の番組(タイトル)はネットdeダビングHDでダビングできません。
 - 録画モード【XP】～【EP】の番組
 - AVCHD方式のタイトル
 - 東芝レコーダー(またはレグザサーバー)で作成したレート値2.0未満の録画モード【AVC】の番組
- 録画モードを【AF】～【AE】に変換した番組は、ネットdeダビングHDでダビングできない場合があります。



- ネットdeダビングHDでダビング中に録画予約が開始されると、ダビングが中断される場合があります。その場合は、録画予約終了後にネットdeダビングHDのダビングをやり直してください。
- ネットdeダビングHD機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量が増え、本機のチューナー受信映像にノイズが入ることがあります。ネットdeダビングHD機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをおすすめします。
- ダビングした番組は番組の先頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります。
- ダビング10番組は、ダビング先ではコピーワンス番組になります。
- 以下の番組は、ダビングできない場合があります。
 - 番組(タイトル)の一部を削除した番組
 - 番組(タイトル)を分割・結合した番組
 - 他の機器からダビングした番組
- 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

AVCHD方式の動画を取り込む

ディスクやUSB機器に記録された動画(AVCHD方式)を本機に取り込むことができます。

> 準備

- ディスクを入れておく
- USB 機器をつないで電源を入れておく 

ディスクから取り込む

- 1  を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで  を押す
- 3 ▲・▼でダビング元に【ディスク】を選んで  を押す
- 4 ▲・▼でダビング先に【HDD】または【USB-HDD】を選んで  を押す
- 5 ▲・▼でダビングする番組を選んで  を押す
 -  を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは
この手順を繰り返します。

番組の選択を解除したいときは
解除したい番組を選んで  を押してください。
- 6 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで  を押す
 - ダビングリストが表示されます。
- 7 ダビングリストの内容を確認する
- 8 ▲・▼で【決定】を選んで  を押す
- 9 【ダビング開始】を選んで  を押す
 - ダビングが始まると放送画面に戻ります。

USB機器から取り込む

- USB機器を接続すると、自動的に選択画面が表示されます。
- USB機器の取扱説明書もご覧ください。

- 1 ▲・▼で【AVCHDを取り込む】を選んで  を押す

スタートメニューから操作するときは

 - 1  を押し、▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで  を押す
 - 2 ▲・▼でダビング元に【USB (AVCHD)】を選んで  を押す
 - 3 ▲・▼でダビング先に【HDD】を選んで  を押す
- 2 ▲・▼でダビングする番組を選んで  を押す
 -  を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは
この手順を繰り返します。

番組の選択を解除したいときは
解除したい番組を選んで  を押してください。
- 3 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで  を押す
 - ダビングリストが表示されます。
- 4 ダビングリストの内容を確認する
- 5 ▲・▼で【決定】を選んで  を押す
- 6 【ダビング開始】を選んで  を押す
 - ダビングが始まると放送画面に戻ります。

お知らせ

- 以下の動画も取り込むことができます。
 - 3Dで記録された動画(本機に取り込むと、録画モードが【AVC 3D】と表示されます。)
 - 1080/60pで記録された動画(本機に取り込むと、録画モードが【AVC PRO】と表示されます。)

USB-HDDを使う

本機とUSB-HDDを接続しているときは、USB-HDDに録画したり、USB-HDDに録画した番組をHDDにダビングしたりできます。

USB-HDDに切り換える

準備

- USB-HDD を接続・設定しておく **38**

1 USB を押す

- USB-HDDに切り換わります。

USB-HDDを2台以上接続しているときは

接続されているUSB-HDDが一覧で表示されるので、▲・▼で切り換えたいUSB-HDDを選んで**決定**を押してください。

- 録画リスト画面表示中も切り換えることができます。
- 録画中やダビング中の場合、録画やダビングに使用しているUSB-HDDのみ選ぶことができます。

USB-HDDに録画する

USB-HDDに切り換えたと、**録画**を押してください。

- 録画モードを変更するときは、「録画モードを変更するときは」 **21** をご覧ください。

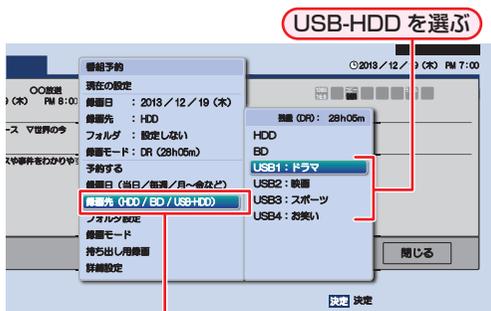
USB-HDDに録画予約する

1 番組表 を押す

2 ▲・▼・◀・▶ で予約したい番組を選んで **番組説明** または **決定** を押す

3 【録画予約】を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼で【録画先】を選んで **決定** を押すと、録画先のリストが表示されるので、▲・▼で録画したいUSB-HDDを選んで **決定** を押す



- 「録画先」以外の設定については、 **28** をご覧ください。

5 すべて設定し終わったら、【予約する】を選んで **決定** を押す

時刻指定予約するときは

「手動で入力して予約する(時刻指定予約)」 **30** の手順 **5** で【録画先】をUSB-HDDに設定してください。

録画した番組の録画モードを変更するときは

USB-HDDに録画した番組の録画モードを変換するときは **67** をご覧ください。



- USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。
- 以下の場合、USB-HDDに録画予約しても、HDDに録画されます。
 - 本機にUSB-HDDを設定していないとき
 - 予約開始時に、USB-HDDの電源が入っていないとき
 - 同時動作できないとき **105**

USB-HDDに録画した番組を再生する

1 USB を押す

- 複数のUSB-HDDを接続しているときは、USB-HDDが一覧で表示されます。▲・▼で再生したいUSB-HDDを選んで**決定**を押してください。

2 録画リスト を押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で見たい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。

3 ▲・▼で見たい番組を選ぶ

4 ▶ または **決定** を押す

USB-HDDにダビングする

1 **ダビング** を押す

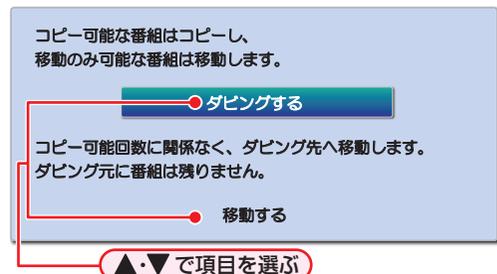
2 ▲・▼・◀・▶ で【ダビング】を選んで **決定** を押す

3 ▲・▼でダビング元を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼でUSB-HDDを選んで **決定** を押す

HDDとUSB-HDDの間でダビングするときは

続けて、ダビング方法を選んでください。



- 番組の選びかたや【画質選択】については、 **71** をご覧ください。

5 すべて設定し終わったら、【ダビング開始】を選んで **決定** を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。

タブレットやスマートフォンで視聴する

東芝のアプリケーションを使って、本機のHDDやUSB-HDDで録画した番組をタブレットやスマートフォンなどの端末機器で再生したり、持ち出ししたりすることができます。また、放送中の番組をテレビのない部屋でも視聴できます。

- お使いの端末機器(タブレットやスマートフォン)によって、再生できる品質が異なります。詳しくはお使いの端末機器の取扱説明書や、アプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

➤ 準備

- 本機とタブレットやスマートフォンなどの機器は同じルーターに接続し、同一ホームネットワークに接続しておく(準) **42**

目的別アプリケーションガイド

- 端末機器にアプリケーションをダウンロードすると、以下のような機能をお楽しみいただけます。(2013年9月現在) 目的に合わせてダウンロードしてください。
- 各アプリケーションや対応機器などについて、詳しくは当社ホームページでご確認ください。
<http://apps.toshiba.co.jp/>

録画した番組を端末機器で視聴したい

➡ 端末機器にRZプレーヤーをダウンロードしてから、**85** をご覧ください。

現在放送中の番組を端末機器に配信したい

➡ 端末機器にRZライブをダウンロードしてから、**85** をご覧ください。

録画した番組を外出先に持ち出して見たい

➡ 端末機器にRZポーターをダウンロードしてから、**85** をご覧ください。

持ち出し番組について

- 持ち出し番組とは、端末機器のアプリケーションで視聴したり、持ち出ししたりできる番組のことをいいます。
- 本機では、以下の方法で持ち出し番組を作成できます。
 - すでに録画した番組を変換して作成する
 - 録画するときに作成する
- 持ち出し用に作成した番組を確認するには、「持ち出し番組を確認する」**86** をご覧ください。
- 録画した番組の種類によっては、持ち出し番組を再生したときに上下左右に黒い帯がつくことがあります。また、解像度によっては、小さく表示される場合があります。
- 持ち出し番組は、本機と同一ネットワーク上に設定されている端末機器以外にはダビングできません。
- 録画やダビングしたときの状態によって、持ち出し番組に変換できない場合があります。
- 持ち出し番組は、お使いの端末機器によって、再生できる画質が異なります。詳しくは、お使いの端末機器の取扱説明書や、アプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

コピー制限番組について

持ち出し番組に変換すると、変換前の番組は以下のようになります。

- ダビング10番組は、コピー可能回数が1回減ります。
- コピーワンス番組は、オリジナルの番組が削除されます。



- 複数の音声がある番組は、主音声のみ記録されます。
- 複数の映像がある番組は、放送局が指定した映像のみ記録されます。
- 持ち出し番組の画質が端末機器の仕様にあっていない場合、端末機器で番組を再生できません。
- 持ち出し用に変換した番組を、再度、変換し直すことはできません。
- 録画モード[XP] ~ [EP]の番組は変換できません。
- 持ち出し番組として予約するときに、録画モードを設定しても、【本体設定】の【持ち出し用画質】**95** で設定されている画質で録画されます。
- コピーワンスの番組を端末機器のアプリケーションからダウンロードした場合は、オリジナルの番組が削除されます。

RZプレーヤー 本機で録画した番組を視聴する

本機で録画した番組を、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。

- 端末機器で再生開始の操作をします。操作方法については、RZプレーヤーのヘルプをご覧ください。

RZプレーヤーで視聴中は

本機の画面表示に【RZプレーヤー配信中】と表示されます。

配信を止めるには

■を押してください。

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。



- 以下の番組は端末機器へ配信できません。
 - 標準画質(録画モードXP～EP)で録画された番組
 - ディスクに録画された番組
- 本機の録画や再生の状態によっては、端末機器へ配信できない場合があります。
- 番組を複数の機器へ同時に配信できません。

RZライブ 現在放送中の番組を配信する

放送中の番組を、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。

- 端末機器で視聴開始の操作をします。操作方法については、RZライブのヘルプをご覧ください。

RZライブで視聴中は

本機の画面表示に【ライブ配信中】と表示されます。

配信を止めるには

■を押してください。

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。



- 字幕、データ放送には対応していません。
- 本機の録画や再生の状態によっては、端末機器へ配信できない場合があります。
- ライブ配信中に録画モードを【DR】以外に設定して**録画**を押して録画すると、【DR】で録画されます。(録画予約の場合、ライブ配信は停止します。)
- ライブ配信中はダビングやネットdeレックできません。

RZポーター 録画した番組を持ち出す

本機で録画した番組を、外出先などで見ることができます。録画した番組を持ち出したいときは、あらかじめ持ち出し用に変換する必要があります。詳しくは、「録画した番組を持ち出し番組に変換する」**86**をご覧ください。

端末機器にダビングする

- 1 「録画した番組を持ち出し番組に変換する」**86**の手順4でダビング先に【持ち出し(LAN)】を選んで**決定**を押す



- 2 ▲・▼で端末機器を選んで**決定**を押す
 - 番組選択画面が表示されます。

- 3 ▲・▼でダビングする番組を選んで**決定**を押す
 - **決定**を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。

番組の選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで**決定**を押してください。

- 4 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで**決定**を押す
 - ダビングリストが表示されます。
 - 番組を追加したり削除したりする場合は、**72**をご覧ください。

- 5 ▲・▼で【決定】を選んで**決定**を押す

- 6 ▲・▼で【ダビング開始】を選んで**決定**を押す
 - ダビングが始まると放送画面に戻ります。

端末機器で再生する

- ダビングした番組を端末機器で再生します。操作方法については、RZポーターのヘルプをご覧ください。



- 端末機器にダビングした番組を、本機に戻すことはできません。

タブレットやスマートフォンで視聴する・つづき

持ち出し番組を作成する

録画した番組を持ち出し番組に変換する

- 1 **スタートメニュー** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で【ダビング】を選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼ でダビング元にHDDまたはUSB-HDDを選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼ でダビング先に【持ち出し用変換】を選んで **決定** を押す
 - ・フォルダ一覧画面が表示されます。
 - ・ダビング元のフォルダが【すべて】フォルダだけの場合は、手順6へ進んでください。
- 5 ▲・▼ でフォルダを選んで **決定** を押す
- 6 ▲・▼ でダビングする番組を選んで **決定** を押す
 - ・ **決定** ボタンを押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは
この手順を繰り返します。

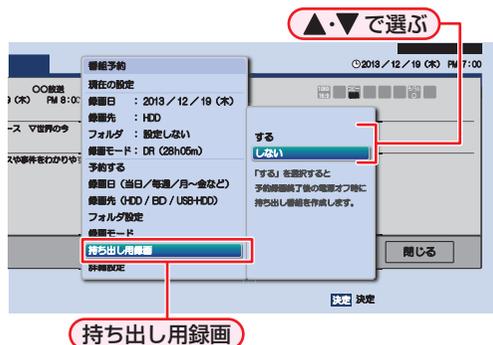
番組の選択を解除したいときは
解除したい番組を選んで **決定** を押してください。
- 7 ダビングする番組を選び終わったら、▶ を押す
- 8 ▲・▼ で【画質選択】を選んで **決定** を押す
- 9 ▲・▼ で好みの画質を選んで **決定** を押す
- 10 画質を選び終わったら、▶ で【決定】を選んで **決定** を押す
 - ・ダビングリストが表示されます。
 - ・変換する番組を追加したり削除したりする場合は、**72** をご覧ください。
- 11 ▲・▼ で【決定】を選んで **決定** を押す
- 12 ▲・▼ で【ダビング開始】を選んで **決定** を押す
 - ・ダビングが始まると放送画面に戻ります。

持ち出し用に録画予約する

>> 準備

- ・ **スタートメニュー** を押し、【本体設定】の【持ち出し用画質】 **95** で、画質を選んでおく

- 1 「番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)」 **28** の手順1～7を行う
 - ・【録画先】は、【HDD】または【USB-HDD】を選んでください。
 - ・【録画モード】は、【DR】～【AE】を選んでください。
- 2 ▲・▼ で【持ち出し用画質】を選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼ で【する】を選んで **決定** を押す



- 4 ▲・▼ で【予約する】を選んで **決定** を押す
 - ・録画予約が終わったあと、電源「切」時に持ち出し番組が作成されます。
 - ・設定が終わったら、**終了** を押してください。

持ち出し番組を確認する

本機で持ち出し番組を確認できます。

- 1 **スタートメニュー** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で【HDD/ディスクの管理】を選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼ で【HDDメニュー】を選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼ で【持ち出し番組の確認】を選んで **決定** を押す
 - ・確認が終わったら、**終了** を押してください。

ネットdeナビの機能を使う

「ネットdeナビ」とは、Web画面で本機の操作や設定などができる機能です。(本機とLANで接続できるパソコンが必要です。)パソコンでは、「録画予約」と「録画予約の変更」、「録画予約の確認」ができます。ブロードバンド常時接続の環境であれば、eメールで外出先などから録画予約することもできます。

準備

- 本機をネットワークにつなぐ(準42)
- ネットワークを設定しておく(準46)
- ネットdeナビを設定しておく(準52、準53)

パソコンで録画予約する

1 パソコンで、ネットdeナビ対応のブラウザを起動する

2 アドレスに「http://DBR-Z420」または「http://DBR-Z410」を入力して、「Enter」キーを押す

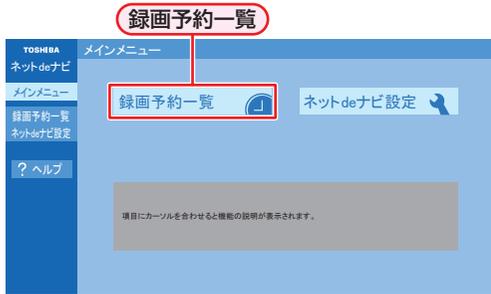
- アドレスには、お使いの機種名を入力してください。
- MAC OS Xの場合や、上記をアドレスに入力してもネットdeナビが起動しない場合は、**Alt+F2** を押し、【本体設定】→【ネットワーク設定】→【ネットワークステータス表示】で表示されている本機のIPアドレスを上記アドレスの代わりに入力してください。

デバイス名を変更している場合

アドレスバー (http://) に続けてデバイス名を入力してください。

- デバイス名を確認するには、**Alt+F2** → 【本体設定】→【ネットワーク設定】→【ネットdeナビ/レグザリンク連携設定】→【デバイス名】でご確認ください。

3 「録画予約一覧」をクリックする



4 「新規予約」をクリックする



録画予約を確認するには

登録済みの録画予約が表示されるので、ご確認ください。

録画予約を変更するには

変更したい録画予約をクリックしてください。

5 各項目をクリックして、録画予約の詳細を設定する

- 各項目については、下記をご覧ください。

6 「登録」をクリックする



録画予約の設定項目

設定または変更できる項目は、録画予約の設定により異なります。

- 予約名： 予約名を設定します。
- CH： 放送の種別を設定します。
- チャンネル番号： チャンネル番号を設定します。
- 日付： 日付を設定します。
- 毎予約設定： 毎週/毎日予約を設定します。
- 時間： 録画予約の開始時刻と終了時刻を設定します。
- 記録先： 録画するメディアを設定します。
- フォルダ設定： フォルダを設定します。
(記録先がHDDとUSB-HDDの場合のみ)
- 品質： 録画品質(録画モード、画質)を設定します。

- DR： 設定項目なし
- AVC： AF～AE、AT 4.7 GB～AT 50 GB
- VR： XP～EP、AT 4.7 GB

映像選択： 複数の映像を含む番組から記録したい映像を選択します。*

音声選択： 複数の音声を含む番組から記録したい映像を選択します。*

※ 本機で番組表から録画モード【AF】～【AE】または【XP】～【EP】で録画予約した番組のみ変更できます。

ご注意

- 記録先がUSB-HDDの場合、「品質」をVRに設定できません。
- ネットdeナビでは【持ち出し用録画】を設定できません。

ネットdeナビの機能を使う・つづき

eメールで録画予約する

» 準備

- 「ネットdeナビ設定」の「メール録画予約機能の設定」をしておく(準53)
- メールソフトウェアの設定をテキスト形式に変更します。詳しくは、メールソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

1 eメールの送信先(To:)を入力する

- 「メール録画予約機能の設定」(準53)で設定した「メールアドレス」を入力してください。

2 eメールの本文に、録画予約の内容を入力する

open password prog add 20131219 1900 2000 D011-1 DR H1 EY M2S
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

- 文字はすべて半角で入力してください。また、それぞれの項目の間には、半角スペースを1つずつ入力してください。
- お使いのメールソフトウェアや携帯電話に、録画予約メールの定型文を登録しておくくと便利です。

① open

予約メールの先頭に入れてください。

② メール予約パスワード

「メール録画予約機能の設定」(準53)で設定したパスワードを入力してください。

③ 固定文字

「prog」と入力してください。

④ 本機の操作

予約登録：add
 予約削除：del
 予約確認：list
 残量確認：remain

⑤ 録画日

西暦4けた(年) 01 ~ 12(月) 01 ~ 31(日)

⑥ 録画開始時刻(時)(分)

00 ~ 23(時) 00 ~ 59(分)

⑦ 録画終了時刻(時)(分)

00 ~ 23(時) 00 ~ 59(分)

⑧ 録画チャンネル

地上デジタル： DXXX-X
 BSデジタル： BSXXX
 CSデジタル： CSXXX

- 「[XXX]」はチャンネル番号です。地上デジタルの「-X」は枝番号です。枝番号があるときは、枝番号まで正しく指定してください。枝番号を指定しないと、意図しない放送が予約されることがあります。

⑨ 録画モード

録画モードを入力してください。

DR / AF / AN / AS / AL / AE / XP / SP / LP / EP

- USB-HDDに録画する場合は、DR ~ AEを入力してください。

⑩ 録画先

HDD： H1
 USB-HDD： U1 ~ U8
 ブルーレイディスク： B1

⑪ 予約方法

番組表予約： EY
 時刻指定予約： EN

- 番組表予約にすると、「⑥ 録画開始時刻(時)(分)」で入力した時刻に近い開始時刻の番組を録画予約します。
- 時刻指定予約にすると、「⑥ 録画開始時刻(時)(分)」と「⑦ 録画終了時刻(時)(分)」の時刻で録画予約します。

⑫ 毎週/毎日録画

毎日： EVERY
 月～土： M2S
 月～金： M2F
 毎週日： SUN
 毎週月： MON
 毎週火： TUE
 毎週水： WED
 毎週木： THU
 毎週金： FRI
 毎週土： SAT

- 単体の予約をするときは、入力しないでください。

3 eメールを送信する



- アルファベットは大文字、小文字のどちらも使えます。
- 改行して2行目に予約名を入れることができます。
- お使いのメールソフトウェアによっては、1行目が長いと改行されてしまい、予約内容が正しく認識されないことがあります。

予約メールの受信

本機が電源「入」状態では、一定時間(「メール録画予約機能の設定」の「電源ON時のPOP3アクセス間隔」(準)53で設定した時間)の間隔で、POPサーバから予約メールを受信します。本機が電源待機状態では、1日8回(2時、5時、8時、11時、14時、17時、20時、23時の「ネットdeナビ設定-電源OFF時のPOP3アクセス時間の分」で設定した「分」)に予約メールを受信します。

録画予約完了メール

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定を行ってください。(準)53

- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定する。
- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定した場合は、「メール通知用の指定アドレス」に録画予約完了メールを受け取るメールアドレスを入力する。

録画予約ができたときは

次のようなメールで、録画予約の内容が通知されます。以下は、DBR-Z420の例です。

```
件名<SUBJECT> :
DBR-Z420からのお知らせ

本文<BODY> :
メール予約を行いました。
◆ユーザー予約◆
録画日： 2013/12/19(木)
録画開始時刻： 19:00
録画終了時刻： 20:00
チャンネル： D011-1
録画モード： DR
予約ID 368
わくわく動物めぐり
mailto: メールアドレス(ネットde ナビ設定で設定したメールアドレス) ? subject =件名(〇〇の予約を削除します。) & body =open %20 パスワード(ネットde ナビ設定で設定したパスワード) %20 prog%20del%20 予約ID(予約したID)
```

```
=====
=====
HDD残量
現在設定：(DR) 18h48m
=====
=====
```

- mailtoとは、mailtoを選んで決定すると、かんたんに予約を削除するメールが作成できる機能です。ただし、mailto機能に対応した携帯電話またはメールソフトウェアであることが必要です。

録画予約に失敗したときは

録画予約ができなかった理由が通知されます。



- 本機側で以下のようなエラーが発生しているときは、録画予約ができません。
 - 録画開始時刻が予約メールの受信時刻から15分以内のとき
 - 録画時間を8時間以上に設定しているとき
- 本機側でナビ画面などの表示中は、メールの送受信ができません。

eメールで録画予約の設定を確認する

eメールの本文を以下のように入力すると、録画予約の設定を確認できます。

```
open password prog list l d e5
                        | | |
                        | | | 予約数
                        | | |
                        | | | 詳細
                        | | |
                        | | | 表示レイアウト (ロング)
```



- 末尾の「表示レイアウト」と「詳細」、「予約数」は省略できます。
- 「l」(エル)を入力した場合は、1行表示が長く表示され、省略すると改行された短いリストが表示されます。
- 「d」を入力した場合は、「録画予約」の詳細が表示され、省略すると簡略されたリストが表示されます。
- 「e」を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力することで、1回のメールで受信可能な予約(録画情報)数を指定できます。指定可能な数値は1~9です。ただし、情報量が多いときには、指定された数値より少ない予約数しか得られないときがあります。

eメールで残量を確認する

eメールの本文を以下のように入力すると、HDDの残量を確認できます。

```
open password prog remain
                        |
                        | 残量
```

本機や放送局からのお知らせを確認する

スタートメニュー画面の【お知らせメール】で、放送局から送られてくるメールや、110度CSデジタル放送に関する情報や案内が記載されたボード(掲示板)を確認できます。未読のお知らせがある状態で本機の電源を入れたり、番組視聴中に新規メールを受信したりすると、テレビ画面上に【スタートメニューからメールを確認してください】というメッセージを約20秒間表示します。

お知らせメールについて

本機ではパソコンや携帯電話の電子メールは扱えません。

内部メール

本機から以下の情報や連絡が送られてきます。

- 【送信状況変更のお知らせ】
地上デジタル放送のチャンネルの再スキャンなどが必要なとき
- 【自動チャンネル再設定のお知らせ】
本機が自動チャンネル再設定を行ったとき
- 【ダウンロードのお知らせ】
更新されたダウンロード可能なソフトウェアがあるとき
- 【FW更新のお知らせ】
ソフトウェアの更新を行ったとき

外部メール

- 放送局からのお知らせなどが送られてきます。
- 1 放送局につき、最大13通まで保管できます。13通保管された状態で新たなメールを受信した場合は、一番古いものが削除されます。
- 保存期限は14日間です。
- 表示するメールは、miniB-CASカードのIDに左右されません。

ボード

- 110 度CS デジタル放送からの情報や案内が表示されます。

1 スタートメニューを押す



2 ▲・▼・◀・▶で【お知らせメール】を選んで決定を押す

- メールやボードの一覧が表示されます。

3 ▲・▼で【放送メール】、【CS1 ボード】、【CS2 ボード】を選んで決定を押す

【放送メール】

本機や放送局から送られてきたメールを確認できます。

【CS1 ボード】または【CS2ボード】

110度CSデジタル放送局の情報や案内をボード(掲示板)で確認できます。

- メッセージが表示されます。
- 未読のメールは【✉】と表示されます。
- 確認が終わったら、**終了**を押してください。

視聴制限を設定する

パスワードを設定して、視聴を制限できます。制限できる機能は以下になります。

- ・【インターネット接続制限】、【BD-Live接続設定】、【BD視聴制限レベル】、【DVD視聴制限レベル】

1 **メニュー** を押し、▲・▼・◀・▶で【本体設定】を選んで**決定**を押す

2 ▲・▼で【ネットワーク設定】または【再生設定】を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で希望の項目を選んで**決定**を押す

- ・【再生設定】を選んだ場合は、【BD視聴制限レベル】または【DVD視聴制限レベル】を選んでください。
- ・【ネットワーク設定】を選んだ場合は、【インターネット接続制限】または【BD-Live接続設定】を選んでください。

4 **1** ~ **10** を押してパスワード(4けた)を入力する

- ・入力した数字は、「*」で表示されます。
- ・パスワードが未登録の場合は、ここで入力した番号がパスワードとして登録されます。

入力を間違えたときは

◀で戻るか、▲・▼で【全てクリア】を選んで**決定**を押してください。

パスワードを忘れたときは

4、7、3、7を入力してください。

5 ▲・▼で希望の設定を選んで**決定**を押す

- ・設定が終わったら、**終了**を押してください。

お知らせ

- ・本機に設定できるパスワードは1つになります。

制限できる項目と内容

BD-Live接続設定

BD-Live機能を制限します。

- ・有効： BD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスを無制限に許可します。
- ・有効(制限つき)： 証明書を持つBD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスのみ許可します。
- ・無効： BD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスを禁止します。

インターネット接続制限

本機には、インターネットサービスを利用する際に、お子様などに見せたくないコンテンツへのアクセスを制限するための、インターネット接続制限機能を搭載しています。

お子様などが本機を使ってインターネットサービスをご利用になる家庭では、この機能のご利用をおすすめします。

以下の項目で【制限する】を選んでください。

- ・制限しない： インターネットアクセスを許可します。
- ・制限する： インターネットアクセスを禁止します。(「BD-Live」機能が使えなくなります。)

BD視聴制限レベル

ブルーレイディスクの視聴を制限します。

- ・無制限： 制限なく、すべてのディスクが視聴できます。
- ・視聴可能年齢設定： 年齢入力画面が表示されるので、制限したい年齢を入力してください。入力した年齢制限を超える内容が含まれるディスクは視聴できなくなります。

DVD視聴制限レベル

DVDの視聴を制限します。

- ・無制限： 制限なく、すべてのディスクが視聴できます。
- ・レベル8： 年齢に関係なく視聴できます。
- ・レベル7： 18歳未満の方は視聴できません。
- ・レベル6： 保護者の指導のもとで18歳未満の方が視聴できます。
- ・レベル5： 保護者同伴での視聴を推奨します。
- ・レベル4： 13歳未満の方の視聴には不適切な表現があります。
- ・レベル3： 保護者の方の判断による視聴を推奨します。
- ・レベル2： 一般的に視聴できる内容です。
- ・レベル1： お子様が見ても問題のない内容です。

お知らせ

- ・市販のディスクに視聴制限が設定されている場合、パスワードを入力することで一時的に視聴制限を解除することができます。(本機の電源を切るまでの間、ディスクを視聴できます。)

パスワードを変更する

1 **メニュー** を押し、▲・▼・◀・▶で【本体設定】を選んで**決定**を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【はじめての設定/その他】→【パスワード変更】を選んで**決定**を押す

3 **1** ~ **10** を押して現在のパスワードを入力する

- ・入力した数字は、「*」で表示されます。
- ・新しいパスワードの入力画面が表示されます。

4 **1** ~ **10** を押して新しいパスワードを入力する

- ・確認用の再入力画面が表示されるので、もう一度入力して**決定**を押してください。
- ・変更が終わったら、**終了**を押してください。

いろいろな設定を変える(本体設定)

【本体設定】を使う

1 を押し、▲・▼・◀・▶で【本体設定】を選んで を押す

2 ▲・▼で希望の項目または設定を選んで を押す

- この操作を繰り返し、希望の設定に変更します。
- を押すと、左側の設定項目に戻ります。

確認画面が表示されるときは

▲・▼・◀・▶で【はい】を選んで を押ししてください。

- 設定が終わったら、 を押しください。



- 録画中は、各種設定画面の設定ができません。(設定できない場合、その項目は選べません。)
- 再生中に設定メニュー画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

【本体設定】の項目と設定内容

映像設定

TV画面選択

4:3レターボックス： 4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

4:3パンスキャン： 4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。パンスキャン指定のないDVDビデオソフトはレターボックスで表示されます。

16:9ワイド： 16:9ワイドテレビで見るときに選びます。16:9ワイド映像を画面いっぱいに映します。

16:9シュリンク： 16:9ワイドテレビで、4:3映像を見るときに、画面の上下幅に収まるまで、縦横比を維持しつつ4:3映像を縮小して表示します。

- のように、DVD-Video側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。
- 正しい画面サイズ(画角、画面の縦横比)でプログレッシブ映像を見るにはテレビ側で画角を調整してください。
- 【HDMI解像度設定】を【480p】以外に設定してHDMI接続している場合、本機の映像出力端子からは「16:9」で信号が出力されます。

スチルモード

自動： 表示する静止画の情報に応じて、【フィールド】または【フレーム】のどちらかで表示されます。

フィールド： 【自動】に設定しても画像のブレが発生するときに設定します。【フィールド】を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し荒くなりますが、ブレを生じません。

フレーム： 動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいときに設定します。【フレーム】を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを交互に出力させるため、画像にブレが生じることがあります。

• 設定のしかたについては、**92** をご覧ください。(____ はお買い上げ時の設定です。)

音声設定

DolbyD/DolbyD+/DolbyTrueHD

PCM：Dolby Digital/Dolby Digital Plus/Dolby TrueHDをLPCMに変換して出力します。

自動：接続する機器がDolby Digital/Dolby Digital Plus/Dolby TrueHDに対応している場合は、HDMI端子からビットストリームが出力されます。(対応していない場合は、LPCMが出力されます。)

DTS/DTS-HD

PCM：DTS[®]、DTS-HD[®]をLPCMに変換して出力します。

自動：接続する機器がDTS[®]、DTS-HD[®]に対応している場合は、HDMI端子からビットストリームが出力されます。(対応していない場合は、LPCMが出力されます。)

AAC

PCM：AAC音声をLPCMに変換して出力します。

自動：接続する機器がAACに対応している場合は、HDMI端子からビットストリームが出力されます。(対応していない場合は、LPCMが出力されます。)

BD-HD音声設定

複合音声：BD-Videoのインタラクティブオーディオやプライマリ音声、セカンダリ音声などをすべて出力します。

HD音声：BD-Videoのプライマリ音声のみを高音質で出力します。

DolbyDレンジ

自動：DolbyTrueHDの再生中に、本機がディスクのオーディオDレンジ情報を認識し、自動でオーディオDレンジ設定を【入】または【切】に設定します。DolbyTrueHD以外を再生した場合は【切】と同じ動作をします。

入：記録された音声の強弱の幅を調整します。

切：記録されたオリジナル音源で出力します。

● 効果は、番組(タイトル)によって異なります。

HDMI接続設定

HDMI解像度設定

自動：接続したHDMI機器によって、HDMI映像解像度を自動で設定します。

480p：480プログレッシブで出力します。

720p：720プログレッシブで出力します。

1080i：1080インターレースで出力します。

1080p：1080プログレッシブで出力します。

1080p24：1080プログレッシブ24フレームで出力します。

● 【HDMI解像度設定】を【480p】以外に設定してHDMI接続している場合、本機の映像出力端子からは「16：9」で信号が出力されます。

HDMIディープカラー

自動：接続したHDMI機器がディープカラーに対応している場合、自動でHDMI出力端子からの映像信号をディープカラーで出力します。

切：HDMI端子からの映像信号をディープカラーで出力しません。

プログレッシブモード

HDMI出力端子からプログレッシブで出力する際の最適な出力方法を設定します。

自動：映画などの1秒間に24フレームで撮影されたフィルム素材を検知し、自動的に最適な状態で出力します。

ビデオ：ドラマやアニメなどのビデオ素材を再生するときの設定です。【自動】設定でブレが生じるときは、この設定にしてください。

HDMI音声出力

HDMI出力端子から音声を出力するかどうかを設定します。

入/切

いろいろな設定を変える(本体設定)・つづき

レグザリンク・コントローラ

当社のレグザリンク対応テレビでレグザリンク機能を使うかどうかの設定をします。**54**

入/切

- 【入】にすると【待機設定】の設定も自動的に【通常待機】になります。
- 本機とHDMI CEC規格に準拠したレグザリンク対応テレビをHDMIケーブルでつなぐと、本機が対応しているレグザリンク連動機能を利用できます。詳しくは、レグザリンク対応機器側の取扱説明書をご覧ください。

3D設定

3D映像視聴設定

自動(3D)： 3D映像で出力します。

2D： 3D映像を2Dで出力します。

- ディスクによっては、2D出力できないものがあります。

3D奥行き設定

3D映像を出力するときの奥行き感を設定します。

3D画面表示

サイドバイサイド方式の3D映像を表示するときのメニューやメッセージ位置を設定します。

入(サイドバイサイド)： 3D映像の一部メニューやメッセージをサイドバイサイド方式で表示します。

切(通常)： 通常的方式で3D映像を表示します。

再生設定

- 言語設定はBD/DVD-Video側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。
- BD/DVD-Videoによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- BD/DVD-Videoによっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。

音声言語設定

BD-VideoやDVD-Videoを再生するときの音声言語を設定します。

【その他の言語】を選ぶと、4けたの言語コード入力画面が表示されるので、**97**の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

オリジナル/日本語/英語/その他の言語

字幕言語設定

BD-VideoやDVD-Videoを再生するときの字幕言語を設定します。

【その他の言語】を選ぶと、4けたの言語コード入力画面が表示されるので、**97**の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

切/日本語/英語/その他の言語

ディスクメニュー言語設定

BD-VideoやDVD-Videoを再生するときのディスクメニューの言語を設定します。

【その他の言語】を選ぶと、4けたの言語コード入力画面が表示されるので、**97**の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

日本語/英語/その他の言語

BD視聴制限レベル

91をご覧ください。

無制限/視聴可能年齢設定

DVD視聴制限レベル

91をご覧ください。

無制限/レベル8/レベル7/レベル6/レベル5/レベル4/レベル3/レベル2/レベル1

ワンタッチスキップ

▶を押したときに、何秒スキップするかを設定します。**48**

5秒/10秒/30秒/1分/5分

ワンタッチリプレイ

◀を押したときに、何秒スキップバックするかを設定します。**48**

5秒/10秒/30秒/1分/5分

アングルアイコン

【入】に設定すると、再生中に、カメラアングル(映像)が切り換え可能な場面で、画面にを表示します。**51**

入/切

JPEGスライドショー

写真の表示時間を設定します。**53**

5秒/10秒

録画設定

チャプター自動生成

録画する番組に、自動的にチャプター分割をどうかを設定します。時間を選ぶと、指定した時間間隔でチャプターを分割します。

切： 録画するときに自動的にチャプターを分割しません。

マジックチャプター： 録画する番組の本編と、本編以外の変り目でチャプターを分割します。

5分間隔/10分間隔/15分間隔/20分間隔/30分間隔/60分間隔

録画のりしろ

録画予約するときに、録画終了を約5秒間増やして録画する機能を使うかどうかを設定します。

デジタル放送では、地域によっては最大4秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定をすれば、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応することができます。

する/しない

• 設定のしかたについては、**92** をご覧ください。(____ はお買い上げ時の設定です。)

EPモード

6時間： 録画モードをEPにして録画するとき、通常のEPで録画します。

8時間： 通常のEPよりも長時間録画します。(画質は低下します。)

録画アスペクト(Video)

4:3： DVD-RW (Video) /-R (Video)にダビングするときの画面の縦横比を4：3固定とします。

16:9： DVD-RW (Video) /-R (Video)にダビングするときの画面の縦横比を16：9固定とします。

録画音声(XP)

PCM： 録画モードXPで録画するときの音声を、高音質(リニアPCM)で録画します。(二重音声は、【二カ国語音声】で設定されている音声だけが記録されます。)

DolbyD： 録画モードXPで録画するときの音声を、通常の音質(ドルビーデジタル)で録画します。(二重音声は、主/副音声の両方が記録されます。)

二カ国語音声

主音声： 二重音声(二カ国語)を録画するときの音声を主音声で録画します。

副音声： 二重音声(二カ国語)を録画するときの音声を副音声で録画します。

持ち出し用画質

録画するときの持ち出し用画質(初期値)を設定します。

640×360 (1.5Mbps) / **1280×720 (12Mbps)** /
1280×720 (8Mbps) / **1280×720 (6Mbps)** /
1280×720 (4Mbps) / **1280×720 (2.4Mbps)**

番組終了時の録画自動停止

デジタル放送を手動で録画するとき、番組終了に合わせて自動的に録画を停止するかどうかを設定します。

する： 録画している番組が終了すると自動的に録画を停止します。

しない： 録画している番組が終了しても録画を続けます。(最大8時間まで録画します。)

ネットワーク設定

ネットワーク接続設定

ネットワーク接続を設定します。**準 46**

有線LAN： LANケーブルを使って接続します。

無線LAN： 無線LANアダプターを使って接続します。

使用しない： ネットワークを使用しません。

ネットdeナビ/レグザリンク連携設定

ネットdeナビやレグザリンクに関する設定をします。**準 50**

LAN(レグザリンク)連携設定/レグザリンクシェア設定/アクセス制限/デバイスネーム

レグザAppsコネクト設定

Apps Connectのアプリから提供されるサービスを利用するかしないかを設定します。

利用する/利用しない

インターネット接続制限

91 をご覧ください。

制限する/制限しない

BD-Live接続設定

91 をご覧ください。

有効/有効(制限つき) /無効

ネットワークステータス表示

現在のネットワークの設定を表示します。

いろいろな設定を変える(本体設定)・つづき

はじめての設定/その他

はじめての設定

④24③ をご覧ください。

未使用時自動電源オフ

電源「入」状態で本機を使わないとき、節電のために自動的に電源を切るかどうかの設定をします。

利用しない / 30分 / 1時間 / 2時間 / 3時間 / 6時間

テレビ画面保護

スタートメニュー画面などを表示中に、操作をしない状態が約15分続いた場合、自動的にテレビ放送画面に戻ります。(音楽用CDのトラックリストまたはJPEGの録画リスト画面表示中は、スクリーンセーバーが起動します。)

入/切

待機設定

待機時に、消費電力を抑えるかどうかを設定します。

通常待機：【省エネ待機】に設定したときよりも高速で起動しますが、待機時の消費電力が増えます。

省エネ待機：【通常待機】に設定したときよりも起動に時間がかかりますが、待機時の消費電力を抑えることができます。

- 以下の設定の場合、【待機設定】は自動的に【通常待機】になります。
 - 【レグザリンク・コントローラ】が【入】のとき
 - 【LAN(レグザリンク)連携設定】が【使用する】のとき
- 【通常待機】のときは内部の制御部が通電状態になるため、【省エネ待機】のときと比較して次のようなところが異なります。
 - 待機時消費電力(電源「切」のときの消費電力)が増えます。
 - 本機内部の温度上昇を防ぐため、本機背面の冷却用ファンが回ることがあります。

瞬速起動

ここで設定している時間帯だけ、電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を【待機設定】の【通常待機】設定時よりさらに短縮できます。

- 最大2つまで設定できます。
- 設定している時間帯は内部の制御部が通電状態になるため、設定していないときと比較して次のようなところが異なります。
 - 待機時消費電力(電源「切」のときの消費電力)が増えます。
 - 本機内部の温度上昇を防ぐため、本機背面の冷却用ファンが回ります。
- 設定している時間帯は絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。電源プラグをコンセントから抜く場合は、その時間帯の【瞬速起動】設定を解除して、本機の電源を切ってから抜いてください。

AM7:00 ~ AM10:00 / AM10:00 ~ PM1:00 / PM1:00 ~ PM4:00 / PM4:00 ~ PM7:00 / PM7:00 ~ PM10:00 / PM10:00 ~ AM1:00 / AM1:00 ~ AM4:00 / AM4:00 ~ AM7:00

リモコン設定

本機のリモコンを設定します。

本体リモコン設定：本機のリモコンが他の東芝レコーダー(またはレグザサーバー)を操作しないように、リモコンと本機のリモコンモードを設定します。

RC1 / RC2 / RC3 / RC4 / RC5

テレビリモコン設定：本機のリモコンでテレビを操作できるように設定します。詳しくは、「テレビメーカーを設定する」④22③ をご覧ください。

時刻設定

本機の日時を設定します。

- デジタル放送受信時は自動取得するため、現在の日時を表示するのみで、設定変更はできません。

パスワード変更

画面の指示に従ってパスワードを変更できます。

ソフトウェアの更新

④55③ をご覧ください。

初期化

④100③ をご覧ください。

• 設定のしかたについては、**92**  をご覧ください。(____ はお買い上げ時の設定です。)

言語コード一覧

言語名	画面上の表示	言語コード
Afar	aa	4747
Abkhazian	ab	4748
Afrikaans	af	4752
Amharic	am	4759
Arabic	ar	4764
Assamese	as	4765
Aymara	ay	4771
Azerbaijani	az	4772
Bashkir	ba	4847
Byelorussian	be	4851
Bulgarian	bg	4853
Bihari	bh	4854
Bislama	bi	4855
Bengali;Bangla	bn	4860
Tibetan	bo	4861
Breton	br	4864
Catalan	ca	4947
Corsican	co	4961
Czech	cs	4965
Welsh	cy	4971
Danish	da	5047
German	de	5051
Bhutani	dz	5072
Greek	el	5158
English	英語	5160
Esperanto	eo	5161
Spanish	es	5165
Estonian	et	5166
Basque	eu	5167
Persian	fa	5247
Finnish	fi	5255
Fiji	fj	5256
Faroese	fo	5261
French	fr	5264
Frisian	fy	5271
Irish	ga	5347
Scots Gaelic	gd	5350
Galician	gl	5358
Guarani	gn	5360
Gujarati	gu	5367
Hausa	ha	5447
Hebrew	he	5451
Hindi	hi	5455
Croatian	hr	5464
Hungarian	hu	5467
Armenian	hy	5471
Interlingua	ia	5547
Indonesian	id	5550
Interlingue	ie	5551
Inupiak	ik	5557
Icelandic	is	5565
Italian	it	5566
Japanese	日本語	5647
Javanese	jav	5668

言語名	画面上の表示	言語コード
Georgian	ka	5747
Kazakh	kk	5757
Greenlandic	kl	5758
Cambodian	km	5759
Kannada	kn	5760
Korean	ko	5761
Kashmiri	ks	5765
Kurdish	ku	5767
Kirghiz	ky	5771
Latin	la	5847
Lingala	ln	5860
Laothian	lo	5861
Lithuanian	lt	5866
Latvian;Lettish	lv	5868
Malagasy	mg	5953
Maori	mi	5955
Macedonian	mk	5957
Malayalam	ml	5958
Mongolian	mn	5960
Moldavian	mo	5961
Marathi	mr	5964
Malay	ms	5965
Maltese	mt	5966
Burmese	my	5971
Nauru	na	6047
Nepali	ne	6051
Dutch	nl	6058
Norwegian	no	6061
Occitan	oc	6149
(Afan)Oromo	om	6159
Oriya	or	6164
Panjabi	pa	6247
Polish	pl	6258
Pashto;Pushto	ps	6265
Portuguese	pt	6266
Quechua	qu	6367
Rhaeto-Romance	rm	6459
Kirundi	rn	6460
Romanian	ro	6461
Russian	ru	6467
Kinyarwanda	rw	6469
Sanskrit	sa	6547
Sindhi	sd	6550
Sangho	sg	6553
Serbo-Croatian	sh	6554
Singhalese	si	6555
Slovak	sk	6557
Slovenian	sl	6558
Samoan	sm	6559
Shona	sn	6560
Somali	so	6561
Albanian	sq	6563
Serbian	sr	6564
Siswat	ss	6565

言語名	画面上の表示	言語コード
Sesotho	st	6566
Sundanese	su	6567
Swedish	sv	6568
Swahili	sw	6569
Tamil	ta	6647
Telugu	te	6651
Tajik	tg	6653
Thai	th	6654
Tigrinya	ti	6655
Turkmen	tk	6657
Tagalog	tl	6658
Setswana	tn	6660
Tonga	to	6661
Turkish	tr	6664
Tsonga	ts	6665
Tatar	tt	6666
Twi	tw	6669
Ukrainian	uk	6757
Urdu	ur	6764
Uzbek	uz	6772
Vietnamese	vi	6855
Volapuk	vo	6861
Wolof	wo	6961
Xhosa	xh	7054
Yiddish	yi	7155
Yoruba	yo	7161
Chinese	zh	7254
Zulu	zu	7267

本機で使えるメディアについて

録画できるメディア

	デジタル放送	繰り返し録画
HDD (内蔵ハードディスク)	○	○
USB-HDD (外付けハードディスク)	○	○
BD-RE SL (1層) / BD-RE DL (2層) BD-RE TL (3層) Ver. 2.1、3.0 (高速記録2倍速ディスクまで)	◎	○
BD-R SL (1層) / BD-R DL (2層) BD-R TL (3層) / BD-R QL (4層)* Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0 (高速記録6倍速ディスクまで)	◎	×

◎：ハイビジョン画質で録画できる

○：標準画質で録画できる

×：録画できない

* 2013年9月現在、BD-R XL (4層)は発売されていません。

ダビングできるメディアと録画モード

デジタル放送をDVD-RW/-Rにダビングする場合は、CPRM対応のディスクをお使いください。

	ダビングできる番組の画質			
	DR	AVC (HD画質)	VR (標準画質)	SKP
HDD (内蔵ハードディスク)	○	○	○	○
USB-HDD (外付けハードディスク)	○	○	○	○
BD-RE SL (1層) / BD-RE DL (2層) BD-RE TL (3層) Ver. 2.1、3.0 (高速記録2倍速ディスクまで)	○	○	○	○
BD-R SL (1層) / BD-R DL (2層) BD-R TL (3層) / BD-R QL (4層)* ¹ Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0 (高速記録6倍速ディスクまで)	○	○	○	○
DVD-RW Ver. 1.1、1.2 (高速記録6倍速ディスクまで)	AVC フォーマット	×	○	×
	VR フォーマット	×	×	○
	Video フォーマット	×	×	○ ³
DVD-R (1層) / DVD-R DL (2層)* ² Ver. 2.0、2.1 (高速記録16倍速ディスクまで) Ver. 3.0 (高速記録8倍速ディスクまで)	AVC フォーマット	×	○	×
	VR フォーマット	×	×	○
	Video フォーマット	×	×	○ ³

○：ダビングできる

×：ダビングできない

*¹ 2013年9月現在、BD-R XL (4層)は発売されていません。

*² DVD-Rの2層ディスクの場合、AVCREC™方式(AF～AE)でのみダビングできます。

*³ DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズが行われます。(本書では、ファイナライズされたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)はDVD-Videoとして扱います。)



- デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「移動」のどちらになるかについては、[77](#)をご覧ください。
CATV(ケーブルテレビ)、スカパー！(スカパー！e2)、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。
ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー9回+移動1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。
- 2012年10月より「スカパー！e2」は「スカパー！」へ名称変更いたしました。
- 本機で対応しているDVD-RW/DVD-Rの録画方式は3種類(AVCREC™、VR、Video)です。[101](#)
- ファイナライズされたDVD-RW(AVCREC™)/-RW(Video)に繰り返しダビングするには、初期化(再フォーマット) [104](#)を行ってください。(ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。)

再生できるメディア

	再生	録画リストから再生	追っかけ再生		
HDD (内蔵ハードディスク)	○	○	○		
USB-HDD (外付けハードディスク)	○	○	○		
BD-RE SL (1層) / BD-RE DL (2層) BD-RE TL (3層) Ver. 2.1、3.0 (高速記録2倍速ディスクまで)	○	○	×		
BD-R SL (1層) / BD-R DL (2層) BD-R TL (3層) / BD-R QL (4層) ^{*1} Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0 (高速記録6倍速ディスクまで)	○	○	×		
DVD-RW Ver. 1.1、1.2 (高速記録6倍速ディスクまで)		AVC フォーマット	○	○	×
		VR フォーマット	○	○	×
		Video フォーマット	○	×	×
DVD-R (1層) / DVD-R DL (2層) Ver. 2.0、2.1 (高速記録16倍速ディスクまで) Ver. 3.0 (高速記録8倍速ディスクまで)		AVC フォーマット	○	○	×
		VR フォーマット	○	○	×
		Video フォーマット	○	×	×
BD-Video リージョンコードに  が含まれるディスク	○	×	×		
DVD-Video リージョンコードに  や  が含まれるディスク	○	×	×		
DVD-RAM (4.7/9.4GB) Ver. 2.0、2.1、2.2 他のDVDレコーダーのVR方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの	○	○	×		
音楽用CD (CD-DA) 音楽用CD形式で記録され、ファイナライズ済みのCD-RW/CD-R	○	○	×		
JPEG (デジタルカメラで撮影された写真など)が記録されたもの	○	○ (JPEG専用)	×		
AVCHD方式 (デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)で記録されたもの ^{*2}	○ ^{*3}	×	×		

○：再生できる

×：再生できない

^{*1} 2013年9月現在、BD-R XL (4層)は発売されていません。

^{*2} ファイナライズ済みのDVD-RW/DVD-R/DVD-RAM (2層ディスクを含む)

^{*3} ディスクの場合： ディスクから直接再生できます。

USB機器の場合： 本機に取り込み、HDDの録画リスト画面から再生できます。 **82**



- HD Recの再生については、本機では対応していません。
- VCD/SVCDの再生については、本機では対応していません。
- HD DVDについては、本機では対応していません。
- +RW/+Rについては、本機では対応していません。

本機を初期化する

本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、【個人情報初期化】を行うことをおすすめします。

1  を押し、▲・▼・◀・▶で【本体設定】を選んで  を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【はじめての設定 / その他】→【初期化】を選んで  を押す

3 ▲・▼で希望の項目を選んで  を押す

- 初期化が終わったら、 を押してください。

初期化の項目と内容

BDビデオデータ消去

以下の中から消去方法を選んでください。
(本機のディスクトレイにBD-Videoが入っている場合は、選ぶことができません。)

- **全てのBDビデオデータ消去：**
本機とUSBメモリに保存されたすべてのBDビデオデータを消去します。
- **アプリケーションデータ消去：**
本機に保存されたBDビデオデータの中で、アプリケーションデータ(BDビデオのゲームスコアなど)を消去します。
- **バーチャルパッケージ消去：**
USBメモリに保存されたBDビデオデータの中で、バーチャルパッケージ(ダウンロードしたBDビデオの特典映像・音声・字幕など)を消去します。

USBメモリ初期化

USBメモリを初期化して、本機で使えるようにします。

- USBメモリにAVCHD方式の映像が入っている場合、USBメモリを初期化できません。USBメモリのAVCHD方式の映像を削除してから、初期化してください。

設定項目初期化

以下の項目をのぞき、【本体設定】が初期値に戻ります。

- 【BD視聴制限レベル】
- 【DVD視聴制限レベル】
- 【ネットワーク設定】
- 【リモコン設定】
- 【インターネット接続制限】
- 【BD-Live接続設定】
- 視聴制限のパスワード

ネットワーク設定初期化

以下の項目をのぞき、【ネットワーク設定】で設定した内容を初期化します。

- 【インターネット接続制限】
- 【BD-Live接続設定】

個人情報初期化

工場出荷状態に戻し、電源を切ります。(HDD初期化含む。)



- 本機に記憶されたお客様の個人情報(メール、登録情報、ポイント情報など)の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ディスクを初期化する

新品のブルーレイディスクを初期化(フォーマット)する

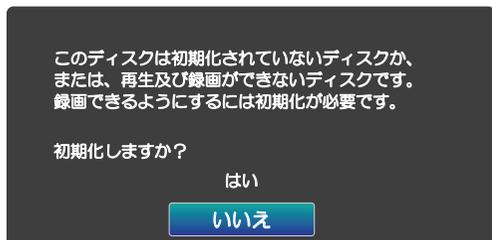
BD

新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されるので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。

BD-RE	<ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。使用前に初期化してください。あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。104頁)
BD-R	<ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。使用前に初期化してください。一度初期化すると初期化し直すことはできません。

1 ディスクを入れる

2 メッセージが表示されるので、▲・▼で【はい】を選んで決定を押す



- 初期化が始まると放送画面に戻ります。
- 初期化が終わるまで、数分かかります。

新品のDVDを初期化(フォーマット)する



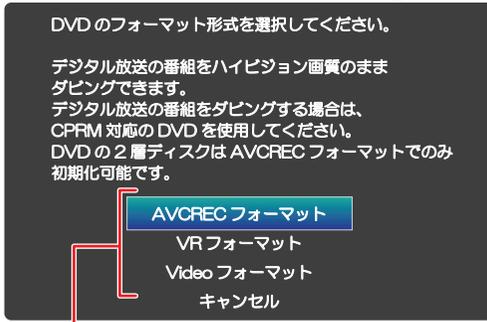
DVDは初期化(フォーマット)するとき、録画方式を選びます。初期化(フォーマット)しないとダビングできません。(DVDには直接録画できません。)

DVD-RW	<ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。使用前に録画方式を選んで初期化してください。あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。104頁)
DVD-R	<ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。初期化していない場合はVideo方式でのみ使用できます。他の方式で使用する場合は、使用前に録画方式を選んで初期化してください。一度初期化すると初期化し直すことはできません。

1 ディスクを入れる

2 メッセージが表示されるので、▲・▼で【はい】を選んで決定を押す

3 ▲・▼でお好みの録画方式を選んで決定を押す



【AVCRECフォーマット】

- デジタル放送をハイビジョンで記録できます。

【VRフォーマット】

- 標準画質(SD)で記録できます。
- AVCRECフォーマットより、長時間記録できます。
- 他の機器で再生するときは、本機でのファイナライズ103頁とVR方式に対応したプレーヤーなどが必要です。

【Videoフォーマット】

- デジタル放送は記録できません。
- ダビング終了後に自動でファイナライズが始まり、終了後は多くのプレーヤーで再生できます。
- 初期化が始まると放送画面に戻ります。

デジタル放送をダビングするときは

CPRM対応ディスクを使って、VRまたはAVCREC™方式で初期化してください。

本機で2層ディスク(DVD-R DL)を使う場合は

AVCREC™方式でのみ、初期化できます。

初期化を中止するときは

【キャンセル】を選んで決定を押してください。



- ディスクの読み込み中や初期化(フォーマット)中は、本機の電源を切ったり電源プラグを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本機の故障の原因となります。
- 初期化は、途中で中止できません。
- 録画予約開始15分前以降は初期化できません。

メディアを管理する

ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する

USB-HDD BD AVC
フォーマット VR
フォーマット

>> 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく

1 **スタートメニュー** を押す

2 ▲・▼・◀・▶ で [HDD/ディスクの管理] を選んで **決定** を押す

- メディア選択画面が表示されます。

3 ▲・▼ で [BD/DVDメニュー] または [USB-HDDメニュー] を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼ で [ディスク名変更] または [USB-HDD名変更] を選んで **決定** を押す

- 編集画面が表示されます。
- [USB-HDD名変更] はUSB-HDDの登録が完了していないと選択できません。

USB-HDDの場合

接続しているUSB-HDDの一覧が表示されます。名前を変更したいUSB-HDDを選んで **決定** を押してください。

5 ディスク名またはUSB-HDD名を入力する

- 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68** をご覧ください。
- 入力を終わったら、**決定** を押してください。
- 確認画面が表示されるので、[はい] を選んで **決定** を押してください。
- ディスクまたはUSB-HDD名が変更されます。
- 変更が終わったら、**終了** を押してください。

ディスクまたはUSB-HDDを保護する・保護を解除する

USB-HDD BD AVC
フォーマット VR
フォーマット

>> 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく

1 **スタートメニュー** を押す

2 ▲・▼・◀・▶ で [HDD/ディスクの管理] を選んで **決定** を押す

- メディア選択画面が表示されます。

3 ▲・▼ で [BD/DVDメニュー] または [USB-HDDメニュー] を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼ で [ディスク保護] または [USB-HDD保護] を選んで **決定** を押す

USB-HDDの場合

接続しているUSB-HDDの一覧が表示されます。保護(または保護解除)したいUSB-HDDを選んで **決定** を押してください。

- 確認画面が表示されるので、[はい] を選んで **決定** を押してください。
- ディスクまたはUSB-HDDが保護(保護が解除)されます。
- 変更が終わったら、**終了** を押してください。



- 録画モード変換予定の番組があるUSB-HDDは保護できません。
- 保護されたディスクやUSB-HDDは、以下の操作ができなくなります。
 - 番組の録画やダビング
 - 番組の編集、削除
 - 初期化
 - ファイナライズ、またはファイナライズの解除

ファイナライズ後は録画や編集ができなくなります。録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。(DVD-RW (VR)の場合のみ、ファイナライズを解除できます。)

本機で記録したディスクをファイナライズする

本機で録画した以下のディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応したほかのプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生できます。

- BD-R
- DVD-RW/-R (AVC)
- DVD-RW/-R (VR)

➤ 準備

- ファイナライズするディスクを入れておく

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」**102**の手順**1**～**2**を行う

2 ▲・▼で【BD/DVDメニュー】を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で【ファイナライズ】を選んで**決定**を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- ファイナライズが始まると放送画面に戻ります。
- ファイナライズは、途中で中止できません。
- ファイナライズの進捗表示は目安です。ディスクによっては90%以降の表示の進捗がかなり遅くなることがあります。
- ファイナライズは数分から数十分かかります。(録画時間が短い場合や番組数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。)

DVD-Videoの場合

ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。手動でのファイナライズできません。



- ファイナライズ中は、テレビのチャンネル切換以外の操作はできません。また、本機の電源を切ったり電源プラグを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本機が故障する原因となります。
- 他機で録画されたディスクは、本機でファイナライズができないことがあります。
- 録画予約開始2分前以降はファイナライズできません。(DVD-R/-RW (VR)は、録画予約開始90分前以降はファイナライズできません。)
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- プレーヤー/レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- BD-RやDVD-Rのファイナライズ中に停電したときは、そのディスクが使用できなくなることがあります。

ファイナライズを解除する

本機でファイナライズしたDVD-RW (VR)の場合のみ、本機でファイナライズを解除できます。解除すると、再び録画や編集ができます。

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」**102**の手順**1**～**2**を行う

2 ▲・▼で【BD/DVDメニュー】を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で【ファイナライズ解除】を選んで**決定**を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- ファイナライズの解除が始まると放送画面に戻ります。

メディアを管理する・つづき

消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから初期化してください。

HDDまたはUSB-HDDの録画内容を全部消去する

HDD USB-HDD

➤ 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく

- 1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」[102](#)の手順1～2を行う
- 2 ▲・▼で[HDDメニュー]または[USB-HDDメニュー]を選んで**決定**を押す
- 3 保護された番組も含めすべて消去したいときは、【番組全消去】を、保護された番組は残して、それ以外をすべて消去したいときは、【番組全消去(保護番組以外)】を▲・▼で選んで**決定**を押す

USB-HDDの場合

接続しているUSB-HDDの一覧が表示されます。録画内容を消去したいUSB-HDDを選んで**決定**を押してください。

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- 番組の消去が実行されます。
- 番組の消去は、途中で中止できません。
- 番組の消去が始まると放送画面に戻ります。

ディスクを初期化(フォーマット)し直す

➤ 準備

- フォーマットするディスクを入れておく

BD-REやDVD-RWの場合、一度初期化されても、以下の手順で再度初期化できます。ディスクを初期化するとデータはすべて消去されます。

- 1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」[102](#)の手順1～2を行う
- 2 ▲・▼で【BD/DVDメニュー】を選んで**決定**を押す
- 3 ▲・▼で【初期化】を選んで**決定**を押す
 - DVD-RWの場合は、続けて初期化するフォーマットを選んでください。[101](#)
 - 確認画面が2回表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
 - 初期化が始まると放送画面に戻ります。
 - 初期化中は、途中で中止できません。
 - BD-REの初期化はBDAV方式で行われます。



- 初期化中は、本機の電源を切ったり電源プラグを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本機が故障する原因となります。
- 録画予約開始15分前以降は初期化できません。
- 他機でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。



- 新品(未使用)で初期化されていないBD-RE/BD-RやDVD-RW/DVD-Rを初期化(フォーマット)するときは[101](#)をご覧ください。

同時にできること

再生しているときの録画予約について

再生		録画予約	HDD	USB-HDD	BD
HDD	USB-HDD		○	△ ^{*1}	○
BD			○	○	× ^{*3}
DVD-Video	CD	AVC フォーマット	○	○	× ^{*4}
		VR フォーマット			× ^{*4}
BD-Video	AVCHD フォーマット		△ ^{*2}	○	× ^{*4}
JPEG フォーマット			× ^{*3}	× ^{*3}	× ^{*5}

○：できる

△：一部できないものがある

×：できない

^{*1} USB-HDDを複数台接続している場合、録画予約に使用するUSB-HDDのみ再生できます。
(録画予約に使用しないUSB-HDDの再生は停止します。)

^{*2} 録画モードを【DR】以外に設定していても一時的に【DR】で録画されます。(電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。)

^{*3} 再生を停止し、録画予約を実行します。

^{*4} 再生を停止し、ブルーレイディスクへの録画予約はHDDに代理録画されます。

^{*5} ディスクの場合：再生を停止し、ブルーレイディスクへの録画予約はHDDに代理録画されます。
USB機器の場合：再生を停止し、録画予約を実行します。

ダビングしているときの再生と録画予約について

ダビングしているときの再生

- 高速ダビング中のみ、再生できます。(等速ダビング中は、再生できません。)
- ダビング中は、写真を再生できません。

再生		HDD	USB-HDD	ディスク
ダビング(高速)				
HDD ↔ USB-HDD		○	△ ^{*2}	○
HDD ↔ ディスク		△ ^{*3}	△ ^{*3}	×
USB-HDD ↔ ディスク		△ ^{*3}	△ ^{*4}	×
HDD → LAN 持ち出し(LAN)		○	○	△ ^{*5}
USB-HDD → LAN		○	△ ^{*2}	△ ^{*5}
AVCHD フォーマット ^{*1} → HDD		○	○	×

○：できる

△：一部できないものがある

×：できない

^{*1} USB機器からAVCHD方式の映像を取り込む場合のみ

^{*2} USB-HDDを複数台接続している場合、ダビングに使用するUSB-HDDのみ再生できます。

^{*3} DVD-Videoへダビングする場合、再生できません。

^{*4} DVD-Videoへのダビング以外の場合：USB-HDDを複数台接続していると、ダビングに使用するUSB-HDDのみ再生できます。

DVD-Videoへのダビングの場合：再生できません。

^{*5} BD-VideoとAVCHD方式のディスクは再生できません。

ダビングしているときの録画予約

- 高速ダビング中のみ、録画予約ができます。(等速ダビング中に録画予約が始まると、等速ダビングを中止します。)
- USB-HDDを複数台接続し、ダビングに使用するUSB-HDDと録画予約に使用するUSB-HDDが別々の場合、録画予約はHDDに代理録画されます。
- ブルーレイディスクへの録画予約は、HDDに代理録画されます。

同時にできること・つづき

録画中の再生について

1番組のみ録画しているとき

録画メディア		再生するメディア		
録画先	録画モード	HDD	USB-HDD	ディスク
HDD	【DR】	○	○	○
	【AVC】	○	○	○ ^{*1}
	【VR】	○	○	△ ^{*2}
USB-HDD	【DR】	○	△ ^{*3}	○
BD	【DR】	○	○	×
	【AVC】	○	○	×
	【VR】	○	○	×

2番組同時録画しているとき

録画メディア		再生するメディア		
録画先	録画モード	HDD	USB-HDD	ディスク
HDDのみ	2つとも【DR】	○	○	○
	【DR】 【AVC】	○	○	○ ^{*1}
	【DR】 【VR】	○	○	△ ^{*2}
	【AVC】 【AVC】	○ ^{*1}	○ ^{*1}	○ ^{*1}
USB-HDDのみ	2つとも【DR】	○	△ ^{*3}	○
HDDとUSB-HDD	2つとも【DR】	○	△ ^{*3}	○
	【DR】 【AVC】	○	△ ^{*3}	○ ^{*1}
	【DR】 【VR】	○	△ ^{*3}	△ ^{*2}
HDDとBD	2つとも【DR】	○	○	×
	【DR】 【AVC】	○	○	×
	【DR】 【VR】	○	○	×
	【AVC】 【AVC】	○ ^{*1}	○ ^{*1}	×
USB-HDDとBD	2つとも【DR】	○	△ ^{*3}	×
	【DR】 【AVC】	○	△ ^{*3}	×
	【DR】 【VR】	○	△ ^{*3}	×

○：できる

△：一部できないものがある

×：できない

*1 録画モードを【DR】以外に設定していても一時的に【DR】で録画される場合があります。

(電源「切」時に設定した録画モードに変換します。)

*2 BD-VideoとAVCHD方式のディスクは再生できません。

*3 USB-HDDを複数台接続している場合、現在録画中のUSB-HDDのみ再生できます。

(その他のUSB-HDDの再生は停止します。)



- 録画中は、写真を再生できません。



- 録画モードを【AF】～【AE】で録画中に、再生などを行うとメッセージが表示される場合があります。メッセージが表示された場合、録画モードを【DR】に切り換えて録画します。録画が終わると、電源「切」時に設定した録画モードに変換します。
録画モードの変換が終了しているか確認するには、**67F**をご覧ください。
- 録画モード【XP】～【EP】で録画中の場合、3D映像は2Dで再生されます。
- USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。

同時録画時の録画モードについて

録画モードや録画の組み合わせによっては、以下のような条件が発生します。

- 【DR】以外で設定された録画モードは一時的に【DR】で録画される場合があります。(電源「切」時に設定した録画モードに変換します。)
- 【AVC】や【VR】を選んだ録画モードは【DR】固定に変更される場合があります。
- ●^{録画}を押しても録画できない場合があります。

その他、同時録画時に変更される録画モードや条件については、以下をご覧ください。

1 番組目の録画		2 番組目の録画													
録画先	録画モード	HDD				USB-HDD				BD					
		【DR】		【AVC】		【VR】		【DR】		【DR】		【AVC】		【VR】	
		録画 予約	●録画	録画 予約	●録画	録画 予約	●録画	録画 予約	●録画	録画 予約	●録画	録画 予約	●録画	録画 予約	●録画
HDD	【DR】	○		○		○		○		○		○		○	
	【AVC】	○		○		△ ^{*1}	× ^{*2}	○		○		○		△ ^{*3}	× ^{*2}
	【VR】	○		△ ^{*1}	× ^{*2}	△ ^{*1}	× ^{*2}	○		○		× ^{*4}	× ^{*2}	× ^{*4}	× ^{*2}
USB-HDD	【DR】	○		○		○		○		○		○		○	
BD	【DR】	○		○		○		○		× ^{*5}	×	× ^{*5}	×	× ^{*5}	×
	【AVC】	○		○		△ ^{*1}	× ^{*2}	○		× ^{*5}	×	× ^{*5}	×	× ^{*4}	×
	【VR】	○		△ ^{*1}	× ^{*2}	△ ^{*1}	× ^{*2}	○		× ^{*5}	×	× ^{*4}	×	× ^{*4}	×

○：できる

△：一部できないものがある

×：できない

*1 録画モードは一時的に【DR】で録画されます。

*2 録画モードは【DR】固定になります。

*3 HDDに同時録画している【AVC】の録画モードは一時的に【DR】で録画されます。

*4 HDDに代理録画され、録画モードは一時的に【DR】で録画されます。

*5 HDDに代理録画されます。

二カ国語・マルチ番組・字幕について

録画メディア ()はダビング	HDD USB-HDD BD	HDD BD (USB-HDD AVC フォーマット)	HDD BD (USB-HDD VR フォーマット) ^{*1}
録画モード	DR	AF ~ AE	XP ~ EP
二重音声	主音声/副音声の両方が記録されます。 ^{*2} ・再生時に音声切替で音声を選べます。		
マルチ番組の映像・音声	複数の映像・音声が記録されます。 (再生時にカメラアングル(映像)切替や音声切替で映像・音声を選べます。)	1つの映像・音声だけが記録されます。 <u>現在放送中の番組を録画するとき</u> 視聴中の映像・音声が記録されます。 <u>番組表から録画するとき、かんたんダビングするとき</u> 【詳細設定】画面、【かんたんダビング】で選んだ映像・音声が記録されます。 <u>時刻指定予約するとき、ダビングリストからダビングするとき</u> 映像1・音声1が記録されます。 (再生時に映像や音声の切り換えはできません。)	
サラウンド音声	放送そのままのサラウンド音声で記録されます。		ステレオ音声で記録されます。
字幕	字幕の情報が記録されます。 ^{*3} (再生時に字幕切替で字幕表示の入/切ができます。)	HDD 字幕の情報が記録されます ^{*3, 4} BD 字幕の情報は記録されません。 ^{*4}	字幕の情報は記録されません。

^{*1} DVD-RW/-Rのみ。(DVD-RAMにはダビングできません。)

^{*2} **再生ボタン** を押し、【本体設定】→【録画設定】→【録画音声(XP)】の設定を【PCM】にして録画モード【XP】で録画するときは、**再生ボタン** を押し、【本体設定】→【録画設定】→【二カ国語音声】で選択している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)

また、DVD-RW/-R (Video)へのダビング時も【二カ国語音声】で選択している音声だけが記録されます。

^{*3} ダビングするときは、録画時に字幕が記録された番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。

^{*4} 録画中は字幕の表示ができません。

本機で受信できる放送の種類

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送の種類	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上デジタル放送	<ul style="list-style-type: none"> ● 地上波のUHF放送の周波数帯域を使って行うデジタル放送です。また、本機はCATV(ケーブルテレビ)パススルー方式に対応しています。ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送も受信できます。 ● 最新のデジタル技術を活用することで、高画質(ハイビジョン放送) 5.1chサラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 ● 本機ではワンセグは受信できません。 	番組表 データ放送 字幕放送
BSデジタル放送	<ul style="list-style-type: none"> ● ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行われる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。 	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110度CSデジタル放送	<ul style="list-style-type: none"> ● 通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。「スカパー！(スカパー！e2)」を視聴するには、加入申し込みと契約が必要です。 	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向サービス」について



小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

- データ放送(設定：準37F)

データ放送には「番組連動データ放送」「独立データ放送」などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。(番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。)独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報(オンライン通販)などの、番組とは無関係の内容です。

※ データ放送は記録できません。



静止画などが表示されます。

- ラジオ放送

ラジオ放送は、BSデジタルおよび110度CSデジタル放送で行われています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽用CD並みの高音質を楽しむことができます。

※ ラジオ放送は記録できません。



(例)青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

- 双方向通信(接続と設定：準42F、準46F)

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりできます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境が必要です。

※ 本機はインターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応していますが、電話回線を使用する双方向通信サービスには対応していません。

お知らせ

- 「WOWOW」や「スカパー！(スカパー！e2)」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。
- 2012年10月より「スカパー！e2」は「スカパー！」へ名称変更いたしました。

各メディアに関するその他のお知らせ

HDDについて

HDD、ハードディスクとは？

大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

次のようなことは行わないでください。

- 本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグを抜かないでください。
- 本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。(電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。)
- 本機が結露した状態で使わないでください。
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境(温度など)の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画(録音)内容が失われたり、正常に動作しなくなったりする恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画(録音)内容が失われることがあります。

HDDは、録画(録音)内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。

- たいせつな録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは機械的部品なので寿命があり、経年的な変化で早期に劣化することがあります。

その他

- お客様自身で本機のHDDを交換した場合は、保証が無効となります。
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買い上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画して、再生をお楽しみください。



- HDDに異常が発生した場合、再生が不能になったり、録画(録音)内容が消えたりすることがあります。

USB-HDDについて

本機とUSB-HDDを接続しているときは、USB-HDDに録画したり、USB-HDDの番組を、HDDにダビングしたりできます。

USB-HDDで使える機能

登録したUSB-HDDは、以下の点を除けばHDDと同じようにお使いいただけます。

操作も同じですので、各機能の項目を参照してください。

HDDとの相違点

- USB-HDDでは【かんたんダビング】はできません。
- 保護されたUSB-HDDの場合、録画や編集はできません。
- USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。

ディスクについて

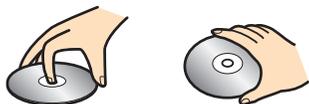
ブルーレイディスク/DVD/CD全般

次のような場合は、正常に録画・再生できません。

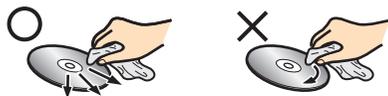
- 記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画/再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。
- 本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。
- パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。このようなディスクを本機に入れて、ディスクが取り出せなくなった場合は、「おかしいな?と思ったときの調べかた」[121](#)をご覧ください。対処してください。
- PAL方式など、NTSC方式以外で記録されたDVDディスク。
- 無許諾(海賊版など)のディスク。
- クローズド・キャプション(Closed Caption)の録画・再生。

ディスクの持ちかた

- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面(光っている面)には手を触れないでください。



- 指紋が付いたり汚れたりしたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。



クリーニングディスクについて

- 市販のレンズクリーナーやレンズクリーニングディスクは、本機では使わないでください。

ディスクの保管について

- 使用後は、所定のケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置いたりすると、変形や反りの原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、締め切った自動車内など、高温になる場所に放置しないでください。

次のようなディスクは使わないでください

- ディスク自体の破損や本機の故障の原因となります。
 - ・ 傷が付いているディスク。
 - ・ ラベルやシールが貼られているディスク。
 - ・ ラベルがはがれているディスク。
 - ・ のりがはみ出しているディスク。
 - ・ ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク。
 - ・ 六角形など、特殊な形状のディスク。

8cm盤のディスクを使用するときは

- 本機では再生だけができます。録画や編集はできません。
- ディスクはトレイの中央の溝に確実にはめてください。
- 8cmアダプターなしで使用できます。

BD-RE/BD-R

- 他の機器で録画してファイナライズ(クローズ)していないBD-Rは、本機で正常に再生できなかつたり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- BD-RE/BD-Rは、お買い上げ時には初期化(フォーマット)されていません。使用する前に初期化してください。[101](#)
- BD-RE Ver1.0(カートリッジタイプ)は、本機では使用できません。

DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

- DVDには直接録画できません。
- 他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生できなかつたり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- DVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)は、AVCREC™方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW(VR)/DVD-R(VR)は、VR方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- CPRM対応のディスクは、CPRM対応のレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。(CPRMについては、[78](#)をご覧ください。)
- DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVD-Videoと同様の扱いとなります。
- 1倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。
- DVD-RAMについてはすべてのDVD-RAMの再生を保証するものではありません。

BD/DVD-Video

- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

音楽用CD

- 音楽用CDは、ディスクレーベル面に  マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外の音楽用CD(コピーコントロール付きCDなど)やMP3ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。



- 以下の場合、実際に録画できる時間は短くなります。
 - ・ ディスクに、傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき
 - ・ 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画したとき
- 高速記録対応のディスクを使用してダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。



- 保護されたUSB-HDDやディスクは、初期化(フォーマット)や録画などができません。
- ディスクでは、【ディスク保護】や【ディスク保護解除】を行っても、ディスク残量を消費します。

各メディアに関するその他のお知らせ・つづき

USB機器について

- 本機前面のUSB端子で利用できるUSB機器は、USBマスタストレージクラス(大容量データ記憶装置の1つに分類されるUSBのデバイスタイプ)に対応し、JPEG対応のデジタルカメラまたはAVCHD方式対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外のUSB機器は接続しないでください。USB機器や本機の故障、記録されているデータの破損の原因となります。また、本機とUSB機器をUSBハブ経由やUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は、保証しておりません。
- 本機のUSB端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行わないでください。本機の故障の原因となります。



- USB機器は、本機のすべての動作を停止させてから抜いてください。
- USB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。USB機器や本機の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
 - 本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりする
 - USBケーブルを抜く

本機で再生できるJPEGファイルについて

最大認識可能フォルダ/ファイル数

CD-RW/-R	255フォルダ、999ファイル
その他のメディア	999フォルダ、9999ファイル

画素数

サブサンプリング (4:4:4の場合)	32 × 32 ~ 4096 × 4096
サブサンプリング (4:2:2または 4:2:0の場合)	32 × 32 ~ 5120 × 5120

- 1ファイルの再生可能容量は12MBまでです。
- 一覧のフォルダ名は、表示幅を超える場合スクロール表示します。
- フォルダ表示できる階層は9までになります。(CDのみ、フォルダ表示できる階層は8になります。)
- 次のメディアに記録されたJPEGに対応しています。
 - BD-RE/-R
 - DVD-RW/-R
 - CD-RW/-R
 - USB機器



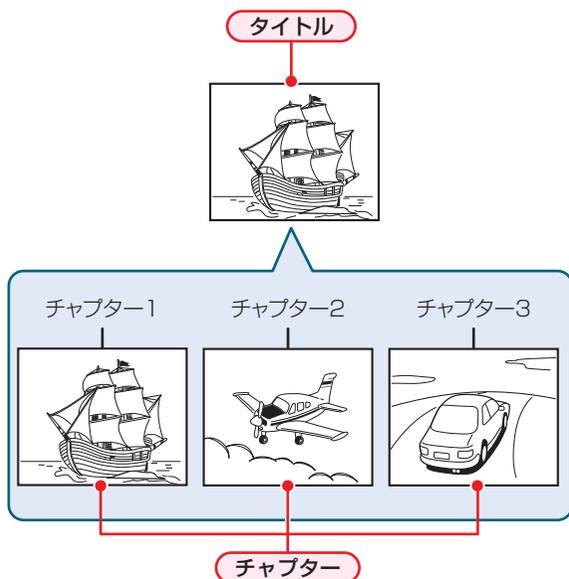
- JPEG形式以外のファイルは再生できません。
- プログレッシブ形式のJPEG ファイルは再生できません。
- Motion JPEG には対応していません。
- 記録状態などによっては、リストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。

番組(タイトル)・チャプター・トラック・ファイル・フォルダについて

番組(タイトル)とチャプター

番組(タイトル)： HDDやUSB-HDD、ディスクなどの内容は、録画された番組(またはタイトル)ごとに区切られています。
短編集の「話」に相当します。

チャプター：  を押し、【本体設定】→【録画設定】→【チャプター自動生成】 で【切】以外に設定した番組(タイトル)の録画では、1つの番組(タイトル)の中で、場面ごとにさらに小さく区切られています。
本の「章」に相当します。

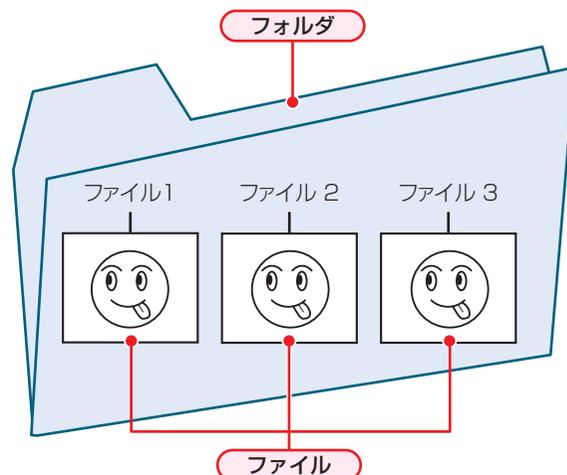


ファイルとフォルダ

JPEG形式の写真などの画像が記録されたメディアは、「フォルダ」という大きな区切りと「ファイル」という小さな区切りで分かれています。パソコンなどでJPEG形式のファイルを作成する際、ファイルはフォルダに分けて記録させることができます。

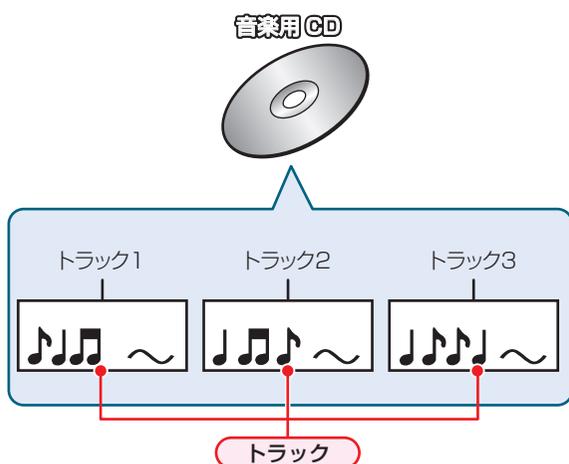
ファイル：ひとつひとつのデータのことです。

フォルダ：ファイルやフォルダなどの集合を内包する階層のことです。



トラック

音楽用CDは、「トラック」で区切られています。
トラック：音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。



記録時間一覧表

記録時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。

- メディアの容量は、「1TB=1000GB」、「1GB=10億バイト」として計算しています。
- 番組によってビットレートが異なるため、番組により録画可能時間が変わります。
- 本機は、効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行っており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1番組あたりの連続録画可能時間は、最大8時間です。(連続録画時間が8時間になると、録画が自動的に停止します。)
- 「録画モード」については、**20**をご覧ください。
- 録画モード【EP】は【EPモード】の設定によって、録画できる時間が変わります。**95**
- BS・110度CSデジタル放送のSD放送は、録画モードを【DR】または【AF】～【AE】に設定して録画しても標準画質で録画されます。

HDD

- HDDに録画モードを【AF】～【AE】に設定して録画する場合、画面に表示される残量時間分録画できないことがあります。その場合、録画モードを【DR】に切り換えて録画されます。(録画終了後、HDDに空き容量があるときの電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。**67**)

録画先メディア		HDD (1TB) DBR-Z420	HDD (500GB) DBR-Z410
録画モード			
DR	地上デジタル(HD放送)	129 時間 38 分	64 時間 23 分
	BSデジタル(HD放送)	91 時間 53 分	45 時間 38 分
	BSデジタル(SD放送)	183 時間 30 分	91 時間 8 分
AVC	AF (2倍モード)	170 時間 42 分	84 時間 47 分
	AN (3倍モード)	256 時間	127 時間 10 分
	AS (4倍モード)	365 時間 51 分	181 時間 43 分
	AL (5.5倍モード)	502 時間 14 分	249 時間 25 分
	AE (12倍モード)	1084 時間 8 分	538 時間 26 分
VR	XP (1時間モード)	230 時間 36 分	114 時間 32 分
	SP (2時間モード)	459 時間 24 分	228 時間 10 分
	LP (4時間モード)	921 時間 4 分	457 時間 27 分
	EP (6時間モード)	1357 時間 9 分	674 時間 1 分
	EP (8時間モード)	1813 時間 57 分	900 時間 55 分

スカパー！プレミアムサービスLink

- スカパー！プレミアムサービスLink(スカパー！HD録画)(AVC)やスカパー！SD放送(SKP)の場合、コンテンツ内容によって記録時間が異なります。
- 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

録画先メディア	HDD (1TB) DBR-Z420	HDD (500GB) DBR-Z410
コンテンツ内容		
AVC	240時間 (130～300時間)	120時間 (65～150時間)
AVC (3Dコンテンツ)	150時間	75時間
スカパー！SD放送(SKP)	410時間 (260～790時間)	205時間 (130～395時間)

ディスク

- ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングする番組の合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が表示されている場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- DVDの録画モードは、ディスクによって異なります。

-RW (AVC) / -R (AVC) の場合： 【AF】 ~ 【AE】

-RW (VR) / -R (VR) または **-RW (Video) / -R (Video)** の場合： 【XP】 ~ 【EP】

録画先メディア		ブルーレイディスク			DVD	
		SL (1層) 25GB	DL (2層) 50GB	TL (3層) 100GB	SL (1層) 4.7GB	DL (2層) 8.5GB
DR	地上デジタル(HD放送)	3時間 0分	6時間 0分	12時間 0分	記録できません	
	BSデジタル(HD放送)	2時間 10分	4時間 20分	8時間 40分		
	BSデジタル(SD放送)	4時間 20分	8時間 40分	17時間 20分		
AVC	AF (2倍モード)	4時間 0分	8時間 0分	16時間 0分	0時間 42分	1時間 20分
	AN (3倍モード)	6時間 0分	12時間 0分	24時間 0分	1時間 5分	2時間 0分
	AS (4倍モード)	9時間 0分	18時間 0分	36時間 0分	1時間 40分	3時間 5分
	AL (5.5倍モード)	12時間 0分	24時間 0分	49時間 0分	2時間 10分	4時間 10分
	AE (12倍モード)	26時間 0分	53時間 0分	107時間 0分	5時間 0分	9時間 0分
VR	XP (1時間モード)	5時間 15分	11時間 0分	22時間 0分	1時間 0分	記録できません
	SP (2時間モード)	10時間 30分	22時間 0分	44時間 0分	2時間 0分	
	LP (4時間モード)	21時間 0分	44時間 0分	88時間 0分	4時間 0分	
	EP (6時間モード)	32時間 0分	66時間 0分	132時間 0分	6時間 0分	
	EP (8時間モード)	43時間 0分	88時間 0分	176時間 0分	8時間 0分	

USB-HDD

- USB-HDDの容量によって記録できる時間が異なります。

テレビ画面に表示されるメッセージ

メッセージの内容は、実際に画面に表示される文言とは一部異なる場合があります。

	表示されるメッセージ(例)	メッセージの意味と対応のしかた	ページ
操作全般		<ul style="list-style-type: none"> 現在、その操作を行うことは禁止されています。 	—
	まもなくオートオフ機能により電源が切れます。	<ul style="list-style-type: none"> 【未使用時自動電源オフ】が設定されているため、まもなく電源が切れます。 → 何らかの操作をすると、電源は切れません。 【未使用時自動電源オフ】を無効にするときは、 を押し、【本体設定】の【はじめての設定/その他】から【未使用時自動電源オフ】の設定を【利用しない】にしてください。 	96
	ダビング中にこの操作はできません。	<ul style="list-style-type: none"> 現在ダビング中のため、その操作を行うことは禁止されています。 	105
	まもなくディスクへの予約録画を開始します。ディスクへ録画できない場合、録画先をHDDに変更します。	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能なディスクが挿入されていません。 同時操作によってディスクに録画できません。 → HDDに空き容量がある場合、代理録画されます。 	98 105
	まもなく、USB-HDDへの予約録画を開始します。USB-HDDへ録画できない場合、録画先をHDDに変更します。	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能なUSB-HDDが接続されていません。 同時操作によってUSB-HDDに録画できません。 → HDDに空き容量がある場合、代理録画されます。 	準38 105
メール	スタートメニューからメールを確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> 新着のお知らせメールがあります。 → メールの内容を確認してください。 	90
ディスク・USB	ディスクを取り出してください。 このディスクは再生することができません。	<ul style="list-style-type: none"> 本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出して傷や汚れなどがいないか確認してください。 	—
	リージョンエラー。 この地域での再生は禁止されています。	<ul style="list-style-type: none"> 本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出してください。 	99
	USB機器を確認してください。 USB機器を取り外してください。	<ul style="list-style-type: none"> USB機器から写真の再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。 	10
	登録したUSB-HDDが接続されていません。 登録設定したUSB-HDDを、本体背面のHDD用USB端子に接続してください。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDD を認識できません。もしくは認識できないUSB-HDDが接続されています。USB-HDDを確認してください。 本機で登録できるUSB-HDDの容量は、32GB～4TBになります。 	準38 —

	表示されるメッセージ(例)	メッセージの意味と対応のしかた	ページ
録画	本機を安定させるため、現在の動作を終了しました。	<ul style="list-style-type: none"> 本機の動作を安定させるために、録画などの動作が停止された可能性があります。動作が改善されない場合、121の手順2を試してください。(それでも動作が改善されない場合、HDDの異常が原因の可能性があります。) 	110 121
	録画、またはダビングが禁止された番組です。	<ul style="list-style-type: none"> 「録画禁止」番組を録画しようとしています。 	20
	録画容量不足により、録画を中止しました。	<ul style="list-style-type: none"> HDDやUSB-HDD、ディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。 	—
	録画時間が8時間を超えたため、録画を停止しました。	<ul style="list-style-type: none"> 連続録画時間が8時間になったため、録画を停止しました。 1番組あたりの連続録画可能時間は最大8時間です。 	—
予約	HDDの録画容量が不足しています。 録画開始時に容量が確保されていない場合、最後まで録画できません。 ディスクの録画容量が不足しています。 録画開始時に容量が確保されていない場合、HDDに空き容量があればそちらに代理録画されます。	<ul style="list-style-type: none"> HDD、USB-HDD、またはディスクの残量が不足しています。 ➔ 決定を押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。 	11
	USB-HDDの録画容量が不足しています。 録画開始時に容量が確保されていない場合、HDDに空き容量があればそちらに代理録画されます。		
	予約登録数がいっぱいなので予約登録できません。	<ul style="list-style-type: none"> 予約登録数が上限に達したので、不要な予約を削除してください。 	34
番組情報が変更されました。	<ul style="list-style-type: none"> 予約済み番組の情報が更新されたため、予約内容を更新しました。 	—	
消去・編集・ダビング	本機を安定させるため、現在の動作を終了しました。	<ul style="list-style-type: none"> ディスクに傷や汚れがあると、編集が正常に完了しない場合があります。 ➔ 決定を押して放送画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがいないか確認してください。 	—
	この番組(またはUSB-HDDやディスク)は保護されているため、ダビングできません。	<ul style="list-style-type: none"> 「移動」になる番組やUSB-HDD、ディスクが保護されているときは、ダビングができません。 ➔ 保護を解除してください。 	62 102
	この番組はすでに登録しているため、選択できません。	<ul style="list-style-type: none"> 「移動」になる番組、または「ダビング10」番組は、ダビングリストに一度しか登録できません。 	—
	最大登録数を超えるため、選択できません。	<ul style="list-style-type: none"> ダビングリストの一覧の登録番組数がいっぱいになっています。 ダビングリストの一覧に登録できる番組数は最大36番組です。 	72
	8時間を超える番組は、ダビングできません。	<ul style="list-style-type: none"> 8時間を超える番組は、ダビングできません。 	—
	番組数が上限を超えています。 ダビングする番組を減らしてください。	<ul style="list-style-type: none"> ダビング先の番組総数が、限界を超えます。 ➔ 現在のダビング先にダビングする場合は、ダビングする番組を減らしてください。 	72

困ったときは

よくあるご質問

	質問	回答	ページ
準備	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？	・ 本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。	—
	プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？	・ HDMI端子付きのテレビとHDMIケーブルでつないでください。	⑨123
メディア	本機で使えるディスクは？ 本機で録画や再生が可能なディスクは？	・ 「本機で使えるメディアについて」をご覧ください。	98
	高速記録対応ディスクとは？	・ 通常よりも短時間でダビングできるディスクのことです。高速で録画ができるのは、高速ダビングのときだけです。	98
	DVDの録画方式(AVCREC™方式、VR方式、Video方式)とは？	・ DVD-RW/DVD-Rに録画するときに選べる録画方式のことです。	101
	AVCREC™方式、VR方式、Video方式はどのように使い分けるのですか？	・ 「新品のDVDを初期化(フォーマット)する」をご覧ください。	101
	1枚のディスクにAVCREC™方式、VR方式、Video方式を混在させて録画できますか？	・ 本機では対応していません。 ディスクごとに録画方式を選択してください。	—
	HD Recの再生には対応していますか？	・ 本機では対応していません。	—
	市販のビデオソフトの2層ディスクの再生はできますか？	・ 再生できます。	—
	+RW/+Rの録画・再生はできますか？	・ 本機では対応していません。	99
	DVDオーディオ、CD-ROM、ビデオCDは再生できますか？	・ 本機では対応していません。	—
	パソコンで作ったDVD・音楽用CDは再生できますか？	・ 本機では対応していません。	111
番組表	MP3形式で記録されたディスクは再生できますか？	・ 本機では対応していません。	111
	番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？	・ 番組表から簡単に録画予約をしたり、番組の詳細情報を表示したりすることができます。また、ジャンルから関連番組を探すこともできます。 ・ 自動追跡録画に対応しています。 ・ 録画リスト画面に番組名が自動的に入ります。	25 ～ 28 29 —
	番組表は、何日分まで表示できますか？	・ 最大8日分まで表示できます。	23
	番組表の利用料金はかかりますか？	・ 利用料金はかかりません。	—
	番組表は日本全国で利用できますか？	・ 番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。	22

	質問	回答	ページ
番組表	番組表をCATV(ケーブルテレビ)で利用できますか?	• できる場合とできない場合があります。詳しくはご利用のCATV(ケーブルテレビ)会社にご相談ください。	22
	二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには?	• 「二カ国語・マルチ番組・字幕について」をご覧ください。	108
	字幕の録画はできますか?	• できます。	108
録画	デジタル放送は録画できますか?	• HDD、USB-HDD、BD-RE/-Rは直接録画できます。DVD-RW/-Rには、一度HDDに録画してからCPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)やDVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)にダビングしてください。	20
	デジタル放送をハイビジョン画質(HD放送)で録画できますか?	• HDD、USB-HDD、BD-RE/-Rは直接録画できます。(録画モードを【DR】、【AF】～【AE】に設定した場合のみ)DVD-RW/-Rには、一度HDDに録画してからCPRM対応のDVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)にダビングしてください。	20
	デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は録画できますか?	• 本機では録画できません。	109
	同時録画はできますか?	• できます。(ブルーレイディスクに2番組を同時録画できません。)	31
	「ダビング10」(コピー9回+移動1回)番組の録画はできますか?	• できます。	20
	予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか?	• 「予約が重なったときは」をご覧ください。	39
予約	電源を入れたまま予約時間になった場合は?	• 電源の入/切にかかわらず、録画予約は始まります。	39
	ブルーレイディスクを再生すると、音声は聞こえるのに映像が映らない。	• 本機とテレビを映像・音声接続コードで接続している場合、ブルーレイディスクの映像を見ることはできません。本機とテレビをHDMIケーブルに接続しなおしてから、ブルーレイディスクを再生してください。	-
再生	ブルーレイ3D™ディスクが3D映像で再生されない。	• 本機と3D映像対応テレビをHDMIケーブルで接続していますか。 • 【3D映像視聴設定】が【2D】になっていませんか?	準12 94
	海外で買ったBD-Videoは再生できますか?	• リージョンコードに「A」を含んでいれば再生できます。ただし、NTSC方式以外(PAL、SECAMなど)で記録されている場合は再生できません。	99
	海外で買ったDVD-Videoは再生できますか?	• リージョンコードに「2」または「ALL」を含んでいれば再生できます。ただし、NTSC方式以外(PAL、SECAMなど)で記録されている場合は再生できません。	99
	本機で録画やダビングしたディスクを、他の機器で再生できますか?	• ファイナライズをすると、対応しているプレーヤーなどで再生できます。記録状態によっては再生できないことがあります。 • 本機で記録したUSB-HDDは、他の機器では再生できません。	103 -
	どんな編集ができますか?	• メディアによって、編集できる機能が異なります。「本機のできる編集について」をご覧ください。	56
編集	ファイナライズを解除する何ができますか?	• すでに録画された内容を消さずに、追加で録画や消去・編集ができるようになります。(本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)のみ)	103
	市販やレンタルのソフトからダビングできますか?	• 著作権保護のためにコピーガードが入っているものは、ダビングできません。	69

困ったときは・つづき

	質問	回答	ページ
ダビング	本機でダビング中に録画や再生はできますか？	<ul style="list-style-type: none"> 高速ダビング時は以下の操作はできません。 <ul style="list-style-type: none"> - 写真の再生 - ディスクへのダビング中に、ディスクの再生 - 移動中に移動元のメディア(HDD/ブルーレイディスク/USB-HDD)の再生 - ●録画による録画(録画予約はできます。) 等速ダビング時は、録画や再生はできません。 	105
	ネットdeダビングHDができない	<ul style="list-style-type: none"> 本機やダビング先の機器にブルーレイディスクやDVD (AVCRECフォーマットやVRフォーマット)が入っている場合は、ネットdeダビングHDができないことがあります。 ダビング先の機器によっては、一部のドライブにダビングできない場合があります。 	-
		<ul style="list-style-type: none"> 対応機器から本機にネットdeダビングHDをする場合、本機のダビング先メディアはHDDしか選べません。 	-
レグザリンク・シェア	端末機器と接続できない	<ul style="list-style-type: none"> 端末機器と本機が、同じホームネットワークと接続されていますか。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 同一サブネットに端末機器が接続されていないと、アプリケーションを使うことができません。端末機器と本機の接続や設定をご確認ください。 お使いのルーターは、無線LAN対応のブロードバンドルーターですか。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ ブロードバンドルーターが無線LAN に対応していない場合は、端末機器と接続できません。 	準42
	おまかせ自動録画で、持ち出し用に録画したい	<ul style="list-style-type: none"> おまかせ自動録画では、持ち出し番組を作成することができません。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ おまかせ自動録画された番組を持ち出し用に変換してください。 	86
その他	RZライブで視聴中に、突然番組が見られなくなった	<ul style="list-style-type: none"> 本機で録画などが始まっていませんか。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 録画中などは、RZライブで番組を視聴できません。 	85
	RZライブでチャンネル切り換えに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> 本機で録画した映像を端末機器に配信するため、RZライブのチャンネル切り換えには時間がかかりますが、故障ではありません。 	-
	日本全国どこでも使えますか？ 海外でも使えますか？	<ul style="list-style-type: none"> 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。 	準57
	VTRとの違いは？	<ul style="list-style-type: none"> HDDに録画すれば長時間番組も録画できます。 HDDやディスクに録画する場合は、ビデオテープのように上書き録画されるのではなく、未記録部分に録画されます。不要になったら、削除することも可能です。 見たいところまでとばすのに時間がかかりません。(ビデオテープのように早送り/巻戻しをする必要はありません。) パソコンのように、電源を入れてから使用可能になるまでしばらく時間がかかります。 	-

症状に合わせて解決法を調べる

おかしいな?と思ったときの調べかた

あれ?おかしいな?と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。

- アンテナ、テレビ、AVアンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。

1 「こんなときは」(症状)と「ここをお調べください」(対処方法)をご覧ください。

121頁～130頁

当てはまる症状がないときは ↓



- 手順2で保護装置の解除を行ったあとは、予約の設定など、必要な設定を行ってください。



● 保護装置とは？

本機では、機器内部に何らかの異常を検知した場合、保護のために保護装置が働き、強制的に電源を切る仕組みになっています。

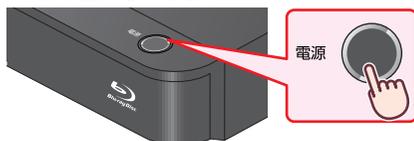
2 保護装置がはたらいていませんか？

- ディスクが取り出せる場合は、あらかじめ取り出しておいてください。USB機器が取り外せる場合は、あらかじめ取り外しておいてください。
- 以下の方法で、保護装置を解除してください。

1 本機の電源を切ることができる場合は、本機前面(上面)の^(電源)●を押して本機の電源を切る

(^(電源)●を8秒間以上長押しすると、強制的に電源を切ります。)

8秒以上押し続ける



- 2 本機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、数分間待つ
- 3 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込む(本機が通電状態になります。)
- 4 電源を入れて、動作を確認する

保護装置を解除しても直らないときは ↓

3 お買い上げの販売店にご相談ください。

- 本機の使用を中止し、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
電源	電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが電源コンセントや本機から抜けていませんか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 保護装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順2以降を行ってください。 	<p>準 13</p> <p>準 13</p> <p>121</p>
	何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る。	<ul style="list-style-type: none"> 番組表の番組データを受信中(本機前面の電源ランプが点灯(橙))です。 ダウンロードしたソフトウェアの更新中(本機前面のHDDランプが点滅)です。 録画予約の開始時刻約2分前になると録画ランプが点滅します。(録画が始まると録画ランプは点灯に変わります。) 	<p>22</p> <p>準 55</p> <p>39</p>
	電源を入ると、【はじめての設定】画面が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> 【はじめての設定】をしていないときは、電源を入ると【はじめての設定】画面が表示されます。 	準 24
	テレビの電源を入/切すると、本機の電源も自動的に入/切する。	<ul style="list-style-type: none"> 当社製レグザリンク対応テレビと組み合わせてレグザリンク機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源の入/切に連動して本機の電源が自動的に入/切します。(お使いのテレビによっては、自動的に電源が「入」にならないものもあります。) 	準 54
	勝手に電源が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> 【未使用時自動電源オフ】を設定していませんか。 保護装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順2以降を行ってください。 	<p>96</p> <p>121</p>
	電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかったりする。	<ul style="list-style-type: none"> システムの終了や情報の更新を行うため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。 	—
	電源を切ったあと、2時間ほど冷却ファンが回ったままになる。	<ul style="list-style-type: none"> デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。 	—
本機の操作全般・ディスク・USB	本機が動かない。本機の操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> その操作が禁止されているときは、またはメッセージが表示されます。 本機とリモコンのリモコンモードが合っていますか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ご購入後に初めて電源を入れたときは【はじめての設定】画面が表示されず。 【はじめての設定】実行中は、録画・再生などの操作はできません。 保護装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順2以降を行ってください。 HDDに記録されている番組数が多いと、その分、本機の電源プラグを差し直した際の起動に時間がかかります。 	<p>—</p> <p>準 23</p> <p>準 13</p> <p>準 24</p> <p>—</p> <p>121</p> <p>—</p>
	HDDまたはUSB-HDDの操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機のHDDランプまたはUSBランプが点灯していますか。 →操作するメディアを切り換える場合は、HDDまたはUSBを押してください。 	8
	ディスクの操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機のDISCランプが点灯していますか。 →DISCランプが点灯していない場合は、DISCを押してください。 ディスクを入れていますか。 ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。 	<p>8</p> <p>10</p> <p>—</p>

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
本機の操作全般・ディスク・USB	ディスクトレイの開閉ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ダビングリスト表示中などは、トレイ開閉できない場合があります。 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなる場合があります。 → ●を8秒間以上長押しして電源を切り、で電源を入れてください。それでも直らないときは、「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順2以降を行ってください。 	— 121
	ディスクトレイがしばらく出てこない、出てくるまで時間がかかる。	<ul style="list-style-type: none"> 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。 	—
	ディスクを入れてから、しばらく操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。 	—
	本機の設定画面やサブメニューが選べない。表示されない項目がある。	<ul style="list-style-type: none"> 現在操作ができない項目はグレー表示されます。 テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 	13 —
	本機が正常に動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> 結露(露付き)が起きているませんか。 → 電源を入れたまま、2時間以上お待ちください。 	準59
	本機前面のランプが正常に点灯、点滅しない。	<ul style="list-style-type: none"> 保護装置がはたらいっている可能性があります。 → 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順2以降を行ってください。 	121
	USB機器の操作ができない。USB機器の内容が読めない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機で対応しているUSB機器を接続していますか。 USBケーブルがしっかり差し込まれていますか。 録画中、再生中、ダビング中などにUSB機器を接続したときは、認識されないことがあります。 	112 10 —
USB機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> USB機器から写真の再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずして、再度つないでみてください。 	10	
視聴、チャンネル切換	テレビに本機の映像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナー本機ーテレビを接続していますか。 ケーブルやコードを違う端子(入力/出力も含む)につないでいませんか。 ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。 本機とテレビをHDMIケーブルで接続したときは、【HDMI解像度設定】の設定が合っていないと、正常に映りません。 → を5秒以上押し続けてください。設定が【自動】になり、映るようになります。 【HDMI解像度設定】が【自動】または【1080p24】の場合、映像出力端子(黄)から映像が出力されない場合があります。 → HDMIケーブルを抜くか、【HDMI解像度設定】を他の設定にしてください。 テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 3D再生中は、映像出力端子(黄)から映像が出力されない場合があります。 本機とテレビを映像・音声接続コードで接続している場合、ブルーレイディスクの映像を見ることはできません。 → 本機とテレビをHDMIケーブルに接続し直してから、ブルーレイディスクを再生してください。 	準12 ~ 準21 93 93 — — 準12

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
視聴、チャンネル切換	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった。	<ul style="list-style-type: none"> 分配器を使っていませんか。市販のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 本機の電源プラグを、常に電源コンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。 アンテナ線とHDMIケーブル、LANケーブルなどの距離を離してください。 【共通設定】の【アンテナ出力】が【切】になっていませんか。この設定が【切】になっていると、本機の電源が切れている間は、地デジ、BS・110度CSデジタル放送アンテナ信号を送ることができません。 	<p>—</p> <p>準 13</p> <p>—</p> <p>準 33</p>
	地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線を地上デジタル放送用の端子につないでいますか。また、UHFアンテナ、同軸ケーブルなどは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行ってください。 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、【放送受信設定】の「アンテナレベル」の数値が低くなります。アンテナレベルの数値は、「20」以上を目安にしてください。 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、【放送受信設定】の【アッテネーター】の設定を【入】にすると、映りが改善されることがあります。 miniB-CASカードを正しい向きで奥まで(止まるまで)差し込んでいますか。 分配器を使っていませんか。市販のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 	<p>準 10</p> <p>準 32</p> <p>準 35</p> <p>準 35</p> <p>準 12</p> <p>—</p>
視聴、チャンネル切換	BS・110度CSデジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線をBS・110度CSデジタル放送用の端子につないでいますか。また、BS・110度CSアンテナ、同軸ケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 【放送受信設定】メニューの【BS・CSデジタル設定】【アンテナ電源】の設定は正しいですか。 【放送受信設定】メニューの【BS・CSデジタル設定】【アンテナ電源】の設定を【供給する(個別)】にしているときは、本機の電源プラグを常に電源コンセントに差し込んで(通電状態にして)おいてください。 BS・110度CSアンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。 次のような場合は、電波障害により一時的に映像・音声乱れることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> - 雨雲があるときや、強い降雨のとき、障害物があるときなど。 - 雪がBS・110度CSアンテナに付着しているとき。 miniB-CASカードを正しい向きで奥まで(止まるまで)差し込んでいますか。 	<p>準 10</p> <p>準 33</p> <p>準 33</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>準 12</p>
	放送の切り換えができない、チャンネルが切り換えられない。	<ul style="list-style-type: none"> 2番組を同時録画中の場合、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることができません。 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。 	<p>31</p> <p>—</p>
操作編	チャンネルを切り換えても、そのチャンネルの映像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> 【はじめての設定】(【チャンネル初期スキャン】)をしましたか。 	<p>準 31</p> <p>準 32</p>
	映像の左右の端が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> テレビによっては、左右や上下の映像が切れたり、色が薄くなったりします。 	<p>—</p>

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
視聴・チャンネル切換	デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> 字幕の設定が「切」になっていないか確認してください。 【文字スーパー】の設定が【表示しない】になっていないか確認してください。 	<p>19</p> <p>準 33</p>
	WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない。	<ul style="list-style-type: none"> 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 お手持ちの機器に付属のB-CASカードで有料放送を契約済みの場合、本機に付属のminiB-CASカード裏面に記載のIDに変更してください。 	—
番組表	番組表が表示されない。番組表が8日分表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません スキップ設定したチャンネルは表示されません。 番組表で【CH毎表示】に設定されている放送局は1つのチャンネルしか表示されません。 	<p>22</p> <p>準 34</p> <p>23</p>
	番組データを受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組データは、本機の電源が「切」(通電状態)のときに受信します。 	22
	番組表に表示されない放送局や番組がある。NHKが違う地域の番組表で表示される。	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルや放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しいチャンネルや放送局名を設定してください。 	準 32
	予約した番組と録画された番組が合っていない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。 	23
	録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていますか。 「録画禁止」番組を録画していませんか。 HDDやBD-RE/-Rの残量時間が不足していませんか。 → 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 番組数がいっぱいになっていませんか。 → 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 アンテナを本機に接続していますか。 	<p>—</p> <p>20</p> <p>63</p> <p>65</p> <p>63</p> <p>65</p> <p>準 10</p>
録画・録画予約	ディスクに録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能なディスクを入れていますか。 本機では、DVD-RW/-Rには直接録画できません。(ダビングはできます。) 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。 ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。 ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。 	<p>98</p> <p>20</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>111</p> <p>102</p> <p>103</p>

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
録画・録画予約	録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	<ul style="list-style-type: none"> 予約スキップをしていると、録画されません。 停電があったときは、正しく録画されません。 ファイナライズ、初期化(フォーマット)、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、録画予約できません。 	<p>34</p> <p>40</p> <p>—</p>
	番組の最後まで録画できていない。 予約で録画した最後の部分が録画できていない。	<ul style="list-style-type: none"> 予約が重なっていませんか。 前の予約の終了日時とあとの予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。 	<p>39</p> <p>39</p>
	番組を同時に録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> ブルーレイディスクに2番組を同時録画できません。 2番組を録画モード【XP】～【EP】で同時録画できません。 	<p>31</p> <p>107</p>
	テレビ側での録画予約ができない。 テレビ側で録画予約した番組が録画されない。 テレビ側での設定どおりに録画されない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画モードを【DR】、【TS】、【AF】～【AE】、【XP】～【EP】以外にしているか。 テレビ側で予約設定を行う場合、録画モードは【DR】、【TS】、【AF】～【AE】、【XP】～【EP】のいずれかを選んでください。 テレビ側の設定に関わらず、本機では以下のように録画されます。 <ul style="list-style-type: none"> - DVD互換： 切 - 音質モード： M1 【レグザリンク・コントローラ】が【切】になっていませんか。 予約の周期が【月～木】になっていませんか。 → 本機は【月～木】録画には対応していません。【月～木】予約を行う場合は【月～金】を選んでいただくか、各曜日を個別に登録してください。 	<p>—</p> <p>—</p> <p>94</p> <p>—</p>
	USB-HDDに録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能なUSB-HDDを接続していますか。 他機で初期化されたUSB-HDDは、本機では録画できません。 USB-HDDを保護していませんか。 	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>
	録画モード【DR】以外で録画・録画予約した番組が、録画モード【DR】で録画されている。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で録画する場合や同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モード【DR】で録画され、本機の電源が切になってから数分後、録画日時の古い番組から順に自動的に録画モードの変換が開始されます。 	<p>105</p>

こんなときは	ここをお調べください	ページ
再生できない。 再生画面が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 	—
ディスクの再生ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 ディスクの表裏を正しく入れていませんか。 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video、AVCREC™)/DVD-R(Video、AVCREC™)は、本機では再生できません。 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 BD/DVD-Videoの視聴制限設定をしていませんか。 録画モードを【DR】以外で録画している場合、BD-VideoやAVCHDを再生できません。 	<p>99</p> <p>10</p> <p>111</p> <p>111</p> <p>111</p> <p>91</p> <p>—</p>
番組(タイトル)の最初から再生が始まらない。	<ul style="list-style-type: none"> レジューム(つづき再生)になっていませんか。 	42
映像や音声が一瞬止まる。	<ul style="list-style-type: none"> 2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まる場合があります。 	55
画面サイズがおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> 【TV画面選択】をテレビの形状に合わせて選択していますか。 4:3 16:9 LB 16:9 PS のように、DVD側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。 	92
再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	<ul style="list-style-type: none"> 早送り/早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 本機とテレビを直接つないでいますか。本機とテレビをVTRなどを經由してつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。 	—
DVDの再生が途中で自動的に止まる。	<ul style="list-style-type: none"> DVDによっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。 	—
音声がでない。 字幕がでない。	<ul style="list-style-type: none"> AVアンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> つないだ機器の電源が入っていますか。 つないだ機器の入力切換が合っていますか。 ケーブルやコードを正しく(入力/出力も含む)つないでいますか。 【音声設定】が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 本機では録画モードを【DR】以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。(HDDに録画する場合は、録画モードをAF～AEにしても字幕を切り換えることができます。) ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。 	<p>93</p> <p>108</p> <p>—</p>
二カ国語音声切り換えできない。 日本語と英語切り換えできない。	<ul style="list-style-type: none"> 【録画設定】の【二カ国語音声】で設定されている音声で記録されます。 → 録画前に、これらの設定を確認してください。 	95
ディスクやUSB-HDDに録画した番組が見つからない。	<ul style="list-style-type: none"> HDDに代理録画されていませんか。 	39

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
再生	ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない。	<ul style="list-style-type: none"> ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。 	—
	カメラアングル(映像)が切り換わらない。	<ul style="list-style-type: none"> カメラアングル(映像)が切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。 	—
	録画モード【DR】以外で録画した番組が、録画リスト画面上では【DR→○○変換予定】(○○は録画モード)と表示されている。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で録画する場合や同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モード【DR】で録画され、本機の電源が切になってから数分後、録画日時の古い番組から順に自動的に録画モードの変換が開始されます。 	105
	本機に録画した番組が、DLNA対応機器の番組一覧に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ダビング中や録画中の場合、番組数が多いと、番組一覧への更新に時間がかかり、番組が番組一覧に表示されないことがあります。 ➔ ダビング中や録画中の場合は、動作終了すると、内部処理が行われたあとに番組一覧への更新が早くなります。 	—
消去・編集・ダビング	番組の編集・削除ができない。ディスクの編集ができない。チャプターの編集ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組やメディアが保護されている場合は、消去や編集はできません。 ➔ 番組やディスクの保護設定を解除してください。 ファイナライズ済みのディスクの消去や編集はできません。 録画モード変換予定の番組は、番組の保護はできません。 録画モード変換予定の番組がUSB-HDDにある場合、USB-HDDを保護できません。 	62 102 103
	チャプターを分割できない。	<ul style="list-style-type: none"> チャプター数がいっぱいになっていませんか。 ➔ チャプターを結合するか、不要なチャプターを削除してください。 	57
	番組を削除しても、ディスクの残量が増えない。	<ul style="list-style-type: none"> BD-R、DVD-R、DVD-RW(AVCREC™)は、番組を消去してもディスクの残量は増えません。 	63
	削除した番組を元に戻せない。	<ul style="list-style-type: none"> 削除された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、削除してください。 	63 65
	初期化した内容を元に戻せない。	<ul style="list-style-type: none"> 初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、初期化してください。 	104
	ファイナライズしても、他のDVDプレーヤーで再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> DVDプレーヤーによっては、ファイナライズしても再生できないことがあります。 	—
	ファイナライズが解除できない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機でファイナライズを解除できるのは、本機でファイナライズしたDVD-RW (VR)だけです。 	103

こんなときは	ここをお調べください	ページ
ダビングできない。	<ul style="list-style-type: none"> 市販のビデオソフトなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスクは、ダビングできません。 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW (Video) / DVD-R (Video) は、ダビングできません。 ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。 他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 保護された「1回だけ録画可能」番組、または「ダビング10」番組の10回目のダビング(移動)はできません。ダビング(移動)するには保護を解除してください。 以下の場合、正しくダビングできないことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・プレイリストの構造が複雑になっている ・プレイリストのパーツが多い ・プレイリストのパーツが短い 	<p>69</p> <p>111</p> <p>62</p>
ダビングすると、元の番組が消える。	<ul style="list-style-type: none"> 「1回だけ録画可能」番組のダビングや、「ダビング10(コピー9回+移動1回)」番組の10回目のダビングは、「移動」になり、録画元の番組は削除されます。 	78
ダビングしても字幕がダビングされない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画モードを【DR】にして録画された番組を高速ダビングした場合のみ、字幕の情報もダビングされます。ダビング元がHDDやUSB-HDDの場合は、録画モードを【AF】～【AE】にして録画された番組も字幕情報がダビングされます。(字幕がある場合のみ) 	108
USB-HDDを使用できない。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDDの電源が入っていますか。 ➔ USB-HDDの電源を入れたあと、本機の電源を入れてください。 USB-HDDが正しく接続・設定されていますか。 ➔ 正しく接続・設定してください。 本機でUSB-HDDを登録しましたか。 ➔ USB-HDDを使用するには、本機と接続したあと、登録する必要があります。 	<p>準38</p> <p>準38</p> <p>準40</p>
USB-HDDに録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDDに十分な空き容量がありますか。 ➔ 空き容量が少ない場合は、番組をHDDにダビングしたり、削除したりして空き容量を増やしてください。 USB-HDDが保護されていませんか。 ➔ 保護されたUSB-HDDの録画予約は、HDDへ代理録画されます。 	<p>65</p> <p>71</p> <p>102</p>
USB-HDDの番組が消えてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDDを使用中に、雷などの瞬間的な停電、USB-HDDの電源プラグを抜く、プレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 ➔ このような場合、記録されていた番組が消える場合があります。番組がすべて消えた場合や、USB-HDDが動作しない場合は、USB-HDDを登録し直してください。 	準40
USB-HDDに録画予約した番組が、HDDに録画されていた。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDDが無効になっていませんか。 ➔ USB-HDDを正しく接続しているか、またはUSB-HDDの電源が入っているかどうかをご確認ください。 本機に登録されていないUSB-HDDを接続していませんか。 ➔ USB-HDDを登録するか、本機に登録済みのUSB-HDDを接続してください。 USB-HDDが保護されていませんか。 ➔ 保護されたUSB-HDDの録画予約は、HDDへ代理録画されます。 USB-HDDへ録画予約中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の録画予約の続きはHDDへ代理録画します。 	<p>準38</p> <p>準40</p> <p>102</p> <p>40</p>
USB-HDDの番組が再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画したあとで、USB-HDDの登録を解除していませんか。 ➔ 登録を解除してしまうと、USB-HDDを接続しても番組を再生できなくなります。また、再登録する場合は、USB-HDDが初期化されるのでご注意ください。 	準40

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
レグザリンク	レグザリンク機能がはたらかない。	<ul style="list-style-type: none"> レグザリンク機能は、本機と当社製レグザリンク対応テレビを組み合わせ、必要な接続(HDMI接続)と設定を行っている場合だけ、使えます。 レグザリンク機能が有効な状態で、本機の電源プラグやHDMIケーブルを抜いた場合は、レグザリンク機能が無効となります。 ▶ 電源プラグやHDMIケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または【HDMI接続設定】-【レグザリンク・コントローラ】の設定を一度【切】に変更して決定したあともう一度設定を【入】に変更して決定すると、再びレグザリンク機能が有効になります。 	(準)54頁 -
	リモコンがはたらかない。本機だけ、テレビだけ、など一部のボタンを押しても動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機とリモコンのリモコンモードが合っていますか。 乾電池が消耗していませんか。 	(準)23頁 (準)13頁
リモコン	HDDの操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 操作先がHDD(本機のHDDランプが点灯)になっていますか。 	8頁
	ディスクの操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 操作先がディスク(本機のDISCランプが点灯)になっていますか。 	8頁
	USB-HDDの操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 操作先がUSB(本機のUSBランプが点灯)になっていますか。 	8頁
その他	テレビの操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> テレビメーカーの設定をしていますか。 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作だけができないことがあります。 乾電池を交換したり乾電池が消耗したりした場合、テレビメーカーの設定がお買い上げ時の設定(東芝A)に戻ることがあります。電池を交換していない場合は、リモコンの電池をすべて新品に交換してください。電池を交換したあとは、テレビメーカー番号を再設定してください。 	(準)22頁 (準)13頁 (準)13頁 (準)22頁
	何も操作していないのに、本機の内部で音がする。本機の動作音が大きくなる。	<ul style="list-style-type: none"> 番組データの受信中やダウンロード更新中は、動作音がすることがあります。 高速記録対応ディスクを使用してダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。 	-
	【BD視聴制限レベル】、【DVD視聴制限レベル】、【視聴年齢制限】または【インターネット接続制限】のパスワードを忘れた。	<ul style="list-style-type: none"> これらの設定画面でパスワード入力画面が表示されたときに、4737を入力してください。パスワードと制限設定値がクリアされます。新しいパスワードを作成し、設定し直してください。 	91頁 (準)37頁

仕様

一般	電源	AC 100 V 50/60 Hz			
	消費電力	DBR-Z420 : 22W (BSアンテナ電源・USB電源供給時 40W) DBR-Z410 : 19W (BSアンテナ電源・USB電源供給時 37W)			
	待機時消費電力 ^{※1}	瞬速起動：設定した時間帯	アンテナ出力設定：入 地上デジタルアッテネーター：切	DBR-Z420 : 約12.6W DBR-Z410 : 約10.4W	
		待機設定：通常待機	アンテナ出力設定：入 地上デジタルアッテネーター：切	DBR-Z420 : 約7.0W DBR-Z410 : 約7.0W	
		待機設定：省エネ待機	アンテナ出力設定：切 地上デジタルアッテネーター：入	DBR-Z420 : 約0.06W DBR-Z410 : 約0.06W	
	許容動作温度	5 ~ 40 °C			
	許容湿度	80%最大(結露なきこと)			
外形寸法	430 (幅) × 46 (高さ) × 210 (奥行) mm (突起部含む) 430 (幅) × 46 (高さ) × 199 (奥行) mm (突起部含まず)				
質量	DBR-Z420 : 2.4kg DBR-Z410 : 2.1kg				
リモコン	SE-R0435				
HDブルーレイディスク部	録画方式(ブルーレイディスク)	Blu-ray Disc™ Rewritable Format準拠、Blu-ray Disc™ Recordable Format準拠			
	録画方式(DVD)	DVDビデオレコーディング規格準拠、DVDビデオ規格準拠、AVCREC™規格準拠			
	HDD容量	DBR-Z420 : 1TB (1000GB) DBR-Z410 : 500GB			
	録画圧縮方式	MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264			
	録音圧縮方式	ドルビーデジタル、リニアPCM(非圧縮)、MPEG-2 AAC			
	録画可能ディスク	「本機で使えるメディアについて」 98 をご覧ください。			
	録画時間	「記録時間一覧表」 114 をご覧ください。			
	再生可能ディスク	「本機で使えるメディアについて」 98 をご覧ください。			
リージョンコード	ブルーレイディスク : Region A DVD : Region 2、ALL				
チューナー部	受信チャンネル	地上デジタル : VHF (1 ~ 12)、UHF (13 ~ 62)、CATV (C13 ~ C63) BSデジタル : BS000 ~ BS999チャンネル 110度CSデジタル : CS000 ~ CS999チャンネル			
端子部	映像出力 ^{※2}	ピンジャック 1.0 V(p-p) 75 Ω			
	HDMI出力	HDMI端子 19ピン Type A			
	音声出力	ピンジャック 2 V(rms) 1.0 kΩ不平衡			
	USB (前面、背面)	USB (前面)	USB2.0準拠	Type A	DC5 V 最大 500mA
		USB (背面：無線LAN専用)	USB2.0準拠	Type A	DC5 V 最大 500mA
		USB (背面：HDD専用)	USB2.0準拠	Type A	DC5 V 最大 900mA
	LAN (10/100)	10 BASE-T/100 BASE-TX			
地上デジタル入出力	75 Ω F型コネクタ				
BS・110度CS入出力	75 Ω F型コネクタ (最大DC15V、4W)				

※1 待機時消費電力は、以下の設定で測定しております。設定を変更すると消費電力が多くなります。

LAN (レグザリンク) 連携設定 : 使用しない

※2 著作権保護技術の制限により、コンテンツによっては映像出力端子から再生画が出力されない場合があります。

再生画をご覧になりたい場合は、本機とテレビをHDMIケーブルで接続してください。

著作権保護技術の制限に関連し、ソフトウェアの更新により制限内容が更新される場合があります。

仕様・つづき

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- HDD、BD-RE/BD-Rの容量は、「1TB=1000GB」、「1GB=10億バイト」として計算しています。
- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
地上デジタル(HD放送)：17Mbps・BSデジタル(HD放送)：24Mbps・BSデジタル(SD放送)：12Mbps
- 国外で本品を使用して有料放送サービスを受用することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this product in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

最大録画可能数/登録数/文字数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数/登録数は、使用状況や、記録する内容等により、下記の数値より少なくなることがあります。

項目	メディア		AVC フォーマット	VR フォーマット	Video フォーマット
	HDD USB-HDD	BD			
番組数	2000	200	200	99	36
チャプター数(1つの番組内)	999	100	100	上限なし ^{*1}	99
作成できるフォルダ数	99	(ディスクにはフォルダ作成できません)			
チャプター数(メディア内)	上限なし	999	999	999	上限なし
メディア名の文字数	全角40文字 ^{*2}	全角40文字	全角40文字	全角32文字	全角30文字
番組名の文字数	全角40文字	全角40文字	全角40文字	全角32文字	全角28文字

*1 ディスク内の最大チャプター数(999)まで、制限はありません。

*2 HDDのメディア名は変更できません。

- 録画予約数 100
- ダビングリストの番組登録数 36
- 1番組あたりの連続録画可能時間 8時間



- 文字数は、全角文字/半角カナで計算しています。

総合さくいん・用語解説

数字・アルファベット順

AAC (エーエーシー)

Advanced Audio Codingの略で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

AACS (エーエーシーエス)

Advanced Access Content Systemの略で、Blu-ray Disc™で採用されている著作権保護技術です。

AF、AN、AS、AL、AE (録画モード) 20

AVC (録画モード) 20

AVCHD (エーブイシーエイチディー)方式

ハイビジョン画質の映像をハイビジョン対応デジタルビデオカメラでディスクなどに記録できるように開発された規格です。

BD-HD音声設定 93

BD-J

BD-VideoにはJavaアプリケーション(これをBD-Jと呼びます)を含むものがあり、通常のビデオ操作に加えているような双方向の機能を楽しむことができます。

BD-Live™

BD-Live™は、BD-Video(BD-ROM Profile 2.0)の新しい再生機能で、インターネットに接続し追加映像や追加字幕のダウンロード、BD-Jによる通信対応ゲームなどのインタラクティブな機能を利用できます。

CD 99

CPRM (シーピーアールエム) 78

Deep Color (ディープカラー)

従来の8ビットの色数を超える色調表現が可能な技術で、色縞のない、より自然に近い色を再現できます。

Dolby D (ダイナミック)レンジ

Dolby Digitalで記録された番組(タイトル)の音声レベルの最小値と最大値の差のことをいい、夜間などに音量を下げた小さい音にしたときでも聞きやすく再生することができます。

Dolby Digital (ドルビーデジタル)

ドルビーデジタルは、ドルビー社が開発したデジタル音声を圧縮して記録する方式です。この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度(ビットレート)の映像や、より長い記録時間を実現することが可能になります。

Dolby Digital Plus (ドルビーデジタルプラス)

Dolby TrueHD (ドルビートゥルーエイチディー)

Dolby Digital Plusは、Dolby Digitalをさらに高音質、5.1ch以上の多チャンネル対応、広いビットレート化した音声方式です。

Dolby TrueHDは、DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版で、スタジオマスターの音声データを高品位で再生する音声方式です。

両方式とも、ブルーレイディスク規格では最大7.1chまで対応しています。

DR (録画モード) 20

DTS® (ディーティーエス)

DTS社が開発した、デジタル音声システムです。DTS対応アンプなどと接続して再生すると、映画館のような正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。

DTS-HD® (ディーティーエス エイチディー)

DTS®をさらに高音質・高機能化した音声方式で、下位互換により従来のDTS対応アンプでもDTS®として再生できます。ブルーレイディスク規格では最大7.1chまで対応しています。

EP (録画モード) 20

EPG (イーピージー)

Electronic Program Guideの略で、番組表のことをいいます。

GB (ギガバイト)

HDD、USB-HDD、ブルーレイディスクやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。

HDD (ハードディスク(ドライブ))

パソコンや家庭用ディスクレコーダーなどで使われている大容量データ記録装置の1つです。大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。

本機は、このHDDを内蔵しています。(お客様自身でHDDを交換できません。)

HDDについて 110

残量表示 11

録画内容の全消去 104

HD放送(ハイビジョン画質) 136

HDMI (エイチディーエムアイ)

High Definition Multimedia Interfaceの略で、ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーなどのデジタル機器と接続できるデジタルAVインターフェースです。

映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続でき、非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送できます。

HDMI接続設定 93

レグザリンク・コントローラ 94

HDMI CEC (エイチディーエムアイシーイーシー)

HDMI CEC (Consumer Electronics Control) は、HDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

総合さくいん・用語解説・つづき

JPEG (ジェイペグ)

Joint Photographic Experts Groupの略で、静止画像データの圧縮方式の1つです。ファイル容量を小さくできる割に画質の低下が少ないため、デジタルカメラの保存方式などで広く使われています。

形式	112
写真の再生(スライドショー)	53

LAN (レグザリンク)連携設定

準備編50

LP (録画モード)

20

miniB-CASカード

準備編12

デジタル放送用のICカードで、デジタル放送の有料放送の視聴や各種サービスを利用するための必要な情報が書き込まれます。

有料放送の契約	準備編16
---------	-------

MPEG (エムペグ)、MPEG-2 (エムペグツー)、MPEG-4 AVC/H.264 (エムペグフォー エービーシー エイチ)

MPEGはMoving Picture Experts Groupの略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。

MPEG-2は、DVDの記録などに使われる方式です。

MPEG-4 AVC/H.264は、ハイビジョン画質の映像の記録などに使われる方式です。

NTSC (エヌティーエスシー)

日本やアメリカなどで採用されているテレビ方式です。ヨーロッパなどで採用されているPALまたはSECAM方式とは互換性がないため、ヨーロッパなどで買ってきたDVD-Videoは視聴できないことがあります。

PINコード

52

RZプレーヤー

85

RZポーター

85

RZライブ

85

SKP (録画モード)

20

SP (録画モード)

20

TV画面選択

92

USB (ユーエスピー)

Universal Serial Busの略で、周辺機器を接続するためのインターフェースです。本機では、デジタルビデオカメラ/デジタルカメラなどを接続して、写真(JPEG)の再生やハイビジョン画質(AVCHD方式)動画のHDDへの取り込み(ダビング)ができます。

USB-HDD (ユーエスピーエイチディーディー)

USB端子付きの外付けHDDです。USBケーブルを使って本機のUSB端子につなぐことができます。

USB-HDDについて	110
USB-HDDの登録	準備編40
名前の変更	102
保護・保護の解除	102
録画内容の全消去	104

USB機器

USB機器について	112
-----------	-----

VBR (ブイビーアール)、可変ビットレート方式

Variable Bit Rateの略で、映像の動きの多い/少ない部分に合わせて記録する容量を可変制御する方式です。これにより、効率の良い録画が可能になります。

XDE	51
XP (録画モード)	20

あ

頭出し

サーチ	48
スキップ	48
ワンタッチスキップ	48
ワンタッチリプレイ	48

アフターサービス

準備編73

アングル

アングルアイコン	94
再生中の切り換え	51

アンテナレベル

準備編35

「1回だけ録画可能」番組(コピーワンス)

78

インターレース(飛び越し走査)(480i)

テレビに映像を映すときに従来から行われている方式で、1つの画像(有効走査線数480本)を1本とばしの半分ずつ2回に分けて表示します。これにより、1つの画像を1/30秒(30コマ/秒)で映します。

お知らせメール

外部メール	90
内部メール	90
ボード	90

音楽用CD

111

音声・音声言語

音声言語設定	94
再生中の切り換え	50
視聴中の切り換え	19
録画	108

か

画面表示

11

結露(露付き)

準備編59

言語コード一覧

97

コピーガード、コピー制御信号

複製防止機能のことです。著作権保護のため、著作権者などによって複製を制限する信号が記録されているソフトや番組を録画できません。

さ

再生	
一時停止	47
追っかけ再生	49
おまかせプレイ	44
コマ送り/コマ戻し	47
再生開始位置(レジューム機能)	42
市販のソフトの再生	45
写真(JPEG)	53
スロー/逆スロー	47
ハイビジョン画質の動画(AVCHD)	46
早見早聞再生(音声付早送り)	47
早戻し/早送り	47
リピート	49
録画した番組の再生	41
録画リスト画面	43

最大録画可能数/登録数/文字数	132
-----------------	-----

視聴	
チャンネルで選局	17
番組表から選局	17
本機で受信できる放送	109

視聴制限(パレンタルレベル)	
デジタル放送やソフト側で設定した、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生できます。	
BD視聴制限レベル	94
DVD視聴制限レベル	94
デジタル放送の視聴制限	19

字幕放送	
デジタル放送の番組で画面上にセリフなどを文字で表示できる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する【文字スーパー】という機能もあります。	
再生中の切り換え	50
視聴中の切り換え	19
字幕言語設定	94
録画	108

瞬速起動	96
------	----

初期化(フォーマット)	
録画用ディスクを本機で記録できるように処理したり、録画方式を変更したりするときに行います。初期化(フォーマット)を行うと、それまで記録されていた内容はすべて消去されます。	
BDビデオデータ消去	100
USBメモリ	100
個人情報	100
ディスクのフォーマット	101
ネットワーク	100
本体設定	96

スカパー！プレミアムサービスLink (スカパー！HD録画)	38
-----------------------------------	----

● 2012年10月より「スカパー！HD録画」は「スカパー！プレミアムサービスLink」へ名称変更いたしました。

スタートメニュー	
簡単モード	14
スタートメニュー	13

スチルモード	92
--------	----

セカンダリ音声	50
---------	----

セカンダリビデオ	51
----------	----

接続	
HDMIケーブル	準備編12
USB-HDD	準備編38
アンテナ線	準備編12
映像・音声接続ケーブル	準備編21
オーディオ機器	準備編41
ケーブルテレビ	準備編20
テレビ	準備編12
電源プラグ	準備編13
USB機器	10

双方向サービス、通信	
視聴者が自宅にいながら、クイズ番組への参加、アンケートの回答、買い物などをすることができます。利用するにはネットワークの接続と設定が必要です。	

た

待機設定	96
------	----

ダウンロード	準備編55
--------	-------

ダビング	
1回だけダビング可能	76
移動	77
かんたんダビング	70
高速ダビング	77
コピー	77
ダビング10(コピー9回+移動1回)	76
ダビング制限	76
ダビングの種類	69
ダビング方向	69
等速ダビング	77
複数番組のダビング	71, 72

「ダビング10」(コピー9回+移動1回)番組	78
------------------------	----

チャプター	
結合	57
削除	57
チャプター自動生成	94
チャプターとは	113
チャプターリピート	49
分割	57
マジックチャプター	94

ディスク	
構成区分	113
残量表示	11
ディスクメニュー	45
名前の変更	102
ファイナライズ	103
保護・保護の解除	102

総合さくいん・用語解説・つづき

データ放送 109
 お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様がお住まいの地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
 その他に、ネットワークを使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

デジタルハイビジョン
 地上デジタル放送とBSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送(HD放送)があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は1080本(地上アナログ放送の480本の倍以上)あり、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
 また、地上アナログ放送とほぼ同等の画質のデジタル放送の標準画質のテレビ放送(SD放送)もあります。

テレビ画面保護 96
トラック 113
 音楽用CDの曲ごとの区切りを「トラック」といいます。

な	
ネットdeダビングHD	81
ネットdeナビ	87
ノイズリダクション	51

は

バーチャル・パッケージ 52
 一部のBD-Videoでは、他のメディア(ローカルストレージ)にデータをコピーして再生しながらいろいろ機能を楽しむことができ、このようなディスクをバーチャル・パッケージと呼んでいます。
 データのコピーや再生のしかたなどは、BD-Videoによって異なります。

ハイビジョン画質、HD(エイチディー)放送
 HDはHigh Definitionの略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数は720本または1080本です。
 標準画質(SD放送)よりも、高画質・高音質な映像・音声が楽しめます。

はじめての設定	準備編24
番組(タイトル)/チャプター	
HDDやブルーレイディスク/DVDの大きな区切りを「タイトル」、番組(タイトル)の中の小さな区切りを「チャプター」といいます。	
削除	63
番組一覧	43
番組(タイトル)とチャプターについて	113
番組名の変更	62
保護	62
番組表	
受信	22
番組の詳細内容	17

パンスキャン
 標準テレビ(4:3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。

ピクチャー・イン・ピクチャー 51
ビットストリーム
 圧縮されてデジタル信号に置き換えられた信号のことで、対応しているアンブなどによってそれぞれに合った信号に変換されます。

ビットレート
 映像・音声データを記録する際に、1秒間に書き込む情報量のことをいいます。

標準画質、SD(エスディー)放送
 SDはStandard Definitionの略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。有効走査線数480本です。

ファイナライズ
 本機で録画したBD-R、DVD-RW/-Rを、他のブルーレイディスクレコーダーやプレーヤーなどで再生できるようにする機能です。

フォルダ 64
付属品 準備編4

プレイリスト	
おまかせプレイリスト作成	60
奇数チャプタープレイリスト作成	60
偶数チャプタープレイリスト作成	60
手動選択プレイリスト作成	60

プログレッシブ(順次走査)(480p)
 テレビに映像を映すときに、1つの画像(有効走査線数480本)を一度に表示し、1/60秒(60コマ/秒)で映します。
 インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。

編集	56
放送受信設定	準備編32
放送の種類(地上、BS、110度CSデジタル放送)	109
ポップアップメニュー	45

本体

前面	8
背面	準備編5

本体設定	
項目と設定内容	92
設定のしかた	92

ま

マルチ番組(マルチビュー)

1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送です。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

再生中の切り換え	51
視聴中の切り換え	19
未使用時自動電源オフ	96
メディア	
本機で使えるメディア	98
メディアの管理	102
メッセージ	116
文字スーパーの表示切換	準備編33
文字入力	68
持ち出し用番組	
端末機器へダビング	85
持ち出し用番組の録画	86
持ち出し用番組への変換	86

ら

ラジオ放送 109

リージョンコード(再生可能地域番号)

BD-VideoやDVD-Videoは、国によって再生できる記号や番号(これをリージョンコードといいます)が分けられています。日本の場合、BD-Videoは「A」、DVD-Videoは「2」になっており、本機ではその記号または番号を含んだソフトだけ再生できます。

リニアPCM(ピーシーエム)

PCMはPulse Code Modulationの略で、リニアPCMはデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

リモコン

乾電池の入れかた	準備編13
テレビ操作	準備編22
ボタン名と働き	9
リモコンモード	準備編23

レグザリンク

HDMI CEC (Consumer Electronics Control) を使用した、HDMIで規格化されている当社製レグザシリーズ(テレビ)との連動操作が可能になる機能です。

レグザリンク・コントローラ	準備編54
レグザリンクシェア	準備編50
レグザリンクダビング	80

レジューム(つづき再生)

再生中に停止すると停止位置が記憶され、記憶している停止位置から再生を始めることができます。

レターボックス

標準テレビ(4:3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯がつかます。

録画

一時停止	35
一発予約	25
イベントリレー	29
おまかせ自動録画	36
時刻指定予約	30
自動追跡	29
代理録画	39
同時録画	31
番組検索	26
番組表予約	28
ぴったり録画	29
毎週/毎日録画	30
予約一覧	32
予約スキップ	34
予約の内容を変更	33
予約を確認	32
予約の取り消し	34
録画制限	20
録画モード	20
録画予約の停止	35
ワンタッチタイマー	21

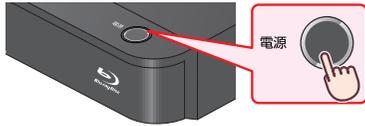
商品のお問い合わせに関して

リモコンでも本機のボタンでも操作できなくなったときは、以下の操作をしてみてください

① 本機の  を8秒間以上押し続けて、電源を切る

② 電源プラグを電源コンセントから抜き、数分間待つ

8秒以上押し続ける



③ 電源プラグを電源コンセントに差し込む

④ 電源を入れて、動作を確認する

※この操作をしても正常に動作しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、修理をご依頼ください。

基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ / DVD <レグザ> お客様サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

『東芝DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

(携帯電話からの
ご利用は)

ナビダイヤル
(通話料: 有料)

0570-00-3755

※間違い電話が増えております。電話番号をよくお確かめのうえ、おかけいただきますようお願いいたします。

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません

(PHS や IP 電話
からのご利用は)

(通話料: 有料)

03-6830-1855

受付時間: 365日 9:00 ~ 20:00

(FAX)

(有料)

03-3258-0470

- ・「東芝 DVD インフォメーションセンター」は株式会社東芝 デジタルプロダクツ & サービス社が運営しております。
- ・お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・東芝グループ会社または協力会社に対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。



愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダー 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、点検をぜひ!

故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか?

- ・再生しても音や映像が出ない。
- ・煙が出たり、異常なおいや音がする。
- ・水や異物がはいつた。
- ・ディスクが傷ついたり、取り出しができない。
- ・電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- ・その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対に行しないでください。

©2013 Toshiba Corporation
無断複製および転載を禁ず

株式会社 **東芝**

デジタルプロダクツ & サービス社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

*所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

EAS11JH / EAP11JH / EAS10JH / EAP10JH

2VMN00071A ★★★★★

Printed in China



* 2 V M N 0 0 0 7 1 A *